

第七十三回帝國議會 衆議院 國民健康保險法案委員會會議錄(速記第五回)

付託議案
國民健康保險法案(政府提出)

會議

昭和十三年二月二日(水曜日)午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 添田敬一郎君

理事小笠原八十美君 理事盛島 明長君

理事北 勝太郎君 理事佐竹 晴記君

高田 耘平君 清水留三郎君

中崎 俊秀君 松田喜三郎君

木原 七郎君 山田 順策君

成島 勇君 野方 次郎君

高見 之通君 樋口善右衛門君

世耕 弘一君 西川 貞一君

岩元榮次郎君 本田 義成君

松尾 孝之君 鹽川 正藏君

小野 廉君 安倍 寛君

守屋 榮夫君 鈴木 正吾君

河合 義一君 井上 良次君

田中 耕君 田中 養達君

出席政府委員左ノ如シ

厚生政務次官 工藤 鐵男君

厚生參與官 山本 芳治君

厚生省體力局長 兒玉 政介君

厚生省衛生局長 林 信夫君

厚生省豫防局長 高野 六郎君

保險院長官 進藤 誠一君

保險院社會保險局長 清水 玄君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

國民健康保險法案(政府提出)

○添田委員長 ソレデハ昨日ニ引續キ質疑ヲ願フコトニ致シマス——河合義一君

○河合委員 本法案ハ最重要ナルヲ帶ビテ居ル法案デアリマスガ、私ハマダ議員トシテハ新米デアリマシテ、慣例等モ知ラナイ

ノデスガ、斯ウ云フ重要ナル法案ヲ審議致シマス

委員會ニ、時刻ガ參リマシテモ、參集スル委員ガ少數デアルト云フヤウナコトハ、甚ダ遺憾ダト思ヒマス、聞ク所ニ依リ

マス、此法案ニ付キマシテハ、既ニ七十議會以後ニ於キマシテ、醫師會ト其他ニ一ツノ妥協ガ成立シテ居ル、餘リ油ガ乗ラナイデハナイカト云フヤウナコトヲ聞クノデアリマスガ、甚ダ遺憾ニ思フノデアリマス、

此點一ツ委員諸君ノ注意ヲ喚起シタイト思ヒマス

ソレカラ私ハ厚生大臣ノ御出席ヲ待チマシテ質問ヲ致シタイト云フヤウナコトハ申

サナイノデアリマス、特ニ大臣ノ御意見ヲ承リタイト申シマス點ダケ申上ゲマシテ、

速記録ニ依リマシテ次ノ機會ニ於テ、大臣カラ御答辯ヲ願フコトニ御願致シタイト思ヒマス、二三ノ質問ヲ致シタイト思フノデアリマスガ、モウ既ニ幾回トナク繰返サレ

マシタ代行ノ問題デアリマス、ドウモマダ得心ガ出來マセヌノデ、重複スルヤウデアリ

マスアレドモ、併シ私ノ申述ベマス點ハ、本席ニ於キマシテドナタカラモ聽カナイヤウ

ナ點デアリマス、決シテ重複ハシナイト思ヒマス、一體國民ノ健康ヲ保持増進スルト

云フヤウナ重要ナル國策ヲ遂行スルノニ、十年トカ二十年トカ氣長イコトヲ言ハズ

ニ、成、ベク早く實施完成スル必要ガアルノデハナカラウカト私ハ思ヒマス、若シアリ

ト致シマスルナラバ、一ツ國民總掛リデ全機關ヲ働カシテ、其完成ニ努力スベキデハ

ナイカト思フノデアリマス、全國ノ醫療組合ニモ代行サセレバ、産業組合ニモ代行サ

セ、醫師會ニモ御盡力ヲ御願致シマシテ、此國策ヲ遂行スベキデアルト思フノデアリ

マス、過日工藤政府委員ガ提案理由ヲ述ベラレマシタ中ニ、醫療組合ニ代行サス場合

ノコトニ關シテ、斯ウ云フヤウナコトヲ言ハレマシタ、醫療ニ關スル施設ヲ行ヒ、之

ニ關シ相當ノ經驗ヲ有シ訓練ヲ經テ居リ、本事業ヲ完全ニ遂行シ得ル能力ヲ有スルモ

ノ、之ニ限ルト云フコトデアリマスガ、代行ヲ醫療組合ノミニ限リマシテ、而モ此條件ヲ付スルコトハ、國民健康保險組合ノ發

達普及ヲ阻止スルモノデアッテ、決シテ普及ニ資スルモノデハナイト思フノデアリマス、

私ハ此言葉ヲ了解スルノニ苦シムノデアリマス、ナゼナレバ、國民健康保險組合自體

ニ必ズ醫療ノ施設ヲ爲スベキモノデアルト云フヤウナ規定アリト致シマスナレバ、ソ

レハ此條件ヲ具備スル醫療組合ニ限り代行ヲ許可スルト云フコトハ、一應了解ガ出來

ルノデアリマス、併シ國民健康保險法案ニ於キマシテハ、醫療ノ給付ヲ爲スニ當リマ

シテ、自由選擇ト云フコトガ立前ニナッテ居ルノデアリマスカラ、在來ノ開業醫カラ醫

療ヲ受ケルコトガ本則デアルト云フコトガ屢、言ハレタノデアリマス、ソレデアリマ

スカラ、醫療ノ施設ナキ産業組合ニ代行サシテモ何ノ差支モナイノデアリマス、又過

日來ノ政府委員ノ御答辯ヲ聽イテ居リマス

ルト、産業組合ハ物ヲ取扱フ組合デアッテ、國民健康保險組合ハ人ヲ取扱フ組合デアルカラ、代行ハサセラレナイト云フヤウナコトヲ聽イタノデアリマスガ、國民健康保險組合ノ事務ノ内容ヲ見マスト、産業組合デモ出來ル事柄ガ大部分デアッテ、人ヲ取扱フト云フ部分ハ醫療ノ點デアリマシテ、是ハ在來ノ醫師カラ受ケルコトニ致シマスレバ、別ニ何ノ差支モナイノデアリマス、當局ノ御答辯ハ甚ダ意味ヲ成サナイヤウニ私ハ考ヘマスノデ、此點一ツ明瞭ナル御答辯ヲ承リタイト思フノデアリマス

○進藤政府委員 只今ノ御質問ニ御答申上ゲマス、國民健康保險ヲ成ベク速ニ普及サセナケレバナラスト云フコトニ付キマシテハ、全ク御同感デゴザイマシテ、先達デモ申述ベマシタヤウニ、當局ト致シマシテハ極力早く普及サセルヤウニ努メタイト思ヒマス、是ハ豫算ノ關係デ已ムヲ得ズ現在ノヤウニナッテ居ル次第デアリマスガ、厚生省ガ出來マシタ趣旨カラ考ヘマシテモ、將來ハ極力早く普及スルヤウニシタイト思ヒマス、次ニ其促進策トシテ、斯様な新ナ組合ヲ作ッテヤルヨリモ、現在アル醫師會トカ、産業組合トカ有ユル團體ヲ動員シテ、之ニ當ラセタナラバ宜クハナイカ、

斯様な御説デ、一應御尤デゴザイマスルガ、是ハ先達テ以來度々申述ベマシタヤウニ、國民健康保險ハ唯醫療ヲ安ク受ケルコトガ出來ルヤウニスルト云フ經濟的ナ目的ダケデハナイノデアリマシテ、ソレ以外ニ積極的ニ國民ノ健康ヲ増進スルト云フ目的ガ大事ナノデアリマス、現在一般ノ醫療ト云フモノハ、開業醫ト患者トノ自由關係ニ任セラレテ居リマシテ、隨テ現狀ガ決シテ皆ク行ッテ居ルトハ思ヒマセヌ、隨ヒマシテ此儘デ宜イト云フナラバ、唯經濟上安イノガ宜イト云フコトニナルカモ知レマセヌガ、ソレデハイカナイノデアリマシテ、診療方針ヲ將來適正ニ合理化シテ行キ、最モ内容ノ良イ醫療ト云フモノヲヤラシテ、サウシテ國民ノ病氣ニ對スル完全ナ治療ヲ爲シ、更ニ健康ヲ増進スル、斯ウ云フコトガ目的ナノデアリマシテ、隨ヒマシテ此目的ヲ達成スル爲ニハ、今マデアル色々ナ目的ヲ持ッテ居ル他ノ組合ニ片手間デヤラセルト云フコトデハ、ドウシテモ此目的ヲ遂行スルコトガ出來ヌ、斯様ニ認メマスノデ、新ニ別ノ組合ヲ作ッテヤル、斯ウ云フコトニシタ次第デアリマス

○河合委員 只今ノ答辯デアリマスガ、此度ノ法案ガ醫療費ヲ安クスルノガ主眼デア

ルト云フヤウナコトハ、私ハ申上ゲタノデハアリマセヌ、醫療費ノ負擔ヲ分散スルト云フ風ニ、過日來ノ御答辯カラモ承知シテ居リマスノデ、只今私ガ質問致シマシタ言葉ノ中ニモ、醫療費ヲ安クスル爲ニ是ハ作ラレタモノデアルト云フヤウナコトハ申シテ居リマセヌ、モウ一ツ只今仰シヤッタ中ニ承服出來マセヌハ、片手間ニヤルト完全ナ醫療ガ出來ナイ、サウ云フ内容ノ整ハヌヤウナ醫療ヲヤラシテハイケナイカラ、代行ヲ許サヌノデアルト云フコトヲ申サレマシタガ、之モ私ノ質問ノ趣意ガ徹底シナイ爲ニ、サウ云フ御答辯ガアツタモノト私ハ考ヘルノデアリマスガ、此醫療ノ内容ノ善シ惡シハ、實ハ醫療ノ給付ヲ受ケル者ガソレハ選擇スルノデアリマシテ、若シオ醫者サンガ十人アリトスルナラバ、一番自分ガ信用スルオ醫者サンノ所ヘ行クノデアリマス、内容ガドウ斯ウト言ハレルコトハ、何モソレハ問題ニナラヌノデアリマス、自由選擇ニ委スト云フコトハ、洵ニ結構ナコトダと思フノデアリマス、産業組合ニ代行サセマシテモ、醫療ノ點ハ自由選擇ノ餘地ガ置イテアルノデアリマスカラ、在來ノオ醫者サンニ診テ貰フノデアリマス、唯金ヲ寄セルトカ、或ハ給付スルトカ云フヤウナ手續上ノ

コトダケナノデアリマス、サウ云フ事務ハ産業組合ニ於キマシテハモウ熟練シテ居ルノデアリマスカラ、其部分ダケ産業組合ニヤラセマシテ、サウシテ醫療ノ點ハ自由選擇ヲ以テ、在來ノ開業醫カラ受ケルト云フコトニスレバ、是ハ差支ナイト思フノデアリマスガ、其處ヲハッキリシテ戴キタイノデアリマス、私ハ産業組合ニ代行サセルコトニ依ッテ、醫療ノ内容ガ低下スルト云フヤウナコトハ考ヘマセヌ、過日來其點ガ少シモ明ニサレナカッタノデアリマス、唯人ヲ扱フ組合ト物ヲ扱フ組合ト違フト云フヤウナコトバカリ論ゼラレテ居リマスガ、此國民健康保險組合ノ事務ノ内容ガ、物ヲ取扱フ部分モアリマスシ、人ヲ取扱フ部分モアリマスシ、又産業組合ノ一般ノ部分ニモサウ云フヤウナ部分モアルノデアリマスカラ、出來ルダケノ所ヲ産業組合ニヤラセマシテ、サウシテ本來ノ醫療ノ點ハ在來ノオ醫者サンニ御委セスルノデアリマスカラ、決シテ差支ナイト思フノデアリマス、サウ云フコトヲ行フコトニ依ッテ醫療ノ内容ガ低下スルト云フヤウナコトハ考ヘラレナイノデアリマス、今日段々醫學ガ進歩シテ居リマシテ、サウ云フコトヲ申スト致シマス、今日ノオ醫者サンノ腕前ガ段々低下シツ、ア

ルト云フコトヲ前提ニシナケレバ、斷定スルコトガ出來ナイ譯デアリマス

○進藤政府委員 重ネテノ御質問デゴザイマスルガ、其點ヲ御答ヘシタ積リデアリマス、現在ノヤウニドノ開業醫ニデモ自由選擇デ掛レバ宜イ、ソレニ對シテ組合ガ金ダケ仕拂フト云フコトデアリマスナラバ、ソレハ産業組合デモ何デモ宜イノデアリマスガ、サウデハナイノデアリマス、開業醫ニ診テ貰フニシテモ唯漫然任カスノデナク、其開業醫ト適正ナ契約ヲ致シ、其醫療ノ内容マデモ此組合ハ能ク見テ行キ、將來益、改善シテ行カウ、斯ウ云フノデアリマシテ、自由ニ全然任カシテ、ソレカラ先ノコトハ組合ハ知ラナイ、唯金ヲ拂フ方法ノミダト云フノナラバ、信用組合デモ何デモ宜イカモ知レマセヌガ、サウ云フノデナク、ヤハリ診療ノ内容ニ此組合ト云フモノハ重キヲ置ク、ノミナラズ此診療以外ニ積極的ニ體力増進ト云フコトニ付テ色々施設ヲサシテ行カウ、斯ウ云フノデアリマシテ、性質ガ違ヒマス、隨ヒマシテ性質ノ類似シテ居ル所ノ醫療利用組合ト云フモノナラバ、是ハ代行サシテモ、宜カラウト云フノハ、ソコニアルノデアリマシテ、全然關係ノナイ、金ヲ貸シタリ、或ハ生産物ヲ販賣シタリ、

サウ云フコトヲヤッデ居ル組合ニハ、只今申上デマシタヤウナ目的ヲ持ッデ居ル此事業ヲ代行サシテハ宜シクナイト思ヒマス、金ヲ集メルト云フ點カラ言ヘバ、ソレハ産業組合ニ協力シテ貰ッデヤル方法ハ宜イカモ知レマセヌガ、此組合ノ主タル使命デアアル醫療ト云フコトニ付テ、代行サセルコトハ出來スト思ヒマス、隨ヒマシテ産業組合中ノ醫療利用組合ト云フモノニハ、代行サセルノガ適當デアラウ、斯様ニ考ヘル次第デアリマス

○北委員 一寸關聯事項デ御尋致シマス、今ノ御問答デ非常ニ私不審ヲ感ジテ來テ居ル、政府委員ハ、産業組合ノ代行ハ片手間デハ出來ヌ、斯ウ云フヤウナ御話デアアル、又昨日モ大臣ガサウ言ハレタノデアリマシガ、産業組合ハ物ヲ扱フモノデ人ヲ扱フモノデナイ、洵ニ不思議ナコトヲ言ハレタノデアリマス、大臣モ政府委員モ、實ハ農村ノ事情ヲ御分リニナッデ居ラスシ、産業組合ト云フモノヲ御分リニナッデ居ラス、斯ウ思ハレテナラスノデアリマス、或ハ釋迦ニ説法カモ知レマセヌガ、産業組合ハ決シテ物ヲ扱フダケノモノデハナイノデス、産業組合ト云フ名前ガ大體惡イノデスガ、是ハドウセ直サナケレバナラスト云フ議論ガ随分

アル、ソレガ爲ニ先入主ハドウモ物ダケ扱フモノダト云フヤウニ考ヘラレテ居ルヤウデアリマス、實際産業組合ノヤラナケレバナラスコトハ何デアアルカト云フト、所謂産業ト經濟トニツデアアル、産業ト經濟トニツガ、産業組合ノヤラナクテハナラスコトデアリマシテ、此醫療費ノ如キモ、是ハ經濟上ノ重大問題デアリマス、之ヲ産業組合ガ取扱ッテヤラスデ誰ガ取扱ッテヤルカ、最後ニ貸スノハ、兎ニ角農村デハ産業組合ガ貸ス、是ハ産業組合ガ解決ヲ付ケテヤラナケレバナラスコトデアリマシ、又決シテ産業組合ト云フモノハソシナモノダケデハナイノデアリマス、精神的團結デアリマシテ、既ニ共濟事業ト云フモノヲ盛シニヤッテ居リマス、御葬式ノ時ニハ幾ラヤウカ、或ハ色々ナ災害ニ罹ッタ時ハドウスルトカ、共濟事業ト云フモノハ皆入ッデ居リマス、何故カト言フト、相互扶助ノ團體デアアル、是ハ本當ニ物ヨリハ精神デスヨ、精神ノ方ニ重キヲ置イタ仕事ヲシテ居ルノデアリマス、ソコデ是ハ産業組合ト云フ名前ハ宜クナイ、共同組合ト云フ名前ニ直セト今盛シニ言ウテ居ル、共同組合ト云フ名前ニスルノガ當リ前デアアル、共同ノ經濟、共同ノ力デ總テノ經濟問題ヲ解決シテ行ク、斯ウ云フノデ

アリマス、更ニ進ンデ精神問題マデ解決ヲ付ケテ行カウ、斯ウ云フヤウナコトニナッテ居ルノデアリマシテ、産業組合ニ對シテ單ニ物ダケ扱フナドト云フコトハ、是ハ本當ニ楯ノ半面ダケシカ見テ居ラレス結果デアリマス、今ノ御話デハ、片手間デハイカス、産業組合デハイカス、是ハ當リ前ノ國民健康保險組合デナケレバイカス、斯ウ言ハレルノデアリマスガ、是亦頗ル農村ノ實情ヲ御分リニナッデ居ラス、醫療ノ内容マデモ國民健康保險組合ガ立入ルノダ、本當ニ醫療ノ内容マデ皆立入ッテ一々醫者ノ仕事マデヤルノナラバ、是ハ醫師會ニヤラセタ方ガ宜イ、農村デハ之ニ適スル人ハ一人モ居マセヌ、斷然居ナイ、實際ヤッテ見ルトドウナルカト云フト、産業組合ノ當事者ハ皆組合長以下ニナル、是ハ農村ノ實情カラヨク御考ヘ下サルト直グ分リマス、必ズナル、サウスルト結局ハ同ジモノデアアル、共同ジモノガ國民健康保險組合ト云フ名前ガ特別ニ付イタカラ、醫療ノ内容ノコトハ關與出來ル、是ハ産業組合長ト云フ名前デアアルガ故ニ、代行組合長ト云フ名前デアアルガ故ニ、此方ノ關與ハ薄クナッテ來ルトカ、ソシナモノデハ全然ナイ、是ハ農村ノ實情ヲ御知リニナラヌカラデアルト思フノデアリマス、此點大變ナ履違ヒ

ガアルト思フノデアリマス、昨日ノ大臣ノ御答辯ト言ヒ、只今ノ政府委員ノ御答辯ト言ヒ、是ハ全ク農村ノ事情ヲ御知りニナラヌト、産業組合ト云フモノヲ大體履違ヘテ居ラレル、此結果デアルト思フノデアリマス、私ノ見解ニ若シ間違ヒガアルト思フナラバ、一ツ御指摘ヲ願ヒタイ

○高田委員 私モ其點ニ付テ深ク當局者ノ意見ニ疑問ヲ持ツ、産業組合ハ物ヲ扱フト云フコトデアリマスガ、ソレナラバナゼ産業組合ニ醫療利用組合ヲヤラセルカ、醫療組合ヲ産業組合ニヤラセルト云フコトヲ認メテ居レバ、其産業組合ガ醫療組合ヲヤラナイデ、健康保險組合ノ仕事ヲヤッテモ何モ差支ナイ、醫療組合ハ非常ニ複雑面倒デア、健康保險組合ハ唯金ヲ集メテサウシテ恙ナク出セバ濟ムノデ、金ヲ集メルダケデ、何カ他ニアリマスカ、健康診斷ト云フノモアルガ、是ハ附隨ノ仕事デア、主トシテ、ヤルノハ組合員カラ金ヲ集メテ、病人ガアツタ時ニ金ヲ出スト云フ仕事デア、何モ難カシイモノデハナイ、此醫療組合ト云フ難カシイ仕事サヘモ産業組合ニヤラセテ居ル以上、健康保險組合ヲヤラセルコトハドウモイカスト云フコトハ少シモ意味ガ徹底シマセヌ、ドウ云フノデセウ、其點醫療組合

ヲヤラセヌノナラ宜イ、醫療組合ヲヤラセルコトヲ認メテ居ル以上ハ、簡單ナ健康保險組合ノ仕事ヲ代行サセルコトハ何等差支ナイ、ソレノミナラズ、片手間々々ト言ハレルガ、共存共榮ノ爲ニハ片手間デモヤラセルノデア、然ルニ拘ラズ此間申上ダタ七百六十圓ノ内譯ヲマダ出シマセヌ、農村ノ中流以上ノ家デハ一軒ノ家デモ千圓ノ金ハ掛リマセウ、ソレヲ農村ノ殆ド全部ヲ組合員ニ加入サセテ置イテ、其仕事ヲ八百圓カ七百圓ノ金デ仕事ガ出來ルト云フノハ、殆ド空想ダト思フ、是ハ迎モ出來マセヌ、金ヲ掛ケルカ掛ケヌカト云フコトガ此成否ニ關係スル、故ニ金ヲ少クシテヤラセルト云フコトハ、詰リ産業組合ニヤラセルト云フコトデアリマス、此位明ナコトハナイト思フ、ソレデモ尙ホドウシテモ斯ウシテモ別ニ健康保險組合ヲ作ラセナケレバナラスト云フコトナラ、餘リニ當局者ハ偏見ト申シマスカ、サウ云フ譏リガアルト思フ、醫療組合ノ仕事ハ産業組合ニヤラセル、健康保險組合ハ仕事ガ變ルカラ、産業組合ニヤラセスト云フノデハ唯形式ダケデ、實體カラ言フト意味ヲ爲シマセヌ、ドウシテモ其意味ガ分リマセヌ、唯形式ニ互レバサウデアリマセウ、併シ形式デハイケマセヌ、仕

事ノ實質ヲ擧ゲナケレバイケマセヌ、ソレニハ産業組合ニ代行サセル、金ヲ集メル、是ハ極メテ簡單デス、唯其産業組合モ有ユル産業組合ニヤラセルト云フコトデハイカスト思ヒマス、所謂基礎ノ堅實ナ組合ニヤラセルト云フコトニナレバ、非常ニ總テガ便利デア、町村長ヲ片手間ニ理事長ニシテヤラセテモ仕事ハ出來マセヌ、其點ハ能ク御理解下スデ、好イ産業組合ニ代行サセルト云フコトニナラナケレバ、當局者ハ仕事ヲ誤リマスヨ、其點ハドウデスカ

○工藤政府委員 産業組合ニ代行セシムルノモ、御話ノヤウナ點ダケヲ基礎ニシテ行クト、ソレモ一案デアリマセウ、或ハ又漁村ニ於テハ漁業組合、山村ニ於テハ山林組合、或ハ農業組合等、是ハ何レニシテモヤラウト思ヘバ差支ハナイデセウケレドモ、茲ニ厚生省ガ時代ノ要求ニ應ジテ生レテ、此醫療行政ヲ如何ニスレバ國民ノ體力ノ問題ニ付テ好イ影響ヲ與ヘヨウカト云フコトニ付テ、一ツノ政策トシテ是ハ考ヘタノデス、代行ハ即チ代行デアッテ、一時ノ便法トシテ之ヲ圖ツラドウカト云フコトデアリマスケレドモ、政府ノ方針ハサウデハナイ、國民ノ體位ガ低下シテ産業ニモ、國防ニモ非常ナル影響ヲ與ヘルト云フ今日ニ於

テハ、先ヅ醫療ノ點カラモ考ヘテ、或ハ又其他國民ノ體力増進ト云フ點カラモ考ヘテ茲ニ一本立ノ醫療施設ヲ完成シヨウト云フ、即チ國民健康保險法ニ依ッテ、特別ナル施設ニ依ッテ行カウト云フノデアリマス、代行シ得ルモノハ獨リ産業組合ノミデハアリマセヌ、比較シタラ比較的宜イト云フコトガアルカモ知レナイ、併シ此法律ヲ拵ヘテ國民ノ保健衛生ノ上ニ、體位増進ノ上ニ、國家トシテ當然ナル義務ヲ果スト云フ爲ニ此法律ヲ拵ヘタモノデアリマス、一時ノ便宜ノ爲ニ他ノ機關ヲ利用スルト云フコトハ必シモ不可トハ申シマセヌガ、立案ノ趣旨ハソコニアルノデアリマス、ソレデアリマスカラ産業組合ガ冠婚葬祭、或ハ其他國民ノ經濟的生活ノ上ニ、精神的ニモ物質的ニモ貢獻シテ居ルト云フコトハ、無論政府モ認メテ居ル、又吾々ガアノ法案ニ協賛ヲ與ヘタ所以ノモノハ之ヲ認メテ居ルカラデア、ケレドモ大體ニ於テ此目標ハ違ッテ居ル、ソレハ人間ノ生活ハ經濟的本位ニ見ル場合モアルダラウシ、人格的ニ見ル場合モアルダラウシ、或ハ進ンデ産業ト云フ方面カラ見ル場合モアルデアリマセウガ、此健康保險法ヲ制定スルニ至ツタ趣旨ハ、先刻申上ダタ通り國民ノ健康増進ノ上ニ、體位

向上ノ上ニ何等カノ施設ヲシナケレバナラ
スト云フコトニナレバ、之ヲ一本立ニシテ
私共ハ完成セントシテ居ル、但シ時ノ状況、
財政ノ状況、其他ノ状況ニ依ッテ理想通り
ニ完成ハ出来マセヌカラ、先以テ來年度ヨ
リ之ヲ實施シテ、著々トシテ偉大ナル目的
ヲ——即チ國民ノ體位ヲ向上シ、國力ヲ増進
スルト云フ偉大ナル目的ヲ以テ茲ニ生レタ
ノデアリマスカラ、代行問題ト云フモノハ、
已ムヲ得ザル場合ニ於テ執ルベキ手段デアッ
テ、此本質ヲ以テ行キタイト云フノガ私共
ノ立案ノ趣旨デアリマス、併シハ斯ウス
レバ宜イ、ア、スレバ宜イト云フ議論ハ色
色アリマセウ、恐ラクハ澤山ノ議員諸君中
ニハ様々ノ御意見ヲ持ッテ居ラシヤル方モ
澤山アリマセウガ、政府ノ見ル所デハ、此
健康醫療行政、或ハ保健行政ノ上カラ此方
法ヲ以テ進ミタイ、隨テ此點ヲ明ニシテ御
協賛ヲ得テ居ル次第デアリマスカラ、代行
サシテモ宜イデハナイカ、惡イデハナイ
カト云フ點ニ御見込モアリマセウケレドモ、
政府當局者ハ此大目的ノ上ニ立ッテ居ルト
云フ點ダケハ、特ニ御諒承ヲ願ヒタイノデ
アリマス、極メテ高遠ナル理想ヲ以テ、此
立案ヲシテ居ルト云フ趣旨ダケハ、御認ヲ
願ヒタイと思ヒマス

○河合委員 只今ノ御答辯デアリマスガ、
高遠ナル理想ヲ持ッテ居ルト云フ點カラ申
シマス、私達モ政府ニ劣ラヌと思ッテ居
リマス、ソレナラバ一體七十議會ニ第九條
ニ於キマシテ、産業組合ニ代行サシテモ宜
イト云フヤウナコトヲ、何故提案サレタノ
デアリマセウカ、其後ニ於テ非ヲ御悟リニ
ナッテ御改メニナッタノデアリマセウカ、只
今ノ御答辯ヲ聽キマス、甚ダ堂々タル御
意見デアリマスガ、ソレナラバ何時ドウ云
フ機會ニ於テ其非ヲ御悟リニナッタノデア
リマスカ、全然反シテ居ルト思ヒマス、ソ
レカラ代行ト云フ文字ガ妥當デナケレバ、
外ノ文字ヲ使ッテモ宜イノデス、假ニ私ガ議
會ニ參リマス時ニ家ヲ出マス場合ニハ、省
線電車ニ乘ッテ行キタイと思ッテ出マシテ
モ、友人ガ自動車ニ乘ッテ參リマシテ、一ツ
之ニ一緒ニ乘ッテ行カナイカト言ヘバ、ソレ
ハ乘ッテ行ッテモ宜イト思フ、目的ヲ達スレ
バ宜イノデス、國民ノ健康ヲ保持増進スル
ト云フヤウナ偉大ナル目的ヲ達成スル爲ニ
私ハ言フノデアリマシテ、何モ産業組合ニ
仕事ヲヤラシタイト云フ爲ニ私ハ言フノデ
ハナイ、ソレハ本來カラ申シマスナラバ、各
村ニ國民健康保險組合ナルモノガ後カラ後
カラト設立サレマシテ、サウシテ一二年ノ

間ニ普及完成ガ出来レバ甚ダ結構デアリマ
ス、併シソレハ困難デアリマスカラ、一日
モ早く國民ノ健康ヲ増進スルト云フ偉大ナ
ル目的ヲ達成スル爲ニ、一ツ産業組合ノ協
力——私ハ是ハ産業組合バカリデハナイト
思フ、醫師會ニ於テモ一ツ双肌脱イデ掛ッ
テ貰ヒタイ、聞ク所ニ依リマスレバ、醫師
會ニ於テモ色々ナ點デ反對サレタト云フコ
トデアリマスガ、醫師會ガ御考ニナッテ居ル
ヤウナ杞憂ガ實現シマシタ場合ハ、私ハ五
万ヤ六万ノ才醫者サンハ、國家デ其生活ヲ保
障シテモ宜イト思フ位デアリマス、斯ウ云
フ厚生省ガ出来マシテ、其第一歩トシテ斯
ウ云フ社會立法ヲ制定サレルノデアリマス
カラ、其實ヲ舉ゲルト云フコトニ、一ツ狙
ヒ所ヲ決メテ貰ヒタイ

○工藤政府委員 御趣旨ハ能ク了解致シマ
シタ、同ジ目的ニ向ッテ其協力ヲシテ戴クト
云フコトハ、私共ノ深く感謝スル所デアリ
マス、最初ノ立案ハ——第九條ノ問題ハ御
承知ノ通りデアリマスガ、其非ヲ悟ルトカ
悟ラストカ、サウ云フ意味デハアリマセス、
非デアッタカモ知レマセヌガ、併シサウ云フ
意味デナク、私共其法案ヲ協賛スル一人ニ
加ッテ居ッタノデアリマスガ、凡ソ法律ヲ作
ル場合ニ於テハ、其法律ノ目的ヲ達成スル
爲ニハ、ドウシテモ關係アル方面ノ協力ヲ
要スルノデアリマス、先ノ原案ノ九條通り
デ行クノモ一ツノ方法デアリマセウガ、ア
レヲ削除シテ、他ノ條項ニ依ッテ行クノモ亦
協力ヲ求メル所以ノ一ツトナル場合モ多イ
ノデアリマスカラ、政府ハ非ヲ悟ッテ云々ト
云フヨリモ、寧ロ議會ノ輿論ヲ尊重シタノ
デス（佐竹委員「醫師會ノ輿論ヂヤナイカ」
ト呼フ）無論其通りデス、議會ニ於テ斯ウ
シタラ宜イト云フコトヲ、各方面ノ方々カ
ラ議論ガアッテ、結局其點ニ於テ政府モ當然
輿論ヲ尊重スル必要モアリマシタラウシ……
〔佐竹委員「何ヲ言フカ、醫師會ト妥協
シタノヂヤナイカ」ト呼フ〕
○添田委員長 佐竹君、靜肅ニ
○工藤政府委員 更ニソレヨリモ一層保健
ニ關スル相當ナル調査機關ヲ設ケマシテ、
其機關ニ諮問致シマシタ結果、各般ノ方面
カラ之ヲ審査致シマシタ結果ガ、茲ニ成案
ヲ得タノデアリマス、私共ハ政府ガドウト
云フノヂヤナイ、是ハヤハリ國民ノ健康狀
態ヲ良クシテ行キタイト云フ爲ニ拵ヘタ案
デアリマスカラ、獨リ産業組合ニ對シテノ
ミ協力ヲ御願スルバカリデハナク、總テノ
團體、恐ラクハ國民一致ノ力ニ依ッテ之ヲ達
成シナケレバナラヌノダト、實ハ考ヘテ居ル

ノデアリマス、故ニ代行問題ハ皆様ノ色々ノ御意見モアリマシタガ、先刻申上ゲマシタ通り、私ハ代行其モノヨリモ國民保健ノ此法案ノ目的ヲ、ドウシタナラバ達成スルカト云フコトニ付テ、政府ハ深く考ヘテ此法律案ヲ拵ヘタト云フ、此趣旨ヲ明ニシテ居ルヤウナ次第デアリマス、各方面ト協力スルト云フコトニ付テハ、政府ハ決シテ客カデナイト云フコトダケハ御答申上ゲマシ

○北委員 關聯事項ニ付テ……只今工藤政府委員ハ代行ト云フコトヲ履違ヘテ居ルノ

デハナйкаト思ハレマス、代行ト云フコトハ何モ一時ノ便法ト云フ意味デハナイ、一時ノ便法ト云フ位ニ考ヘラレルカラ、ソナ議論ニナル、代行ト云フコトハ一時ノ便法デハナイ、之ニ代ヘテ永久ニヤラスノデア

代行デヤル方が、最終ノ目的ヲ早く達成シ得ルカドウカ、又代行ヲヤラサヌ方が旨ク行クカドウカ、ソコニ付テ私ハ代行デヤラシタ方が宜イノダ、現在ノ機構ヲ動カシタ方ガ宜イ、經費モ要ラヌ、手數モ要ラヌ、實ハ一ツノ組合ヲ作ルト、是ハ必ズ選舉ト云フモノニ日ヲ費サナケレバナリマセヌ、モウ一ツハ毎年總會ト云フモノヲヤラナケレバ

ナラヌ、總會ノ前ニハ村ノ重立ツタ役員ハ、必ズ役員會ヲヤラナケレバナリマセヌ、コンナ

工合デ一ツノモノヲ作ラレルト、町村ノ者ハ幾日ノ暇取リニナルカ知レナイ、ソレデ昨日モ高田サンガ言ハレタヤウニ、モウ農村ニ於ケル主グツタ仕事ハ出來マセヌ、五十モ六十モアツテ、ソレガ二日ヅ、モ掛ルカラ仕事ハ絕對ニ出來ナイ、又農村ノ人達ガ選舉ダトカ總會ダトカ云フコトニ、毎日

ナラバ、是ハ完全ナ醫療ト云フコトガ出來ル、何故カト云フト、オ醫者ニ金ヲ餘リ拂ハヌヤウニ考ヘルカラ、農村ニハ必ズ良イ醫者ハ來マセヌ、屑ノ醫者バカリ來マス、決シテ農村ノ人ハソシナコトヲ思ッテ居リマセヌ、ダカラ醫者ノ收入ヲ確保シテ、自分ノ村ニ良イ醫者ヲ引張り込マウト考ヘテ

居ル、此處デ産業組合ノ考ト村ノ住民ノ考ト一致シテ居ル、政府ノ考ヤ醫師會ノ考ト

ハ全然違ッテ居ル、吾々ハドウシテモ醫師ノ待遇ヲ農村ニ於テ好クシ、設備モ良クシテ満足ノ出來ルヤウナコトニシタイ、サウシテ働ク、斯ウ云フノデアリマシテ、ドウモ當局ノ御考ハ、全然農村ノ事情ヲオ知リニナラナイデ言ッテ居ラレルコトデ、履違ヘモ甚シイ、併シ醫師會ト吾々が能ク相談シテ行キマス、是ハ必ズ一致シテ來マス、ドウゾソシナ意味デ、代行ト云フコトハ一時ノ便法ダト云フヤウナ、ソシナ簡單ナ履違ヘ

代行ト云フ言葉ヲ用ヒル、併シ此一本立デ行クト云フコトハ、今日ノ情勢デハ殊ニ全國一萬何ボノ町村ニ普及出來ルモノデモナイシ、ヤハリ既設ノ組合其他ニ代行サセルコトガ必要デアルト認メテヤッテ居ルノデア

リマス、併シ代行其モノハ永久性ヲ持タセ

タノデハ、代行ト云フ言葉デナクナッデシマフ、ダカラ代行ト云フ言葉ハ法文ノ上ニモ現レテ居ルカラ、所謂本質デハナイケレドモ、代ッテ之ヲ執行セシムルコトガ便宜デハナイカト云フコトカラ來テ居ルノデ、字義ノ上デモサウ見エルノデス、併シアナクノヤウニ、代行サセタ以上ハ、永久ニサセタラ宜イデヤナイカト云フコトニ付テモ、唯政府ガ此案ヲ拵ヘマシタ趣旨ハ、一本立デ以テ國民ノ健康増進ヲ圖ッテ見タイ、斯ウ云フ意味デ拵ヘタト云フ趣旨ヲ御了解願ヒタイノデアリマシテ、私ハ此場合議論ヲスル必要ハアリマセヌカラシテ申シマセヌガ、政府ノ本案提出ノ趣旨、即チ先刻河合君カラ、政務次官カラ御話ガアッタト云フ御話ガアツタカラ、本案ノ趣旨ヲ明ニシテ置キタイト思ツタノデアリマス、此手續上其他ノ問題ハ、無論アナタ方ノ御審議ヲ煩ハシテ、完璧ヲ期シタイト思ヒマスルケレドモ、此法案ノ趣旨ノアル所ヲ深く御了解ヲ願ッテ置

キタイト思ッテ居リマス

〔北委員「委員長」ト呼フ〕

○添田委員長 討論ハ止メテ下サイ——河

合君

〔北委員「討論デヤナイ」ト呼フ〕

○河合委員 ソレデハ其問題ハ其位ニシテ置キマス、私ハ醫療ニ關スル施設ヲスルコトニハ同意スルコトニ致シマシテ、次ニ此施設ナルモノハ有形ナルモノニ限ル必要ハナイト思ヒマス、醫療組合ガ醫療ノ施設ヲ持ッテ居ルト云フヤウナコトニ、其條件ヲ限ル必要ハナイト思フ、無形ノ施設デアッデモ、相扶共濟ノ制度ヲ持ッテ居ル組合ガアル譯デアリマス、即チ言ヒ換ヘレバ、病氣ニナツタナラバ醫療ニ關スル料金ヲ給スルト云フ制度、更ニ一步進ミマシテ、病氣ヲ豫防スル爲メノ費用ノ給付ヲスルト云フヤウナ制度ヲ持ッテ居ル組合アリト致シマスルナラバ、ソレノ方ガ優ッテ居ルト私ハ思フ、是等ニ付テ私ハ經驗ガアルノデアリマス、實ハ自分ノ身ノ上話ヲ申スヤウデアリマスガ、私ガ或ル銀行ニ勤メテ居リマシタ時ニ、其銀行デ一ツノ調査ヲ命ゼラレマシタ、ソレハ佛蘭西銀行ニ於ケル相互扶助ノ組合ノ規定ノ翻譯ヲ命ゼラレタノデアリマスガ、其佛蘭西銀行ノ相互扶助ノ組合

ノ制度ト云フモノハ、其當時英國ノ或ル博覽會ニ出品サレマシテ、優等賞カ金牌カラ

貰ツタ制度ナノデアリマスガ、其直後ニ於キ

マシテ私ガ其翻譯ヲ命ゼラレタノデアリマ

ス、ソレヲ翻譯致シマシテ私ノ居リマシタ銀

行ニモ其制度ヲ參考トシテ、一ツノ制度ガ

布カレマシテ、サウシテ最初ニ私ガ其恩惠

ヲ被ツタノデアリマス、其制度ヲ調べマシタ

後デ、第一番ニ私ガ病氣ヲ致シマシテ、今

マデデアリマシタナラバ三箇月ノ給料ヲ貰フ

者ガ、何時マデデモ病院ニ入ッテ療養ガ出來

ルト云フ恩典ニ浴シタノハ妙ナ因縁デ、私

ガ調べテ而モ最初ニ恩典ヲ受ケタノガ私デ

アツタノデアリマス、サウ云フヤウナ制度ヲ

持ッテ居リマス 産業組合ガアルト致シマシ

タナラバ、病氣シタ場合バカリデハナイ、

病氣ヲ未然ニ防グ方法トシテ、一年間ニ二

週間ナリ三週間ナリ温泉地トカ、或ハ海岸

ニデモ行ッテ疲勞シタ場合ノ保養ヲスル、其

費用ヲ支給スルト云フヤウナ制度ガ若シ

アツタト致シマシタナラバ、私ハ有形ナル施

設ヲ持ッテ居ル醫療組合ニ優ッテ居ル働キヲ

爲スト思フノデアリマス、ソレデアリマス

カラ、私ハ有形ナ施設ト同時ニ無形ノ制度

ト云フモノヲ認メテ、サウ云フ制度ヲ持ッテ

居ル組合ニ代行ヲサセテモ差支ナイト思ッ

テ居リマス、ソレニ對シマシテ當局ノ御所見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

ソレカラ序ニ申上ゲマスガ、進藤政府委

員カラモ先刻答辯ガアツタノデアリマスガ、

産業組合ト健康保險組合トハ違フ、産業組

合ニ於テハ健康保險組合ノ仕事ハ出來ヌ

ト、斯ウ仰シヤツタノデアリマスケレドモ、

實際ニ付テ考ヘテ見マシタナラバ、國民健

康保險組合ト云フモノハ將來組織サレルノ

デアリマスケレドモ、村ノ事情ヲ能ク知ッテ

居ル者ハ、ハッキリシテ居ルノデアリマス、必

ズ産業組合ト同ジ人ガ、之ヲ經營スルニ決ッ

テ居ルノデアリマス、ソレデアリマスカラ

國民健康保險組合ノ仕事ヲ、産業組合デ出

來スト云フヤウナ譯ハナイノデアリマス、

サウ云フコトヲ仰シヤルノハ、農村ノ實情

ニ付テ餘リ知識ヲ持ッテ居ラヌ方ダト思

フノデアリマス、此二點ニ付キマシテ、重

ネテ御所見ヲ承リタイト思ヒマス

○進藤政府委員 醫療ニ關スル施設ト申シ

マスルノハ、物的施設デナクトモ、精神的

ノモノデモ宜イノデハナイカト云フヤウナ

御話デアリマスガ、其點ハ斯ウ云フヤウニ

解釋シテ居リマス、今度ノ五十四條ノ「醫療

ニ關スル施設ヲ爲スモノ」ト申シマスルモノ

ハ、必シモ病院トカ、診療所トカ云フ物的

ナモノヲ持ッテ居ナケレバナラヌト云フ意

味ノ文字デハナイノデアリマシテ、精神的

ノ共濟施設、或ハ開業醫ヲ囑託シテ居ルモ

ノデモ醫療ニ關スル施設ト目シ得ルモノハ

入ッテ宜イト解釋致シテ居リマス、唯先日以來

色々其點ニ付テ申上ゲマシタノハ、代行ヲ許

可スルニ付テハ單純ニ唯共濟ヲシテ病氣ニ

罹ツタラ金ヲ遣ル、後ハ勝手ニセイ、又ハ唯

單純ニ開業醫ヲ囑託シテ、ソレニ掛レバ宜

イト云ツタヤウナ方法ハ、是ハ醫療ニ關シテ

經濟的ノ施設デハアルカモ知レマセヌガ、

醫療ニ關スル施設トシテ許スコトハイケナ

イカラ、單純ナサウ云フモノハ許サヌ、斯

ウ云フコトヲ申シタノデアリマス、法文上必

ズシモ物的ノ病院ガナケレバイカヌトカ、

診療所ガナケレバイカヌトカ云フ意味デハ

ナイノデアリマス、是ハ此機會ニ明確ニ致

シテ置キマス、ソレカラ第二ノ問題ノ産業

組合ニヤラセタ場合モ、新ニ別個ニ國民健

康保險組合ヲ作ツタ場合モ、同ジ人ガ理事長

ニナリ、同ジ組合員デアルカラ同ジデアル、

結局産業組合ガヤレナイト云フコトハナイ

デハナイカ、斯様ナ御尋デアリマスガ、此

點ハヤハリ意見ヲ異ニスルノデアリマシ

テ、昨日大臣モ申上ゲラレマシタシ、又本

日政務次官カラモ御話ガアリマシタ通り、

斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス、産業組合ハ先程ドテカモ御話ニナリマシタヤウニ、我々トシテモ無論産業ノミノ組合トハ考ヘテ居リマセヌ、無論經濟目的モ有スル組合デアルガ、産業ト同時ニ、地方農村民ノ經濟ニ關スル問題ヲ共同ニヤルト云フコトデアッテ、唯産業ヲ共同ニヤルト云フコトデハナイト云フコトハ、能ク分ッテ居リマス、又共濟施設ノ如キモノヲヤッテ居ル事實ノアルコトモ能ク知ッテ居リマス、ソレデモ尙ホ足りナイト我々ノ申シマスルノハ、國民健康保險組合ハ醫療ノ場合ノ經濟的負擔ヲ解決スルト云フ經濟目的ダケノモノデハナイノデアリマス、醫療ノ内容ヲ適正ニシ、改善シテ國民ノ健康ヲ増進シヤウ、斯ウ云フ目的ガアルノデアリマス、經濟的ノ目的トハ違フノデアリマス、(「同じコトデヤナイカ」ト呼フ者アリ)其點ハ違フノデアリマス、結局同じデハナイカト云フ御話デアリマスガ、或ハ理事者ハ同じナルカモ知レマセヌガ、併シ國民健康保險組合ハ全然別ナ組織デ作リマシ、又組合會ト云フモノガアッテ、別ニ選舉シナケレバナラヌコトニナッテ居リマスカラ、此組合ハ別個ノ目的ヲ持ッテ、別個ニ活動スルト云フコトハ申上ゲル迄モナイノデアリマ

ス、隨テ一ツノ新シイ目的ヲ以テヤル以上ハ、今マデ他ノ目的ヲ以テ居ルモノト兼ネテヤルノトハ、結果ニ於テ大ニ違フト信ズルノデアリマス

○河合委員 只今御答辯ニナリマシタ先ノ部分ニ付テ、モウ一ツ御同致シマス、無形ノ制度デモ結構デアルト云フ御意見デアリマスガ、其無形ノ制度、相互救濟ノ制度ヲ持ッテ居リマス所ノ營利ヲ目的トセザル法人デアレバヤレル譯デアリマシテ、尙ホ私人確定キタイノハ、組合ノ其制度ノ必須ナル條件トシテ、ドウ云フ條件ガアレバ、有形ナル施設ヲ持ッテ居ルト看做シテ宜イト云フ御意見デアリマスカ、ソレヲ伺ッテ置キマシタラバ、私共考ガアルノデアリマシテ、別ニコンナニ論議スル必要ハナイト思フノデアリマス、産業組合ニ無形ノ制度ヲドン／＼布ケバ、産業組合ハ代行出來ルノデアリマス、只今ノ御答辯ハ非常ニ結構ナル御答辯デアルト思ッテ居リマスガ、ソレヲヤッテ見デイクスト言ハレ、ルト又困ルカラ、豫メ無形ノ共濟ノ制度ヲ持ッテ居リマス組合ニ、是々ノ要件ハ必ず備ヘテ居ナケレバナラヌト云フ、其條件ハ大體ドウ云フ風ニ御考ニナッテ居リマスカ、知ッテ置キタイト思ヒマス

○進藤政府委員 其條件ト致シマシテハ、參考トシテ差上ゲテ居リマス書類ノ、代行ノ條件トシテ舉ッテ居ルノヲ御覽願ヒタイノデアリマスガ、要スルニ産業組合ニ於テ醫療ニ關シテ十分ナル知識經驗ヲ持ッテ居ルト云フコトガ明白ナラバ宜イト、抽象的ニ申上ゲル外ハナイノデアリマス

○河合委員 只今ノ御答辯ハ醫療ニ關シテノ知識ヲ持ッテ居レバ宜イト云フノデアリマスガ、施設ハナクテモ、醫療ニ關シテ知識ヲ持ッテ居レバソレデ宜イノデスネ

○進藤政府委員 ソレハ先ニ申シマシタ條件ヲ御覽下サレバ宜イノデアリマシテ、醫療ニ關スル施設ヲ持ッテ居ナケレバナラヌコトハ當然デアリマス、唯施設ト云フノハ、物質的ノ建物ノミデハナイト云フコトハ先刻申上ゲマシタ、無形ノモノデモ宜イ、施設ト云フ意味ハ、有形的ノ意味ニハ限ラヌ、無形ノモノデモ施設ト言ヒ得ルモノナラバ宜イガ、施設ガナイモノハイカヌノデアリマス

○河合委員 先程ノ答辯ト大分内容ガ變ッテ來タヤウニ思ヒマスガ、速記モアルノデスカラソレヲ見レバハッキリスル譯デアリマスガ、先程仰シヤッタノハ、共濟ノ意味ヲ盛込ンデ居ル制度デモ宜イト云フコトヲハッ

キリ仰シヤッタノデアリマス、私ハ建物トカ何トカソナコトヲ言ッテ居ルノデハアリマセヌ、サウ云フ無形ナ共濟ノ意味ヲ盛込ンデ居ル制度ヲ持ッテ居レバ宜イト仰シヤッタノデアリマスガ、ソレダケデ進ンデ行クナラバ、其考ヲ以チマシテ、産業組合ニドン／＼サウ云フ無形ノ制度ヲ布イテ行ケバ、代行ヲ許可サレルコトハ思ヒマスガ、其場合ニ又故障ガ起ルト困リマスカ豫メ聞イタノデアリマス、大體ノ其條件ヲ承ッテ置キタイ

○進藤政府委員 其點ハ今制度ト云フ言葉ヲ御用ヒニナリマシタガ、ソレデモ差支アリマセヌ、唯代行許可ノ條件ハ其一點決マルノデハアリマセヌデ、參考トシテ御手許ニ差上ゲデアリマス中ニアル代行許可條件ヲ全部御覽下サレバ分リマスカ、是等ノ各條件ガ皆備ハラナケレバ、代行ヲ許ス譯ニハ行カヌノデアリマス

○河合委員 只今アナタノ仰シヤルノハ醫療組合ノコトデアリマスカ

○進藤政府委員 醫療組合ニ限リマセヌ、例ヘバ漁業組合デモ、其他非營利的法人デアッテ、醫療ノ施設ヲ爲スモノナラバ宜イノデアリマス

○河合委員 私ハ暇ガナイノデマダ能ク見

テ居リマセスガ、私達ガ戴キマシタ資料ノ中ニソレガアルノデスカ

○進藤政府委員 差上ゲテアルト思ヒマス

〔讀上ゲタラドウデス〕ト呼ヒ其他發言スル者アリ〕

○添田委員長 靜肅ニ願ヒマス

○進藤政府委員 ソレデハ讀ミマス

○清水政府委員 ソレデハ只今ノ御質問ニ

關聯シマシテ、社會保健調查會デ、此醫療ニ關スル施設ノ許可シマス條件等ガ議決サレタモノガゴザイマシテ、大體其方針ニ依ルコトニ當局デモ考ヘテ居リマス、之ヲ讀上ゲマス、農山漁村ニ於テハ例外トシテ營利ヲ目的トセザル社團法人ニシテ其ノ社員ノ爲ニ醫療ニ關スル施設ヲ行ヒ之ニ關シ相當ノ經驗ヲ有シ訓練ヲ經タルモノニシテ本事業ヲ完全ニ遂行シ得ル能力ヲ有スルモノニ對シテハ左記條件ニ該當スル場合ハ本事

業ヲ行フコトヲ許可スルヲ得ルコトト爲スコト〕斯ウ云フコトニナッテ居リマス、其後ニ細カイ條件ガ付イテ居ル譯デリマス

○河合委員 ソレハ能ク分ッテ居ルノデアリマス、ソレヲ聽イテ居ルノデハナイ、進藤政府委員ノ御答ニナリマシタノハ、相互扶助ノ制度ガアツテモ宜イト云フコトヲ仰シヤッタ其答辯ニ於キマシテハ、其制度ハ有形

ナ施設デナクテモ宜イト云フコトヲハッキリ仰シヤッタ、ソレハ間違ナイデセウナ、ソレカラ先ヅ確メテ置キタイト思ヒマス

○進藤政府委員 其點ハ度々申上ゲテアル

ト思ヒマスガ、間違ゴザイマセス、唯ソレノミデ決ルノデアリマセス、其他ノ條件ガアル、今申シマシタヤウニ相當ノ訓練知識ヲ

持チ、經驗ヲ持ツモノデ、其他舉ッテ居リマスヤウニ、全町村ヲ組合員トスルトカ、町村トノ間ガ圓滿ニ行ッテ居ルトカ云フ他ノ條件ガ皆加ツ場合代行ヲ認メルノデアリマス

○河合委員 今仰シヤッタコトハ醫療利用組合ニ限ッテノ御話ト違フノデアリマス、サウ私ハ思フノデアリマスガ、サウデアリマス

○進藤政府委員 其點モ先程申上ゲマシタヤウニ、醫療組合ノミデハアリマセス、漁業組合デモ同ジコトデアリマス

○河合委員 ソレデハ其點ハソレデ止メテ置キマス——次ニ一ツ無醫村ノ對策ニ付キマシテ、當局ノ御意見ヲ知リタイト思フノデアリマス、統計ニ依リマスト、全國ニ無醫村ノ數ガ、十一年度ニ於キマシテハ三千二百四十三ト出テ居リマスガ、是ハ内務

省ガ無醫村ノ數ヲ調査シタ結果デアリマ

ス、其九年度ノ數ハ三千五百二十七トナッテ居リマス、醫者ガ無いノデ困ッテ居ルノガ農村ノ現状デアルノデアリマスガ、其根本的

原因ハ、營利ヲ目的トシテ居リマス現存ノ開業醫ノ制度ガ、其一ツデアリマス、今一ツハ醫療制度ノ缺陷ニ起因シテ居ルト私ハ

考ヘルノデアリマス、最近事變以來ト云フモノハ内地ノ醫師ガ激減シマシテ、應召ノ爲ニ無醫村トナツタ所モアルノデアリマス、

醫者ノ無い爲ニ困ッテ居ル事情ハ、益々甚クナッテ參ッテ居ルノデアリマス、現在ノ開業醫制度ニ致シマスナラバ、内務省ガドレ

程方策ヲ立テマシテ盡力ヲ致シマシテモ、其效果ハ舉ラナイノデアリマス、診療所ハ出來タガ、醫師ガナイト云フヤウナ現状デアリマス、依然トシテ醫師ハ都會ニ集中致

シマシテ、一地帯ニ於キマシテ無統制ニ開業シテ居ル結果、生活上ノ不安ガ切實ニ追ッテ居ルト云フヤウナ狀態ナノデアリマ

ス、人口ト必要ニ應ジマシテ、公正ナル醫師ノ分布ヲ圖ルコトガ、當面ノ急務デハナイカト思フノデアリマスガ、現在ノ開業醫制度デハ、ソレガ到底不可能ナノデアリマ

○林政府委員 只今ノ御話ノ日本ノ現状カラ申シマスレバ、幾多ノ事情ガ關聯シテ、農村ニ醫者ノ定住シ得ザル狀態ニナッテ居

ルコトモ、當局トシテハ之ヲ認メルノデアリマス、隨ヒマシテ今度ノ無醫村ニ診療所

ヲ設置致シマス計畫ヲ立テ、將來之ヲ擴充シテ無醫村ヲ無カラシメントスルノ方途ヲ樹立致シマシタニ付キマシテモ、是ガ診療

ニ從事致シマス醫師ノ方々ガ、生活ノ或ル安定ヲ得ルト云フコトガ大事デアリマスノ

デ、是ガ經營ニ付キマシテ相當ノ援助ヲ與ヘルコトニ依ッテ、ソコニ安定ヲ見出シテ行キタイト云フ趣旨ヲ探ッテ居ルノデアリマ

ス、唯單ニ只今マデノ自己經濟ニ於テノミ、山村ニ醫師ヲ留メルト云フコトノ難カシイ

實情ヲ緩和シタイト云フコトガ、無醫村ノ診療所設置其モノノ内容ニ含マレテ來テ居ル譯デアリマス、ソレカラ事變下ニ於キ

來シテ居リマシテ、偶々無醫村ニ診療所ノ制

度ヲヤラウト云フ時ニ、此事變ガ起リマシ

タ爲ニ、是ガ充當ニ相當ノ苦心ヲ致シテ居

ルコトハ事實デアリマス、併シ本年既ニ實

施致シマシタ點ニ付キマシテモ、現在ノ所

デハ稍、豫想通りノ醫師ヲ雇入レルコトノ

出來ル實情ニナリツ、アルノデアリマス、

全體的ノ問題トシテ、醫療機關ヲ普及サセ
ルキリニ致シマス基本問題ト致シマシテ
ハ、只今ノ醫療制度ニ對スル基本的ナ調査
ガ、ドウシテモナクテハナリマセヌデ、

本問題ニ付キマシテ、別途豫算ヲ計上致シ
マシテ、御協賛ヲ經マシタナラバ、醫藥制
度ノ調査會ニ於テ、本問題ヲ根本的ニ考究
シタイ、斯ウ云フ立場ヲ取ッテ居ルノデアリ
マス

○河合委員 只今ノ御答辯ニ依リマス、
政府ニ於キマシテモ無醫村對策ガ既ニ講ゼ
ラレツ、アルト云フコトデアリマシテ、甚
ダ結構ナコト思ヒマス、サウ致シマス、
現在三千有餘ノ無醫村ガ何時ニナリマシタ
ナラバ、無醫村デナクナリマスカ、大體デ
宜シイノデアリマスカラ、政府ノ見透シヲ
承ッテ置キタイト思フノデアリマス

○林政府委員 是ハ財政トノ都合ガアリマ
シテ、果シテ思フ通りニ實施出來マスカド
ウカ、確言シ難イノデアリマスガ、現在衛
生當局ニ於テ考ヘテ居リマスノハ、先ヅ五
箇年間ニ、現在ノ無醫村ニシテ診療上甚ダ
不便デアアル町村ニハ設置シテ見タイ、斯ウ
云フ考ヲ持ッテ居ル譯デアリマス、詰リ十
二年度百五十箇所設置ノ計畫ヲ以テ、既ニ
進行中デアリマス、十三年度ハ豫算ノ都合

上五十箇所増設致シタイ、以下年度割ノ心
組ハ致シテ居リマスケレドモ、財政ノ都合
上其ヤウニ參リマスカドウカ、確言致シ兼
ネル次第デアリマス

○河合委員 財政ガ許スト致シマシタナラ
バ、何年デ其目的ヲ達成スルコトガ出來ル
ノデアリマスカ

○林政府委員 昭和十六年マデニヤリタイ
ト云フ考ヲ持ッテ居リマス
○河合委員 次ニ醫學制度ノ缺陷デアリマ
スガ、文部省ハ先年醫專ヲ何レモ大學ニ昇
格致シマシテ、我國ノ醫師資格ヲ大學教育
主義トシタノデアリマスガ、其結果醫師全
體ノ「コスト」ガ非常ニ高メラレマシテ、國家
ガ幾ラ多クノ醫師ヲ作りマシテモ、都市ニ
ノミ集中シテ、農村ニハ行カナイト云フ缺
陷ガ現レテ居ルノデアリマス、昨日私共ニ
廻ハサレマシタ資料ニ依ッテ見マス、醫學
校卒業ノオ醫者サンガ、昭和十一年度ニ於
キマシテ四万九千三百四十六人、舊時代醫
ガ一万三百六十人トナッテ居リマス、ソレカ
ラ是モヤハリ昨日戴イタ資料グラウト思ヒ
マスガ、昭和十一年六月現在ノ村部ニ居住
シテ居ル醫師ハ一万二千四百九十四人トナッ
テ居ルノデアリマシテ、大體此數ト舊時代
醫トノ數ガ出合ッテ居ルノデアリマス、尙ホ

昭和六年六月ノ日本醫師會ノ調査ニ依リマ
ス所ノ全科醫ハ、一万百七十四人トナッテ居
リマスガ、近代醫學ハ専門化シテ參リマシ
タカラ、全科醫ト申シマシタナラバ、大體
舊時代ノ醫師デアルト看做シテモ宜イト心
得テ居リマスガ、此三ツノ數字ヲ竝ベテ見
マスト皆其數字ガ似テ居ルノデアリマス、
其結果農村ニ全科醫ガ多ク、ソレガ舊時代
醫デアルト推定スルコトガ出來ルト思フノ
デアリマス、農村ノ經濟力ガ貧弱ナ爲ニ、
醫科大學卒業等ノ「コスト」高イ醫者ハ農村
ニ住マナイノデアリマシテ、農村ハ辛ウジ
テ舊時代醫ノミニ依ッテ維持サレテ居ルト
云フノガ、今日ノ現狀デアリマス、隨テ舊
時代醫ハ老年デアリマスカラ、新ニ作ラ
レルコトガナク、年々死亡シマシテ、其結果
農村ノ醫者ハ減少スル一方デアリマス、
ソレデアリマスカラ私ハ此際「コスト」ノ餘
リ掛ラナイ所ノオ醫者サン、言換ヘマスナ
ラバ、醫專卒業ノ醫師ヲ作ルト云フコトガ、
無醫村ヲ救済スル一ツノ策デナイカト思
フノデアリマス、昭和九年度ノ調査ニ於テ、
醫科大學ハ官公私立合セテ十七デ、醫專ハ
私立バカリデアリマシテ、官公立ハアリマ
セスガ、ハツアリマス、醫科大學ノ卒業生
ハ一千七百九十一人、醫專ノ方ハ千二百八

十六人ニナッテ居ルノデアリマス、斯ウ云フ
狀態デアリマスカラ、一ツ醫專ヲ増加致シ
マシテ、大學卒業生ノ數ヨリモ二倍位ノ數
ニ、醫專卒業生ヲ増加スル必要ガアルト思
フノデアリマスガ、今日マデ行ヒツ、アリ
マス無醫村診療所ガ出來マシテモ、又産業組
合ガ經營ヲシテ居ル農村診療所ガ出來マシ
テモ、其處ニ赴任スル醫者ガ無イト云フコ
トデハ甚ダ困ルノデアリマスカラ、醫專ヲ
増設スル必要ガアルト思フノデアリマス
ガ、今日此醫學制度ノ改善ニ付キマシテ、
ドウ云フ風ニ御考ニナッテ居リマスカ、承リ
タイト思ヒマス

○工藤政府委員 學校制度ニ關シテハ、御
承知ノ通り主トシテ文部省ガ當ッテ居リマ
スガ、幸ヒ兼任デアリマスカラ、大臣ガオ
出デニナクナラバ、御答ヲ願フヤウニ致シ
タイト思ヒマス

○河合委員 序ニ是モ文部省ニ關スル事デ
アリマス、今ノ問題ハ大臣カラ御答辯ガア
ルサウデアリマスカラ、附加ヘテ置キマス
ガ、醫學教育ノ内容ニ付キマシテ、醫專ニ
於キマシテモ、大學ニ於キマシテモ、モウ
少シ社會教育ヲ施シマシテ、農村ヤ下層農
民ノ爲ニ、自ラ進ンデ飛込ンデ行クト云フ
ヤウナ心持ニナルヤウナ教育ヲスル必要ガ

ハ一千七百九十一人、醫專ノ方ハ千二百八

アルト思フノデアリマス、此點モ一ツ併セテ文部大臣兼厚生大臣ノ御所見ヲ承リタイト思ヒマス

モウ一ツ是ハ無醫村救済ノ策ト致シテ、現在樺太廳デハ限地開業醫制度ヲ作リマシテ、僻遠ノ地ニ派遣シ補助金ヲ與ヘマシテ、其上ニ技術上ニ於キマシテモ、樺太廳カラ優秀ナル醫師ヲ巡回セシメマシテ、監督指導ヲシテ居ルト云フ方法ガアルノデアリマスガ、内地ニ於テモ此限地開業醫ヲ認メマシテ、府縣ノ保健所ガ是ガ指導ヲ致シマスカラバ、全ク醫師ノ無イ地ヲ放任スルヨリモ、限地開業醫デモ置キマシテヤル方ガ好クハナイカト思ヒマスガ、之ニ對スル當局ノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○林政府委員 只今御話ノ限地開業醫ノ問題ニ付キマシテハ、是ハ程度ノ問題ニナツテ來ルト思フノデアリマス、既ニ滿洲國ニ於テモ限地開業ノ方法ヲ執ツテ居ル實情デアルヤウデアリマスガ、極メテ程度ノ低イ方々ニ限地開業ノ制度ヲ認メテ居ルヤウデアリマス、本問題ハ先程來論議サレマシタ他ノ治療内容ノ問題ニ觸レテ參リマスノデ、尙ホ十分ニ考究致シマセスト、直チニ内地ニ限地開業制度ガ好イカドウカト云フコトハ、御答申上兼ネル次第デアリマス

○河合委員 無醫村ニ對スル點ニ付キマシテハ、ソレ位デ措キマシテ、次ニ私ハ此組合法ノ施行ニ付テ、一二箇條承ッテ見タイト

思フノデアリマス、此法案第十三條ニ關シテデアリマスガ、組合員タラシムル者ノ範圍ヨリ除クコトヲ得ル者ハ之ヲ左ノ如クスル」ト云フ規定ガアルノデアリマス、其第一項ニ、多額ノ收入アル者ト云フコトガ擧ゲテアルノデアリマス、私ハ反對ニ多額ノ收入アル者ハ、此範圍カラ除クコトガ出來ナイト云フヤウナ規定ニスル必要ガアルト

思フノデアリマス、多額ノ收入アル者ハ保險料モ多額ニ納付スルコトデアリマセウシ、隣保扶助ト云フヤウナ精神カラ申シマシテモ、全村擧ッテ之ニ加入スルト云フノガ至當ダラウト思フノデアリマス、此國民健康保險組合ノ事業ヲ完全ニ遂行致シマス上カラ考ヘマシテモ、寧ロ多額ノ收入アル者ヲ加ヘタ方ガ宜イト思フノデアリマスガ、之ニ對スル御意見ヲ聽キタイノデアリマス

序ニモウ一點聽キタイノデアリマスガ、農村ニ於ケル不在地主ヲ必ズ之ニ加入セシメルト云フコトニ、強制加入ヲスルヤウニシタイト思フノデアリマス、サウデナイト不在地主ハ農村カラ利益ヲ擧ゲテ持ッテ歸リマシテ、農民ノ負擔力ハ甚ダ貧弱トナル

ノデアリマスカラ、其少イ保險料デ保險料ノ收入ガ寡少ナ場合ニハ、十分ノ醫療給付ガ出來ナイノデアリマスカラ、不在地主ハ其處ニ住ンデ居リマセヌデ、其保險組合カラ直接醫療給付ヲ受ケル必要ハナイカモ知レマセヌケレドモ、自分ガ利益ヲ擧ゲツ、アル所ノ農村ヲ救済スルト云フ意味ニ於キマシテ、是非不在地主ハ強制的ニ加入セシメルト云フコトニ致シテハドウカト思フノデアリマス、此二點ニ付キマシテ、政府ノ御意見ヲ聽キタイノデアリマス

○進藤政府委員 組合員ニ有產者ノ加入ヲ強制スルカドウカト云フコトデアリマスガ、是モ先日來度々申上ゲテ居ルノデアリマスガ、此健康保險組合ノ趣旨トシテハ、全村加入ト云フコトガ何處迄モ精神デアリマス、又實際上モ全村加入スルヤウニ指導シテ行キタイト考ヘテ居ルノデアリマス、唯法律ト致シマシテ、地方長官ニ組合員ノ加入ヲ強制セシメル規定デアリマスカラ、其場合ニ於キマシテ、多額ノ金ヲ持ッテ居ル者デ、ドウシテモ入ルノガイヤダト云フ者ガアル場合、ソレヲ是非トモ入レナケレバ組合ガ出來ナイト云フコトニ致シマスルコトハ、組合設立ニモ不便デアルシ、又國庫補助ヲ一組合員ニ對シテ幾ラト與ヘテ居ル法ノ精

神カラ行キマシテモ、多少穩當デナイノデ、其場合ハ少數ノ有產者ガ入ラヌデモ、組合ノ設立ヲ妨ゲナイヤウニ致シタ次第デアリマス、ソレカラ第二ノ不在地主ヲヤハリ強制シテ加入サセル方ガ宜イデハナイカ、斯様ナ御説デアリマスルガ、此健康保險組合ハ、世帯ト云フモノヲ單位ニ致シマシテ、世帯主ヲ組合員ニ致シテ、其世帯ニ屬スル家族ヲ皆被保險者ニシテ、サウシテ村民全體ノ醫療ヲ致ス、斯ウ云フ制度デアリマスカラ、世帯ヲ持ッテ居ルナラバ、其世帯主ガ其土地ニ不在デアッテモ、無論加入スベキデアルト考ヘマス、加入強制ニ付テハ其場合モ同様デアリマシテ、法律上ハ強制ハ致シマセヌガ、實際上ハ是非入ッテ戴クヤウニ致シタイ、斯ウ云フ譯デアリマス

○河合委員 序ニ施行上ニ付テノ問題デアリマスガ、此資金ノ運用ニ付テデアリマス、昨日デアリマシタカ、一昨日デアリマシタカ、進藤政府委員ノ御答辯ニ、組合ノ資金ガ不足シタ場合ニ、產業組合カラ借入ヲスル方法モアルト云フ御話ガアリマシテ、ソレニ對スル反對ノ意見モ出タノデアリマスガ、何レ斯ウ云フ場合ガ私ハ出來ルト思フノデアリマス、斯ウ云フ場合ニ、即チ資金ガ不足致シマス場合ニ、簡易生命保險ノ剩

餘金等ヲ流用スル途ハナイノデアリマセウカ、サウ云フ方法ハ御考ヘニナッテ居ルノデアリマスカ

○進藤政府委員 只今ノ御尋デアリマスガ、一寸即答致シ兼ネルノデアリマスガ簡易保險ノ積立金ノ貸付ヲ受ケル資格ト致シマシテ、非營利法人ハ出來ルコトニナッテ居リマスシ、殊ニ是ハ公法人デアリマスカラ、組合ノ性質トシテ借リ得ルト思ヒマス、尙ホ實際上ノコトニ付キマシテハ、此席カラ只今直グ貸セルカ、ドウカト云フコトハ御答致シ兼ネマス

○河合委員 其次ニ御尋致シマスコトハ、特ニ厚生大臣ノ御答辯ヲ得タイト思フノデアリマス、國民ノ健康ヲ保持増進スルト云フ重大ナ問題ニ付キマシテハ、唯單ニ在來ノ健康保險組合デアルトカ、此度提案サレテ居ル所ノ國民健康保險組合、斯ウ云フ施設ダケデハ目的ヲ達成スルコトハ到底不可能デアルト考ヘルノデアリマス、元來病氣ヲスルト云フノハ、是ハ間違デアルノデアリマシテ、人間ト致シマシテハ病氣セヌノガ本當デアリマス、オ醫者サンニ對シテハ甚ダ失禮ナ言分デアリマスケレドモ、西洋ノ諺ニ「ネーチャー」ガ「セキユアス」スル、オ醫者サンガ御禮ヲ「レシーブ」スルト云フ

言葉ガアリマスガ、私ハソレハ本當ダラウト思ッテ居リマス、生活ノ様式ナリ色々ノ間違ガアリマスカラ、病氣ヲスルノデアリマシテ、其根本ノ原因ヲ改メルニアラザレバ、百ノ組合ヲ作リマシテモ、制度ヲ布キマシテモ、國民ノ健康ヲ保持増進スルト云フコトハ出來ナイノデアリマス、國民ノ健康ヲ保持増進スル爲ニハ住宅ノ改良モ必要デアリマセウシ、労働時間ノ短縮、是モ大切デアリマス、又深夜業ノ廢止、最低賃銀ノ制定、或ハ商店法ヲ制定シテ、現在悲惨ナ境遇ニ置カレテ居リマス所ノ小僧サン達ヲ救フト云フコトモ、一ツノ方法デアリマス、私ハ東京ノコトハ能ク知ラスノデアリマスカ、大阪市ニ於キマシテハ、大キナ「デパート」ノ和服ノ裁縫ヲ引受ケテ居ル其裁縫所ニ於キマシテ、看板ニハ裁縫ヲ教授スルト云フコトヲ掲ゲテ居ルノデアリマスケレドモ、田舎カラ小サナ娘サン達ヲ集メマシテ、朝早クカラ夜遅ク迄裁縫ヲヤラセルノデアリマス、其爲ニ例ヘバ十人サウ云フ所ニ行キマシタラ、殆ド十人ガ病氣ヲシテ歸ッテ來ルノデアリマス、是ハ實ニ悲惨ナル例デアリマスガ、サウ云フコトニ關シテ何カノ取締ヲシナクチャナラヌ、又營養ニ關スル一ツノ法律モ制定スル必要ガアルト思

フノデアリマス、是モ私が住ンデ居ル田舎ノコトデアリマスガ、一ツノ紡績會社ノ執務ト云フモノハ、實ニヒドイモノデアリマス、其爲ニ一昨年「チブス」ガ流行致シマシタ時ニ、非常ナ「チブス」患者ガ出マシテ、死亡率ガ普通ノ市民ヨリモ三倍モ多クアッタノデアリマス、何故サウ云フヤウニナツタカト申シマス、平素ノ營養ガ不足シテ居ッタト云フコトニ基因シテ來タノデアリマス、ソレデアリマスルカラ工場ニ於ケル食物ニ關スル規定ト云フヤウナモノハ、最モ必要ナノデアリマス、或ハ幼年工、妊娠婦ノ保護制度、是等ノ制度ヲ確立スルニアラザレバ、國民ノ健康ヲ保持スル、増進スルト云フコトハ到底不可能デアリマス、私ハ此點ニ關シマシテ、折角新タニ出來マシタ所ノ厚生省ノ厚生大臣ハ如何ニ御考ニナッテ居リマスカ、此點ヲ是非承リタイト思フノデアリマス、一昨日松田サンデアリマシタカ、朝起ト早寝ト「ラデオ」體操ノ御話ガアリマシテ、私モソレヲ傾聴シタノデアリマスガ、其「ラデオ」體操ノ點ダケデハ、私ハドウモ承知致シ兼ネルノデアリマス、國民ガ全部「ラデオ」體操ヲヤラナケレバ健康ガ保持出來ナイト云フヤウナコトデアッタナラバ、日本ノ國家ハ亡ンデシマフト思フノデアリマス、餘

リ仕事モシナイ人ニハ良イガ、労働者ヤ百姓ニハ「ラデオ」體操ハ要ラヌノデアリマス、寧ロ私ハ休息ヲ與ヘル必要ガアルト思ヒマス、「ラデオ」體操ノ點ダケデハ承服出來ヌノデアリマス、朝起ト早寝ニ付テハ私ハ全然同感デアリマス、私ハ其爲ニ一ツ防空ノ爲デハアリマセウシ、健康保持ノ見地カラ、燈火管制ヲヤッタドウカト思フノデアリマス、夜遅ク迄赤イ灯ヤ青イ灯ヲ點シテ居リマスカラ、都會ノ青年ハ弱イノデアリマス、元來生活ノ爲ニ夜間燈ヲ點シテ働カナクチャナラヌト云フノハ、是ハ人間ノ墮落デアリマス、獸デモ蟲ケラデモ生キル爲ニ夜働イテ居ルモノハナイノデアリマシテ、偶、鼠位ガアルダケデアリマス、夜間ノ商業ノ爲ニ電力ヲ消費スルト云フコトハ、統制ト云フコトガ能ク流行ッテ參ッタノデアリマスカラ、商業ノ爲ニ電力ヲ消費スルコトニ一ツ統制ヲ加ヘル必要ガアルト思フノデアリマスカ、是モ一ツ厚生大臣ノ御答辯ニ讓ッテ置キタイト思フ、農村ノ疲弊ト云フモノハ病氣ヲシタカラ疲弊スルノデハナクシテ、貧シイカラ病氣ヲスルノデアリマス、病氣ヲシテ又其上ニ貧シクナル、後先カラ病ト貧トニ苛マレテ居ルノガ、現在ノ農村ノ狀態デアリマス、私ハ最近手ニシマシタ一ツ

ノ統計ヲ持ッテ居リマスルガ、兵庫縣下ノ或村デ斯ウ云フ事實ガアルノデアリマスガ、小學校ノ生徒ノ晝辨當ヲ調査シテ見タ其結果ガ此處ニ在ルノデアリマス、生徒ノ全數四百五人デアリマシテ、四百五人ノ外ニ尙ホ辨當ヲ持ッテ來ル資力ガナイ爲ニ、學校カヲ四十三名給食ヲシテ居ルノデアリマスガ、持ッテ來テ居リマス四百五人ノ辨當ヲ調べテ見タ、所ガ斯ウ云フ數字ガ現レタノデアリマス、飯ノ方カラ申シマス、米飯ガ百七十一人、麥飯ガ百二十六人、混ぜタ飯ガ百二人、赤飯ガ四人ト、芋飯ガ二人、是デ四百五人ニナッテ居ルノデアリマス、私ハ麥飯ガ寧ロ米ヨリモ榮養ガアルト思ヒマスカラ、此麥飯ノ多イコトニ付テハ何トモ思ハナイノデアリマスガ、今假ニ其副食物ニ付テ之ヲ調べテ見マス、四百五人ノ中デ漬物バカリヲ持ッテ來テ居ル者ガ百八十七人アリマス、ソレカラ煮豆類ガ二十一人、菜葉ノ煮タノガ八十四人、ソレカラ乾シタ魚ト煮タ魚ヲ持ッテ來テ居ル者ガ三十六人デ、副食物ガナクシテ、鹽ダケ掛ケテ來テ居ルノガ七十七人アッタノデアリマス、是ガ比較的富裕デアルト言ハレテ居リマス所ノ兵庫縣下ノ或ル一村デ發見サレタ所ノ事實ナノデアリマス、農家ニハ鶏ヲ大抵軒別ニ飼ッテ居

リマスガ、鶏ヲ飼ヒマシテモ卵ヲ食フ爲ニ飼ッテ居ルノデハナイノデアリマス、家ノ生計ノ足ニスル爲ニ、卵ヲ賣ル爲ニ鶏ヲ飼ッテ居ルノデアリマス、若シ食フ爲ニ鶏ヲ飼ッテ居ルト致シマシタナラバ、可愛イ子供ノ爲ニ卵ノ焼イタ副食物位ハアリサウナ筈ナンデス、所ガ一人モ半人モ卵ヲ持ッテ來テ居ル者ハナカッタト云フ此事實ヲ見マシテモ、如何ニ農村ガ窮迫シテ居ルカト云フコトガ分ルノデアリマス、此結果、是ハヤハリ兵庫縣ノ兒童研究所長ノ速見博士ノ調査デアリマスガ、農村兒童ノ調査ニ依リマスト結構ガ二割、胸部疾患ガ一割五分、脚氣ガ一割五分、其他胃腸病多シト云フコトニナッテ居ルノデアリマシテ、國民ノ體位ガ劣惡化致シマシテ、壯丁ノ健康ガ惡クナルト云フノハ、斯ウ云フ所ニ私ハ原因ガアルノデハナイカト思フノデアリマス、此度出來マシタ厚生省ニ、保健社會省ト云フ代リニ、厚生省ト云フ名稱ガ付ケラレタノデアリマスガ、此厚生省ト云フ文字ハ甚ダ結構ナ文字デアリマシテ、厚生省ト云フ文字ノ響キハ、洵ニ奥床シイノデアリマス、利用厚生ト云フコトハ能ク聞イテ居リマスガ、是ハ對句デアリマシテ、天物ヲ利用シテ人生ヲ養フト云フコトガ、是ガ良キ政治ナノデアリマ

ス、良キ政治ハ是レ以外ニナイト思フ、良キ政治ハ一ツ厚生省カラ始メテ貫ヒタイ、此爲ニハ私ハ幾多ノ意見ヲ持ッテ居リマスガ、元來天物ヲ利用スルト云フコトヲ放ッテ置キマシテ、厚生ト云フコトハ出來ナイノデアリマス 若シ人生ヲ養ハウト思ヒマシタナラバ、天物ヲ利用スルト云フ所ニ著眼シナケレバ、到底其結果ヲ舉ゲルコトハ出來ナイノデアリマス、私ハ數々ノ腹案ハ持ッテ居リマスケレドモ、直接本問題ニ關係ガアリマセヌカラ私ハ申上ゲマセヌガ、一ツ厚生大臣ハシッカリシタ覺悟ヲ持ッテ、良キ政治ハ一ツ厚生省カラ始マルト云フ位ノ覺悟ヲ持ッテヤッテ貫ヒタイト思ヒマス、序デニ此事ヲ厚生大臣ノ御耳ニ入レマシテ御意見ヲ承リタイト思フノデアリマス

○添田委員長 河合君一寸、發言中デスガ、マダアナタノ質問ハ長イデスカ、大分時間ガ來マシタガ……

○河合委員 マダ時間が掛リマス

○添田委員長 ソレデハ午後ニ引續イテ御願シタイト思ヒマス——是デ休憩致シマス、午後一時半カラ開會致シマス

午後零時十分休憩

午後一時五十三分開議

○添田委員長 午前ニ引續イテ會議ヲ開キ

マス——河合義一君

○河合委員 私ハ尙ホ二三ノ點ニ付キマシテ御同致シタイト思フノデアリマス、其中デ是非厚生大臣ノ御答辯ヲ得タイ點ガアリマス……

○添田委員長 厚生大臣ハ今日ハチヨットコチラニ出ラレナイト云フコトデアリマス

○河合委員 唯一點ダケハドウシテモ厚生大臣ニ聽イテ置イテ戴キタイト思ヒマスノデ、厚生大臣御出席ノ時ニ御同致スコトニ留保シテ置キタイト思ヒマス

先ツ此際御同致シマスコトハ、健康保險法ノ運用ニ鑑ミマシテ、將來ノ國民健康保險ノ事業遂行ニ付キマシテ、御所見ヲ聽キタイト思フノデアリマス、ソレハ醫療ノ給付ノ査定ヲドウナサルカト云フ問題デアリマス、實ハ色々手違ヒガアリマス、今迄ノ健康保險組合ノ被保險者ガ困ッタ點ガ多々アルノデアリマス、ソレニ付テノ例ハ後デ申上ゲマスガ、醫療ノ給付ノ査定ハドウシテ爲サイマスカト云フコトヲ、先ツ第一ニ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○清水政府委員 御答申上ゲマス、大體實ハ審査ト云フコトニ付テ、昨日中崎サンカラ御質問ガゴザイマシテ、ソレニ御答ヲ致シマシタ中ニモ、一應申上ゲタ譯デアリマ

スガ、要スルニ醫者ニ對シテ報酬ヲ拂ヒマ
ス場合ニハ、或ル程度拂フ際ニ其内容ニ付
テ審査ヲスルコトハ、マア已ムヲ得ナイコ
トニナルト思ヒマス、ソレノ方法トシマシ
テハ、假ニ是ガ醫師會ト契約シテ居リマス
場合デアリマシタラ、醫師會デ査定、審査
ヲヤルコトニナル譯デアリマスガ、サウデ
ナク組合ガ特殊ノ團體ト契約ヲシテ居リマ
セヌ場合ニハ、組合自身デ査定審査ヲスル
コトニナルト思ヒマス

○河合委員 トコロガサウ云フ場合ニ、機
宜ノ處置誤リマシタ爲ニ、被保險者ガ非常
ニ迷惑ヲシタ事例ガ澤山アルノデアリマス、
唯單ニ保險組合ニ於テ査定スルノデアルト
云フダケデハ、ドウモ承服致シ難イノデア
リマス、ドウ云フ方法ヲ以テ査定サレルノ
カ、其點ヲモウ少シ詳シク聽キタイノデア
リマス

○清水政府委員 御答致シマス、御質問ハ
所謂査定ノ方法デアラウト思ヒマス、是ハ
大體ニ於キマシテ、實ハ先刻健康保險ノ例
ノ御話ガアリマシタガ、今ノ健康保險ニ付
テモ同様ニ考ヘテ居リマス、所謂大體診療
方針ト云フヤウナモノガアリマシテ、其方
針ニ從ッテ査定ヲスル、隨テ診療方針ニ違ッ
テ居ラヌ場合ニハ、所謂査定ガ無い、診

療方針ニ違フ餘計ナ事ヲシテ居ル場合ニハ
査定ガアル、斯ウ云フ風ニナル譯デアリマ
シテ、御話ニナリマシタノハ、所謂特別ナ
ル診療方針以外ニ、餘計ナ事ヲシテ居ルト
云フヤウナコトニ付テデアラウト思ヒマス
ガ、是ハ從來多少サウ云フコトモアッタヤウ
ニ聞イテ居リマスノデ、此點ハ現在ノ健康
保險ニ付テモ、サウ云フコトノナイヤウニ
注意ヲ致シテ居リマスガ、國民健康保險ガ
出來マシタ曉ニ於キマシテハ、一層サウ云
フコトノナイヤウニ、診療方針通りノ審査
ヲシテ貰フ、斯ウ云フ風ニ致シタイト思ッテ
居リマス

○河合委員 少シ私ノ言葉ガ足りナカッタ
爲ニ、私ノ御尋スル問ニ對シテノ適當ナル
御答ヲ得ルコトガ出來ナカッタト思ヒマス
ガ、斯ウ云フ場合ガアルノデアリマス、是
ハ實際アツク事ナノデアリマスガ、電氣會社
ノ職工ガ電柱ヲ立テテ居リマス時ニ、其電
柱ガ倒レテ二人同時ニ怪我ヲシタノデアリ
マス、一人ハ直グ自費デ治療ヲ受ケマシタ爲
ニ、其人ハ同ジ程度ノ傷害デアッタノデアリ
マスガ、一週間程デ癒リマシタ、所ガ健康保
險醫ニ掛リマシタ負傷者ハ、其晩直給付
ノ許可ヲ受ケルコトガ出來マセヌデ、翌日診
療ヲ受ケタ爲ニ、非常ニ長引キマシテ一箇

月モ掛ッタ、斯ウ云フ實例ガアツタノデアリマ
ス、サウ云フ場合ニモウ少シ機宜ノ處置ヲ
シテ貰フト云フコトガ最も大切ナノデアリ
マスガ、斯ウ云フ點ニ付キマシテハ、ドウ云
フ風ナ取扱ヲ爲サル御考デアリマスカ、甚
ダ斯ウ云フ點ハ、在來ノ健康保險組合デ迷
惑シテ居ル點デアリマス、又他ニモ澤山例
ガアルノデアリマスガ、先ヅ此一點ダケヲ
舉ゲマシテ、斯ウ云フ場合ニハ甚ダ困ルコ
トデアリマスカラ、何トカ豫メ御考ガアリ
マスカ、御聽キラシタイト思ヒマス

○清水政府委員 只今ノ御話ハ、私ガ先刻
申上ゲマシタ所謂審査トハ關係ノ無い話デ
アルノデアリマスガ、大體今御引例ニナリ
マシタヤウナ普通ノ診療デアッタナラバ早
ク行クガ、健康保險デアルト遅ク行クト云
フヤウナコトハ無い筈ニナッテ居ルノデア
リマシテ、診療方針ト云フモノハ決メラレ
テハ居リマスガ、是ハ何モ特ニ制限ヲシタ
診療ヲスルト云フ趣旨ノモノデハアリマセ
ヌデ、普通一般ノ診療ハ總テ出來ルコトニナッ
テ居リマス、ソレカラ又普通ノ場合デアリ
マスト、別ニ診療ヲ受ケルノニ許可ガ要ル
トカ、要ラヌトカ云フコトハナイノデアリ
マス、被保險者ハ自由ノ選擇デ何時デモ醫
者ニ掛レルノデアリマシテ、御話ノヤウナ

コトハナイ筈ナノデアリマス、若シ是ガ入
院ノ場合デアリマスと、一應保險者ノ承認
ガ要ルト云フ立前ニハナッテ居リマスガ、併
シソレモ普通ノ場合デアリマシテ、御話ノ
ヤウナ急ニ怪我ヲシタト云フヤウナ場合ニ
ハ、勿論事後ニ入院ノ承認ガアルト云フノ
ガ普通ノ形ニナッテ居リマス、此點カラ見マ
シテモ、普通ノ診療ト健康保險ノ診療トニ
差等ガナイ筈ニナッテ居リマス、從來多少サ
ウ云フ傾キガアルト云フヤウナ話ガアリマ
シタガ、此點ハ最近醫師會ノ努力ニモ依リ
マシテ、サウ云フ事ハナイコトニナッテ居ル
筈ナノデアリマス、隨ヒマシテ今後國民健
康保險ガ出來マシテモ、其點ハ普通ノ診療
ヲ受ケルト同ジコトニナル筈デアリマス、
サウ云フ御心配ハナイコトニナルト考ヘテ
居リマス

○河合委員 又斯ウ云フ實例ガアリマス、
入院ノ場合ニ非常ニ迷惑シタ事例ガアルノ
デアリマス、農村ノ爲ニ眼醫者ガナカッタノ
デ、五里程離レタ町ヘ參リマシテ、専門醫
ニ掛ッタノデアリマス、入院ニ付テハ許可ヲ
要スルノデアリマスガ、所ガ入院給付ヲ容
易ニ呉レナイ、殊ニ眼病ノヤウナモノハ、
生命ニ關ハルト云フヤウナ病氣デアリマセ
ヌ爲ニ、其許可ヲ得ルコトガ出來ナカッタ、

サウシテ毎日五里ノ道ヲ通ヒマシテ、診療費ヨリモ車馬賃ニ費用ガ掛ツタト云フヤウナ例ガアルノデアリマス、組合ノ方デ査定ヲシテ許可シテ呉レナイナラバ、若シ許可ノナイノニ所管外ニ入院サシテ診療ヲスルト云フヤウナコトガアツタナラバ、自分ハ保險醫ヲ免職サレルカラト云フ譯デ、假令自費ヲ出シテ入院ヲスルト云フコトヲ申シマシテモ、入院ガ出來ナカッタ、斯ウ云フ實例ガアルノデアリマス、サウ云フヤウナコトハ以後決シテナイト仰シヤルノデアリマセウカ

○清水政府委員 御話ノヤウナ事例ハ、或ハ健康保險デハ從來起ツタコトガアツタカト思ヒマス、ソレハ多少色々ノ取締ノ方針等ガ徹底シナカッタ部分モアルカト思ヒマスガ、大體トシテハ最モ實情ニ適スルヤウニ、被保險者ガ迷惑シナイヤウニト云フコトガ方針デアリマスノデ、特ニ今御話ノ健康保險組合ノ監督等ニ付テモ、サウ云フ點ハ氣ヲ付ケテ居リマス、其點ハ尙ホ今後トモ一層注意致スコトニ致シマス

○河合委員 私ハ尙ホ保險行政ノ統一ニ關スル問題ニ付テ、木戸大臣カラ答辯ヲ戴キタイト思ッテ居ルノデアリマスカラ、ソレハ出席ナサツタ場合ニ致スコトニシテ、本日ハ

是デ私ノ質問ヲ止メルコトニ致シマス

シマスガ、大臣ハ御出席ニナリマスカ

ナ、所謂國家デ定メマシタ公定處方、サウ云ツタモノヲ御決メニナルト云フコトガ、非常ニ國民ノ衛生方面ノ知識ヲ喚起スル上ニ於テ必要ダト思ヒマスガ、サウ云ツタコトハ御考ニナリマセヌデセウカ

○添田委員長 次ニ田中耕君

○添田委員長 無論明日ハ出席セラレルデアラウト思ヒマス

○林政府委員 只今ノ御話ノ公定處方ト云フ問題ニ付テハ、マダ當局デハソコマデ考ヘテ居リマセヌ

○田中(耕)委員 段々質疑ヲ承ッテ居リマスト、此國民健康保險ノ效果ト云フモノハ、大分心細ク感ゼラレルノデアリマス、國民ハ此國民保險ノ制度ガ出來ルト云フノデ、之ニ對シテ非常ナ期待ヲ持ッテ居リマスガ、併シ是デハドウモ其期待ガ根本カラ裏切ラレテシマフ譯デアリマス、先ヅ第一ニ私ノ御尋シタイノハ、茲ニ厚生省ナルモノガ始メテ生レマシテ、サウシテ其厚生省ノ一枚看板トシテ、國民健康保險ヲ實施スルト云フノニ、ソレガ斯ノ如ク國民ヲシテ失望セシメテ居ル、吾々今御聽シテ居リマシテモ、ドウモ政府ニ於テ熱意ガ足りナイヤウニ思フノデアリマスガ、之ニ對シテ厚生省トシテ、國民ノ保險衛生ニ付テハドシナ主義ヲ以テ臨ンデ居ルカ、所謂今日以後厚生省トシテ臨ンデ下サル其根本的ナル主義、ソレヲ一ツ更メテ御聽シタイト思フノデアリマス

○田中(耕)委員 ソレデハソレマデ留保シマス

○田中(耕)委員 公定處方ガアリマス、例ヘバ國民健康保險ニ致シマシテモ、或ハ以前ノ健康保險ニシマシテモ、或ハ健康相談所等ニ於キマシテモ、是ハ非常ニ便利デアリマス、ヤハリ一般ニ對シマシテ治療ニ對スル知識ヲ普及サセル爲ニ、ソレカラモウ一ツハ治療費ヲ輕減セシメル、所謂經濟的ニ何時デモ簡單ニ病氣ヲ直シ得ルト云フ爲ニ、公定處方ト云フモノハ甚ダ必要ナモノデアリマシテ、現在各國ニ於テ之ヲヤッテ居ルノデアリマスガ、是ハ一ツ御考慮ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ同時ニ之ニ附隨シマシテ藥價令ノ制定ト云フコトガ非常ニ重大ダト思ヒマス、現在ハ此藥價令ト云フモノガヤハリナイ爲ニ、國民健康保險ニ致シマシテモ、或ハ今マデノ健康保險ニシマシテモ、藥價ノ算定ト云フコトガ、可ナリ曖昧ナモノニナルノデアリマス、藥價令

○進藤政府委員 只今ノ御質問ハ、ヤハリ厚生大臣ヨリ答辯サレルコトガ然ルベキカト思ヒマス

○田中(耕)委員 今日デモ明日デモ大臣ガ御出席ニナルトスレバ、私ハソレマデ留保

○田中(耕)委員 今日デモ明日デモ大臣ガ御出席ニナルトスレバ、私ハソレマデ留保

○田中(耕)委員 今日デモ明日デモ大臣ガ御出席ニナルトスレバ、私ハソレマデ留保

○田中(耕)委員 今日デモ明日デモ大臣ガ御出席ニナルトスレバ、私ハソレマデ留保

○田中(耕)委員 今日デモ明日デモ大臣ガ御出席ニナルトスレバ、私ハソレマデ留保

○田中(耕)委員 今日デモ明日デモ大臣ガ御出席ニナルトスレバ、私ハソレマデ留保

○田中(耕)委員 今日デモ明日デモ大臣ガ御出席ニナルトスレバ、私ハソレマデ留保

○田中(耕)委員 今日デモ明日デモ大臣ガ御出席ニナルトスレバ、私ハソレマデ留保

○田中(耕)委員 今日デモ明日デモ大臣ガ御出席ニナルトスレバ、私ハソレマデ留保

○田中(耕)委員 今日デモ明日デモ大臣ガ御出席ニナルトスレバ、私ハソレマデ留保

○田中(耕)委員 今日デモ明日デモ大臣ガ御出席ニナルトスレバ、私ハソレマデ留保

○田中(耕)委員 今日デモ明日デモ大臣ガ御出席ニナルトスレバ、私ハソレマデ留保

○田中(耕)委員 今日デモ明日デモ大臣ガ御出席ニナルトスレバ、私ハソレマデ留保

○田中(耕)委員 今日デモ明日デモ大臣ガ御出席ニナルトスレバ、私ハソレマデ留保

ガアリマスルト、其藥ノ内容ニ依ッテ、良イ

藥ハヤハリ高クヤルコトモ出來マス、安イ

ニ水藥散藥ドチラモ一日分二十錢トナッテ

居ル、其内容ニ於キマシテハ一瓦十錢デア

ガルモノモアレバ、一瓦十圓、スルモノモ

アル、内容ト云フコトニ全然無關心デ、唯

醫藥費ノ低減ヲ圖ラウト致シマスルト、自

然ソコニ弊害ガ伴ッテ來ルノデアリマス、デ

スカラ先ヅ第一ニ此藥價令ト云フモノヲ決

メテ掛ルコトガ、非常ニ必要ナコトダト思

ヒマスガ、之ニ對シマシテ政府當局ノ御意

見ヲ承リタイト思ヒマス

○林政府委員 藥價令ノ問題ハ從前ヨリモ

言バレテ居ルノデアリマスシ、當局ニ於テ

云フ御意見デアリマスカ

○林政府委員 詰リ醫藥制度調査會ノ一項

目ニ相成リマスノデスカラ、其結論ヲ得タ

上デ、當局ノ態度ガ決定サレルコトニナラ

ウト思ヒマス

○田中(耕)委員 是ハ内容ニ關スル問題デ

一番重大ナコトデアリマスルカラ、是非トモ

一ツ實現スルヤウニシテ戴キタイト思ヒマ

ス、ソレカラ醫藥分業ノコトニ付キマシテ

ハ、今マデニ何回モ質疑ガ繰返サレテ居リ

マスガ、特ニ此際御尋シテ置キタイト思ヒ

マスルコトハ、所謂今マデノ健康保險デア

リマスルガ、政府トシテ特ニ此健康保險ヲ

實施シナガラ、藥劑師ト云フモノハ殆ド治

療ノ圈外ニ置カレテ居ルノデアリマス、治

シテ衛生局長ハドウ御考ニナルカ、承リタ

イノデアリマス

○林政府委員 詰リ現在ノ制度ニ於キマシ

テハ、處方箋ノ問題ハ、患者ノ自由ニ依ッテ、

或ハ處方箋ヲ戴ク場合モアリ、戴カナイ場

合モアル、現在ノ開業醫制度カラ參リマス

レバ、御承知ノ如ク醫者ニ對スル患者ノ信

用ノ程度ノ問題ト便否ノ問題ガ伴ヒマシテ、

其醫者ニ處方箋ヲ書イテ貰フト云フヨリハ、

醫師カラ直接處方シテ戴クト云フコトガ、

普通ノ狀態ニナッテ居ルヤウナ關係カラ、現

實ニ自由ニドチラデモ出來ルヤウニシテ居

リマシテモ、結果ニ於キマシテハ、只今申ス

ヤウナコトニ相成ルノデハナイカト思ヒマ

ス、隨テ只今申スヤウナ意味合カラ推進メ

私ハ特ニ此際質疑シタイノハ藥劑師ト雖

モ、是ハ國家ノ作ッタモノデアリマス、即チ

國家ガ認メテ、國家ガ學校ニ依ッテ之ヲ教

ヘル、ソシテ之ニ藥劑師ト云フ規定ヲ作ッ

タノデアリマス、其國家ニ依ッテ定メラレ

タ機關、ソレガ國家ガ率先シテ致シマス所

ノ、斯ウ言ッテ國民健康保險トカ健康保險ト

カ云フヤウナモノニ對シテ、之ヲ除外スル

ト云フ態度ニ出マスコトハ、是ハ大キナ矛盾デ

アリマス、若シ必要ガナイナラバサウ言ッタ

モノヲ國家ガ作ル必要ハナイノデアリマス、

デスカラ一般開業醫ニ依ル所ノ自由診療ノ

場合ハ、是ハ別ト致シマシテモ、國家ガ率

先シテ斯ウ云フコトヲ爲サル場合ニ於キマ

シテハ、國家ノ當然認メマシタ藥劑師ト云

フモノニ對シテ、之ヲ適當ニ衛生及ビ治療

方面ニ働イテ貰フト云フコトガ最も大事ナ

コトト思ヒマス、ドウカ今度ノ國民健康保

險ト云フモノニ對シマシテハ、特ニ此點ヲ

御考慮願ヒタイト思ヒマス、此點ニ對シマ

シテモウ一回御答辯ヲ得タイト思ヒマス

○林政府委員 只今申上ゲマシタヤウニ藥

劑師ノ建前ヲ全然無視シテ居ル譯デハナイ、

實際自由選擇ノ立場ニ於キマシテモ、長年ノ

歴史ヲ有スル日本ノ開業醫制度ト、醫者ニ

對スル患者ノ信用並ニ便宜ノ問題カラ、結

○田中(耕)委員 長年ノ問題デアリマスガ、

ニ置カレテ居ルノデアリマス、之ニ對シマ

果ニ於テドウモ處方箋ヲ戴イテ、藥劑師ノ手ニ依ッテ藥ヲ戴クト云フコトガ思フヤウニ伸ビナイト云フ實情ニアルノデアッテ、決シテ藥劑師ノ現在ノ立前ヲ斯ウシタ方面カラ制御シヨウト云フコトニハナッテ居ナイノデアリマス、今度ノ國民健康保險法ガ實施サレマス、既ニ屢、申上ゲマシタヤウニ、殆ド診療機關ガ一括サレテ、國民健康保險ノ診療機關ニナル、斯ウ云フ立前トソレカラ其町村ニ於ケル殆ド全部ノ方ヲ組合ニ入ッテ戴カウト云フ精神カラ申シマス、此制度ダケニ特別ニ藥劑師ト醫師ノ立場ヲ強制的ナモノニシテ、規律シテ行クト云フコトガ實際難カシイノデアリマシテ、國民健康保險ガ前ノ健康保險ノヤウニ特殊ノモノデアリマス場合ハ、或ハ又考慮ノ餘地ガ多少デモアラウカト思ヒマスガ、今度ノハ國民ノ大部分ノ人ト云フヨリハ、殆ド全部ノ人ニ入ッテ戴クコトヲ立前トシ、此場合ニ於ケル診療機關全部ヲ組合ノ診療機關ニシヨウ、斯ウ云フ立前デハ、只今御述ベニナリマシタヤウニ、直チニ其點ヲ明確ニ且ツ強制的ニ決定スルト云フコトハ困難デヤナヒカト思ヒマス、サウ云フ事情ヲ酌取リ願ヒタイノデアリマス

○田中(耕)委員 實ハ國家ガ是カラ此國民

健康保險ヲ實施スルコトニナリマス、山村ニモ皆段々行互ルヤウニナルノデアリマス、其場合ニ此組合ガ出來マシタナラバ、其處ニ必ズ藥劑師ハ一人置クヤウニ、御考慮願ヒタノデアリマス、ソレハ現在ノ所ニ於キマシテハ、醫者ノ藥室ニ於テ調劑シテ居リマスガ、其調劑スル人ハ醫者デハナイノデアリマス、即チ藥劑ト云フコトニ知識ノ無イ婦女子ガヤッテ居ルノデアリマスカラ、其處ニ非常ナ危險性ガ伴フノデアリマス、都會地デアリマス、病院ノ規定デ、病院ニハ必ズ藥劑師ガアルケレドモ、地方ヘ行クト醫者ノ藥局生トカ婦女子トカ云フヤウナ、殆ド無知識ノ者ガヤッテ居ルノデ非常ナ危險性ガ伴フノデアリマス、國家ガ茲ニ國民健康保險ト云フモノヲヤリマス場合ニ、サウ云ツタ危險性ノアルコトヲヤルト云フコトハ、國家ノ權威ニモ係ルコトデアリマスカラ、國民健康保險組合ト云フモノガ出來マス一ツノ條件ノ中ニ、ヤハリ藥劑師ハ必ズ一名ヲ入レルト云フコトヲ加ヘテ貫ヒタイト思ヒマスガ、此點ニ付テ御意見ヲ伺ヒタイ

○進藤政府委員 只今御質問デゴザイマスガ、健康保險組合トシテサウ云フ風ニ規則デサセルトカ、方針デサセルトカ云フコトハ、

只今ノ所困難ドラウト思ヒマス、唯實際上是カラ健康保險組合トシテハ醫療ノ内容ヲ良クシテ、施設ヲ改善スルト云フノデアリマスカラ、現在藥劑ノ知識ノ乏シイ者、看護婦ナドガ藥劑ノ調劑ヲシテ居ルノヲ、藥劑師ニ取替ヘルコトハ大變結構ナコトデモアリ、希望スル所デアリマス、唯如何デゴザイマセウカ、現在デモ醫師ノ居ナイ山村ト云フモノガ相當アルノデアリマシテ、醫藥分業ト云フコトハ別デアリマスガ、藥劑師ヲ必ズ醫師ニ付ケルト云フコトハ、藥劑師ノ普及ト云フコトガマダ、醫者ニ及ンデ居ナイノデ、到底現在ノ所デハ、實際サウ云フコトヲヤラウトシテモ、相當難カシイノデハナカラウカト思ヒマス、今アナタノ御述ベニナルコトハ、將來ノコトデハナイカト思ヒマス

○田中(耕)委員 現在ノ所デハ數ガ少イト云フヤウナ御意見デアリマスガ、ソレハ國家ガ其機關ト云フモノヲ運用スルコトヲシナイカラデアリマシテ、之ヲ運用致シマスナラバ相當數モ殖エルト思ヒマス、ソレカラ現在ト致シマシテモ醫師五万ニ對シマシテ、藥劑師一万五千デアリマス、斯ナエ合デ丁度好イト思ヒマス、詰リ藥劑師ノ方ハ藥品ノ調劑デアリマスカラ、サウ澤山ハ要

リマセス、醫師三人ニ對シテ藥劑師一人位デ丁度好イト思ヒマス、デスカラ現在ノ制度ニ於テ藥劑師ト云フ機關ヲ國家ガ作ッテアルノダカラ、之ヲ國家ガ活用スルコトヲ御考ヘ下サイマスナラバ、自然其處ニ方法ハ生レテ參リマス現在經濟的ニ開局モ爲シ得ナイト云フ藥劑師モアリマス、免狀ヲ持ッタキリデ開局出來ナイ藥劑師、サウ云フ者ハ大キナ藥店ナドニ雇ハレテ行ッテ居ルト云フヤウナ狀態ニナッテ居リマス、デスカラ政府デ之ヲ御活用下サルト云フコトニナリマスナラバ、自然希望者ハ澤山アルト思ヒマスカラ、其點ハ私ハ心配ナカラウト思ヒマス、私ノ申シマス主點ハ、今迄ノ自由診療ハ仕方ガナイガ、國家ガ率先シテヤルモノ、而モ厚生省ノ一枚看板トシテヤル時ニ於テ、國家ガ責任ヲ以テ作ッタ其藥劑師ト云フモノヲ、此國民健康保險ト云フ最モ重大ナル衛生機關カラ除外スルト云フコト、是ガ大キナ矛盾デアル、デスカラソレハ場合ニ依ッテハ組合二ツノ處ニ、一人ノ藥劑師デモ構ヒマセス、必ズ其處ニヤハリ醫師ト相俟ッテ、藥劑師ノ責任アルモノヲ置クト云フコトハ、是ハ當然ナコトト思ヒマス、デスカラ直グニ出來ナイトシテモ、將來サウ云フ方針デヤルト云フ一ツ肚ヲ決メテ戴キタイト思ヒ

マス、此點ヲ御伺致シタイノデゴザイマス

○進藤政府委員 將來ニ付キマシテハ衛生局長カラモ御答辯シマシタヤウニ、醫藥分業問題ニ關係シマスカラ、ソレ等ノ結果ヲ俟ッテヤリタイト思ヒマス、御意見ハ十分參考ニ致シマス、唯現狀ニ於キマシテハ健康保險組合、醫藥制度其他總テ現狀ヲ元トシ、現狀ニ適合シタヤウニシテ「スタート」ヲ切ルト云フコトデゴザイマシテ、ドウゾ其點ヲ御諒承願ヒマス

○田中(耕)委員 序デアリマスカラ御意見ヲ伺ッテ置キタイノハ、今マデ國家トシテハ藥事衛生ト云フコトニ對シマシテ、非常ニ冷淡デアッタノデアリマス、例ヘバ警察ニ警察醫ガアリ、學校ニ學校醫ガアリマシテモ、藥劑師ト云フモノハナイノデアリマス、今日以後ヤハリ厚生省トシテ、國民ノ衛生指導ニ任ジテ戴キマス場合ニハ、第一ニ學校衛生ニ於キマシテモ、ドウシテモ藥劑師ト云フモノガ、藥品其他化學的ノ方面カラモ指導スベキモノガ多々アルノデアリマス、又警察ニ於キマシテモ其通り、ヤハリ今日ハ專門の技術者ヲ要スル時ニナッテ居リマスカラ、茲ニ警察醫或ハ學校醫ト同ジヤウニ、ヤハリ學校、警察ニ藥劑師ヲ用ヒルト云フコトニ願ヒタイト思ヒマスガ、御意見ヲ承

リタイノデアリマス

○林政府委員 只今ノ御話ハ將來ノ問題トシテ承ッテ置キタイト思ヒマス、唯先程モ御意見ガゴザイマシタガ、現在マデノ醫師ノ立場竝ニ之ニ對スル患者ノ關係カラ言ッテ、藥劑師ノ立前ヲ御意見ノ如クニシテ行クト云フト、ドウシテモ先程申シ上ゲルヤウニ、分業ノ問題ガ決定シナイ限りニハ、御望ノヤウニナリ得ナイト思ヒマス、其分業ニスルカドウカト云フコトガ、尙ホ十分ノ研究ヲ要シマス問題デアリマス爲ニ、御意見ハ承リマシタガ、直チニ此處デ御意見ニ副フヤウナ御答ヲ申上ゲ兼ネルヲ遺憾ニ思フノデアリマス

○田中(耕)委員 此問題ハ結局モウ長イ間論議サレテ居ル問題デ、今茲ニ解決ショウト云フコトハ無理デアリマスカラ、此問題ハ一時留保致シマシテ、次ニ健康相談所ノコトニ付デアリマスガ、現在内地ニ於キマシテ二百二十四ノ健康相談所ガ設ケラレテ、而シテ一箇年ノ患者ハ、昭和十一年ニ於テ七百二十九万ト云フ澤山ノ數ニ上ッテ居リマス、之ヲ一箇所ニ致シマスルト、一箇年平均三万二千五百八十八人ヲ扱ッテ居ル譯デアリマス、一日ニ平均シテ九十人、サウシマスルト是ハ非常ニ忙シイノデアリ

マス、私共ノ方ニモ簡易保險ノ健康相談所ト云フモノガアリマスルガ、是ハ餘程早ク行カナイト診テ貰ヘナイト云フ狀態デアリマス、サウ云フ風ニ非常ニ澤山ノ患者ガアルト云フノハ、結局現在ニ於テ醫師ニ掛リ得ナイデ、兎ニ角健康相談所ヘ行ッテ診テ貰ッテ來ヨウト云フ人多イ譯デアリマス、政府ノ表ヲ見マシテモ、五箇年ノ中ニ倍以上ニナッテ居リマス、サウシマスルト最モ今民衆ノ望ンデ居リマスル此健康相談所ト云フモノヲ、昭和十三年度ノ計畫デハ、僅カ五箇所シカ設置サレナイ計畫ニナッテ居リマス、眞ニ一般國民ノ希望ヲ容レルト云フナラバ、而モ茲ニ厚生省ト云フモノガ新シク出來テ、積極的ニ國民ノ治療或ハ衛生指導ニ任ズルト云ヒマスルナラバ、思切ッテ一ツ此相談所ト云フモノヲ殖ヤシテ貰ヒタ

イ、少クトモ五ツナント云フ貧弱ナコトデナク、五十トカ百トカ云フモノヲ殖ヤシテ貰ヒタイト思フノデアリマスガ、之ニ對シテ御意見ヲ承リタイノデアリマス、經費ノ關係ト仰シヤルカモ知レマセヌガ、併シ國民ノ今日ノ衛生狀態ヲ見マスル時ニ、實ニ寒心ニ堪ヘナイノデアリマス、壯丁ノ狀態ヲ見マシテモ、御承知ノ通り年々ニ悪クナッテ來ル、結核ヲ見マシテモ、日本ガ一番多

イ、死亡率ヲ見マシテモ日本ガ一番死亡率

ガ多イ所カラ見マスナラバ、少々ノ經濟ノコトハドウニデモナルコトデアリマス、先ヅ國民ノ健康増進ヲスルコトト致シマシテ最小限度セメテモ此簡易保險ノ健康相談所ト云フモノヲ擴充スルト云フコトニ、御盡力ヲ願ヒタイノデアリマス、之ニ對スル政府ノ御所見ヲ承リタイノデアリマス

○進藤政府委員 只今ノ御質問ハ、簡易生命保險ノ施設致シテ居リマス健康相談所ノコトニ付テデゴザイマスガ、仰シヤル通り現在二百二十何箇所アリマシテ、非常ニ繁昌致シテ居リマシテ、一箇所九十人ト仰シヤイマシタガ、實際日曜日ヲ除キ一日百人以上百三十人モ、相談ニ來ルト云フ位ニ非常ニ忙シイ狀況デアリマス、現在丁度一縣ニ五箇所位ノ分布狀態ニナッテ居リマシテ、マダマダ是デハ無論足りナイコトハ能ク承知致シテ居リマス、此普及ニ付キマシテハ、豫算ノ關係ガアラウト云フ御話デアリマスルガ、一般會計ノ豫算ニハ關係ナイノデアリマシテ、是ハ大體簡易保險ノ方ノ關係デヤラウト思ヘバ出來マス、唯何分ニモ此施設ハ保險事業トシテハ、當然ノ事業費ニ入ッテ居ラスノデ、主トシテ加入者ノ福利増進ノ爲ノ施設トシテ、保險料ノ一部

ヲ割イテ之ニ充テ、居ルノデアリマシテ、
隨ヒマシテ加入者ガ殖エテ行ケバ、ソレニ
從ツテ殖ヤシテ行クト云フコトガ財政上出
來ルノデアリマス、同時ニサウ云フ風ニ行
クノガ當然良イコト、考ヘテ居リマス、サ
ウ云フ譯デ年々加入者ガ殖エルニ從ツテ、之
ヲ増設致シテ居ルノデアリマシテ、今マデ
相談所ニ付キマシテハ、ハッキリ記憶シマセ
ヌガ、其土地ニ於ケル加入者ガ一万名位ア
ル市町村ト云フコトデヤッテ居リマス、之ニ

該當スルモノハドン／＼ヤルノデアリマス、
隨ヒマシテ時ニ依リマシテ或ハ二十箇所、
五十箇所、時ニハ百箇所位一年ニ置イタコ
トモアリマス、最近ニハ少ナイカモ知レマ
セス、少ナイノハサウ云フ状態デ、保險加
入者ガ其標準ニ達シナイト云フヤウナコト

デ、サウ云フ候補地ガ自然減ツテ來タノヂヤ
ナイカト考ヘテ居リマス、何レニシマシテ
モサウ云フ風デ、之ヲ殖シテ行ク方針ハ、
加入者ノ増加ニ伴ウテ殖スト云フコトデ行
キタイ、從ヒマシテ將來加入者ノ増加スル
ニ從ツテ、ドン／＼殖エテ行クトニナル譯
デアリマス

○田中(耕)委員 是ハ只今ノ御説明ニ依リマ
シテ、一般ノ豫算カラハヤッテ居ル譯デハナ
イト云フコトハ分リマシタガ、併シサウ云

フヤウニ窮屈ニ考ヘナイデ、斯ウ云ツタ
現在政府ノヤッテ居ルコトトシテ、兎モ角或
ル程度ニ窮民ニ喜バレテ居リマスノハ、此
健康保險ノ相談所デアリマス、ダカラサウ
云ツタモノニ因ハレズニ、一般豫算ノ中カラ
出シテ、之ヲヤルト云フコトハ差支ナイト
思ヒマスガ、其位ノ融通ガ出來ナイト云フ
筈ハナイト思ヒマスガ、ソレハドウシテモ
一般會計カラ出シテ、積極的ニ弘メルト云
フコトハイケナイ譯デゴザイマスガ

○進藤政府委員 ソレハ一寸保險院ノ保險
ノ話ト違ツテ來マスガ……

○田中(耕)委員 サウシマス、結局保險
契約ガ出來ナケレバ出來ナイ譯デスカ

○進藤政府委員 此方ハサウデス

○田中(耕)委員 此相談所ノコトデアリマ
スガ、現在ヤハリ出來テ居リマスノハ大抵
都市デアリマスガ、政府ノ參考資料ヲ見マ
シテモ、都市ノ方ハ色々ニ醫療機關ト云フ
モノテハ揃ッ居ルノデス、デスカラ現在一番
必要ナノハ農村ニ斯ウシタモノヲ置イテ貫
ヒタイ譯デス、今日以後健康相談所ヲ増設
スルニ致シマシテモ、都市ト云フコトノミ
ニ偏重セズニ、一ツ農村ノ方面ニ大イニ之
ヲ置イテ貫ヒタイト思ヒマスガ、御意見ハ
如何デセウカ

○進藤政府委員 御説ノ通りデアリマシテ、
段々都市カラ地方ニ及ンデ居ル狀況デアリ
マスガ、町村ニ於キマシテハ自然町村ノ數
ガ多イコトト、ソレカラ農村ハ詰リ加入者
モ少ナイ——加入者ト言ヒマスガ、大體人
口戸數ノ少ナイ爲デアリマスガ、村ニ置ク
ト云フコトガ相當困難デアリマスカラ、現
在ドウ云フ風ニシテヤッテ居ルカト言ヒ
マス、農村ニ付キマシテハ巡回健康相談
所ト云フモノガアリマシテ、ソレデ健康相
談所ノ醫者ガ農村ニ段々ニ廻ッテ行ッテ、常

在ノ機關ガアリマセヌガ、或ル期間ダケ共
處ニ巡回シテ行ク、此制度ラズツヤッテ居
ル、ソレガ現在年ニ六千箇所位農村ニ於キ
マシテ其利用者ガ三十万人位アルト云フコ
トニナツテ居リマス、ソレカラ尙ホ健康相談
所ニ付キマシテハ御承知ノコトトハ思ヒマ
スガ、簡易保險ノヤッテ居ル健康相談所ノ外
ニ、健康保險ノ健康相談所ガ全國ニ六十箇
所位アル、是ハ縣廳所在地ニ一箇所ヅツト、
都市ニ數箇所アルト云フコトデアリマス、
此方ハ先日下タカ委員ノ方カラ、利用者
ガ少ナイチヤナイカト云フ御話ガアリマシ
タガ、是ハ健康相談ノ目的ト同時ニ研究
目的ヲ持ツテ居ルノデアリマス、實際相談ニ
來ル人ガ少ナイト云フコトハ、簡易保險ニ較

ベテ劣ツテ居リマスガ、遊ンデ居ル譯デハナ
イ、他ノ健康保險ニ關スル保健衛生上ノ研
究機關ヲ兼ねテ居ルノデアリマス、ソレカ
ラ其外ニ國費ト云フ御話ガアリマシタガ、
各縣ニ保險、「インシュアランス」デナイ健
康相談所ガマダアル、是ハ衛生局ノ主管デ
アリマスガ、序デニ私申上ゲテ置キマスガ、
ヤハリ國費一般費デヤラウトスルト金ガナ
イノデアリマス、ソコデ十年程前デアリマ
シタガ、「ラデオ」ノ聴取料ノ一箇月分
ヲ、放送協會カラ各府縣ニ寄附シテ、ソレ

ニ依ッテ此健康相談——是ハ主トシテ結核
豫防カラ來タノデアリマスガ、ソレヲヤッテ
居ルノガ幾ラカアル、サウ云フ状態デアリ
マス、今後更生省ガ出來マシタニ付キマシ
テハ、是等ノ類似ノ相談所ハ成ベク連絡シ、
互ニ出來ルモノハ共通ニシテ無駄ノナイヤ
ウニシテ效果ヲ擧ゲテ行キタイ、斯ウ云フ
考デ將來ハ大イニ是等ノ相互ノ連絡ト云フ
コトニ付テ、考慮致シツ、アルノデアリマ
ス
○清水委員 只今ノニ關聯セル問題デ一寸
伺ヒマスガ、健康相談所ヲ一年ニ五箇所宛
置ク、只今保險局長官ノ御話ニ依リマス、
保險ノ加入者ノ割合デ置クト云フヤウナコ
トデアリマシタガ、是ハ何カ標準ガアリマ

スカ、ドノ位ノ加入者デ一箇所置クト云フコトニナツテ居リマスガ、標準ガアリマシタラ御知ラセ願ヒタイ

○進藤政府委員 今一万人ト申上ゲタヤウニ記憶致シマスガ、後程書イタモノデ申上ゲマス

○田中(耕)委員 序ニモウ一ツ御伺シタイノハ、濟生會ノ普遍化ニ付テデアリマスガ、政府ノ資料ヲ見マス、濟生會ト云フモノガ、或ル府縣ハ非常ニ互ニ惠マレテ居ル、或ル府縣ハ殆ド惠マレテ居ナイト云フ状態デアリマスガ、濟生會ハ特別ノモノデアリマシテ、所謂恩賜濟生會 陛下カラ賜リマシタ資金ニ依ッテ爲サレテ居ルモノデアリマスガ、陛下ノ御仁徳ヲ國民ニ徹底スル上ニ於テモ、全國的ニ普遍的ナラシメナケレバナラナイと思フノデアリマスガ、此濟生會ニ對シマシテハ、全國ニ普遍化スルト云フコトハ出来ナイノデアリマスガ

○林政府委員 濟生會ノ問題ニ付キマシテハ、此度厚生省新設ニ伴ヒマシテ、社會局所管ニナリマシタノデ、今其方ノ係リガ見え居リマセスカラ、後刻申上ゲタイと思ヒマス

○田中(耕)委員 國民健康保險法案ニ付テ御伺シマスガ、實ハ先程ノ河合君カラノ質

疑ニモアリマシタガ、本案ヲ施行スルニ當リマシテ、一箇村ニ三分ノ二組合ニ加入スル者ガアツタ場合ニハ強制加入ガ出来ル、但シ其中多額ノ收入アル者ヲ除クト云フコトハ、先程ノ御説明ニ依リマシテモドウシテモ分ラナイ、即チ此組合ハ隣保共助ト云フコトニ依ッテ爲サレルト云フコトデアリマス、隣保共助ト云フコト、多額ノ收入アル者ヲ除クト云フコトハ全然正反對ナノデスガ、斯ウシタ大キナ矛盾ニ對シマシテ、何トカモウ少シ一ツ徹底シテ御見解ヲ承リタイ

○進藤政府委員 實ハ度々御答辯申上タノデ御了解戴イタコトと思ッテ居ルノデアリマスガ、何處マデモ政府トシテハ以上ノ趣旨カラ全村加入ヲ希望シ、サウ云フ風ニ實現サセタイと思フノデアリマス、唯法律ニ依ッテ強制デ行クノハ面白クナイノデ、何處迄モ醇風美俗ノ方カラ、此實現ヲ期スルヤウニシタイノデアリマス、法律デ強制スル場合ニ付キマシテハ、此健康保險ノ立前ガ、ヤハリ中産以下ノ國民ニ對スル施設デアリマスカラ、其意味ニ於テ國庫ノ補助モ出テ居ルノデアリマスカラ、金持ト云フモノヲ強制シテ入レテ、強制シテ徴收金ヲ出セト云フヤウナコトハ面白クナイト云フノデ、法

ノ立前トシテ除イタコトト御承知願ヒマス、精神ハ何處マデモアナタト同様デアリマス

○田中(耕)委員 法ニ依ッテ強制スルノデナイト言ヒマスガ、三分ノ二加入シタ場合ニハ全部ヲ加入セシメルト云フコトハ、是ハヤハリ法ニ依ッテノ強制デハナイノデスカ(三分ノ二入ッタ場合ニハ全部ヲ加入セシメルト云フコトハ、ヤハリは一ツノ強制ト見ラレルノデアリマスガ、此點如何デスカ

○進藤政府委員 御説ノ通りデアリマス、サウ云フ場合ハ極ク稀デアリマセウガ、強制ハスル、其強制スル場合ニハ金持ト云フモノハ強制シナイデ、入ラナクテモ組合ガ出来ルヤウニシタ方宜イ、斯ウ云フコトデ除イタノデス

○田中(耕)委員 スルト大變ナ事ニナル、多額ノ收入ノアル者ダケハ強制シナイ、多額ノ收入ノナイ者ハ悉ク強制スルノダト言フト、洵ニ大キナ矛盾デ、變ナコトニナリマスルガ、此邊ハドウデスカ

○進藤政府委員 ドウモ御了解ノナイト云フコトガ不思議デアリマスガ、強制スルノハ何ト言ヒマスガ、中産階級以下ト言ヒマスガ、要スルニ庶民階級ノ健康増進ヲスルコトガ、國家公益ノ爲ニ必要デアルト云

フコトデアリマスカラ、入ラナイト云フ者デモ、強制シテ入レル必要ガアル、ケレドモ金持ハ此組合ノ組織ニ入ラナクテモ、醫療ハ十分ニ受ケ得ル地位ニ居ルノデアリマスカラ、ソレハ強制シナクテモ宜イデハナイカト云フコトデ除イテアル、斯ウ云フコトデアリマス

○添田委員長 田中君、此問題ハ實ハ此間カラ度々質問應答ガアツタノデス、御意見ノ違ヒハ別トシテ、政府ノ意嚮ノアル所ヲ御了解ニナツタナラバ、次ノ問題ニ移ッテ戴キタイと思ヒマス

○田中(耕)委員 ドウモ是ダケハ了解出来ナイノデス、隨テ實ハ再三御聽キスル譯デスガ、今ノ御説明ヨリ仕方ガナイト致シマスレバ、是デ止メテ置キマス

次ニヤハリ是モ質疑ニナツテ居ルノデアリマスガ、此補助金ト云フモノガ餘リニ少額デアリマス、初メノ二箇年ダケ一圓デ、アトハ七十錢、其次ハ五十錢、是デハ全ク雀ノ涙ト申シマスガ、蚤ノ涙位ノモノデアリマス、コンナ事デ此厚生省ノ一枚看板トシテノ國民健康保險ト云フモノハ、到底理想的ニ行ハレル筈ハナイノデスガ、是ハ本案ノ賛否ヲ決スル場合ニ於キマシテ、最モ必要ナ事デアリマスガ、之ニ對シテ少クト

モ三倍以上ニハシテ貰ハナケレバナラヌト
思ヒマス、其御意思ガアリマセヌカ

○進藤政府委員 此國庫補助ノ根據ニ付キ
マシテモ、實ハ度々御答申上ゲテ居ル譯デ
アリマスガ、色々ノ資料カラ當局ト致シマ
シテハ、是デヤッテ行ケルト云フ確信ヲ持ッ
テ居ルノデアリマス、ソレデ將來ハ兎モ角
トシテ、現状ニ於テ之ヲ増サウト云フ意嚮
ハ持チマセヌ

○田中(耕)委員 實際ニ於キマシテヤッテ
行ケルト言フナラバ、何トモ申シマセヌガ、
併ナガラ之ヲ見マスルト、政府ハ何トナク
唯申譯のダケニヤッテ居ル感ジガスルノデ
アリマス、例ヘバ一万二千カラノ町村ノ中
デ、先ヅ本年ハ漸ク百二十箇所ダケ作ル、
サウシテ十年計畫デ進ムト言フ、十年計畫ヲ
見マス、可ナリ向フニ行ッテ負擔ガ重ク
ナッテ居リマス將來モ出來ナクナレバ二
十年ニナルカ、三十年ニナルカ分リマセヌ
ガ、兎ニ角一万二千ノ町村ニ實際熱意ヲ以
テ普及スルト言フナラバ、僅ニ一箇年百二
十箇所ト云フヤウナ、コンナ心細イ事ハナイ
ノデアリマス、若シ此趣旨ガ良イトスル
ナラバ、各地ニ於テ非常ニ熱望ガ起ッテ、茲
ニ組合ヲ立テヨウトスル時ニ、イヤ、實ハ
百二十箇所ダカラ許サナイト云フコトニナ

ルト、非常ナ失望ヲ感ズルノデアリマス、
熱意ヲ持タナケレバ作ラナイ、熱意ヲ以テ
出來過ギテモ困ル、其中間ニ入ッテ變ナ事ニ
ナルト思ヒマスガ、兎ニ角一年僅ニ百二十
箇所ト云フコトデハ、本當ニ政府ガ國民ノ
健康ニ對シテ熱意ヲ持ッテ居ルト云フコト
ハ窺ヒ知ルコトガ出來ナイノデアリマス、
ソレニ關聯シテ今ノ補助モ、僅ニ一圓ト云
フノハ非常ニ心細イ、ドウデスカ、之ヲ厚
生省ノ一枚看板トシテヤルナラバ、厚生省
ノ運命ヲ賭シテモ、モウ少シ増額スルト云
フコトニシテ、幾分デモ國民ノ期待ニ副フ
ヤウニスルト云フ御意思ガナイノデアリマ
セウカ

○進藤政府委員 豫算ノ少イコトニ付テノ
御質問デアリマスガ、是モ數回御答辯ヲ申
上ゲタノデアリマスガ、其御手許ニアル資
料ハ去年ノ計畫デアリマシテ、厚生省ニナ
リマシテカラハ、私先程カラ申上ゲマシタ
ヤウニ、大イニ之ヲ促進シテモット増額シ
テ、更ニ期間ヲ短クシタイ氣持ヲ持ッテ居リ
マス、唯ソレハ具體的計畫トシテ此議會ニ出
スコトガ間ニ合ヒマセヌデシタガ、昨年内
務省時代ニ大藏省ニ増額方ヲ要求シタノデ
アリマスガ、到頭其交渉ガ成立タズシテ、
財政上ノ都合カラ初年度ハ去年ト同額ニナッ

テ居リマス、此點ハ遺憾デアリマス、次年
度以後ニ付キマシテハ、厚生省トシテハ更
ニ計畫ヲ改メテ臨ム積リデアリマス

○田中(耕)委員 モウ一ツハ、農村ガ非常ニ
死亡率モ多イシ、疾病ノ率モ多イノデアリマ
ス、此國民健康保險ト云フノハ、其地方ノ
自治ニ委セル譯デアリマス、隨テ經濟モ其
地方ノ經濟ニ一任スル譯デアリマスカラ、
經濟的ニ力ノ無イ貧弱農村ト云フヤウナモ
ノニナリマス、結局經營出來ナイコトニ
ナル、少クトモ都會ガカッタ所、マア或ル程
度ニ裕富ナ村ハ宜イデセウ、サウ云フ所ハ
寧ろ健康保險組合ガナクテモ宜イノデアリ
マス、今一番切實ニ必要ナノハ、貧弱ナ農
村ニ於キマシテ、醫者ニ掛リタクテモ掛ル
コトガ出來ナイト云フ所ニ、最も必要ナノ
デアリマスガ、サウ云フ所ハ結局ヤハリ自
治ニ委セルト云フコトニナリマス、到底
其組合ガ完全ヲ期スルコトガ出來ナイト思
フノデアリマス、當然サウ云フ所ハ國家ガ
特別ノ補助ヲスル、サウ云フ所ダケハ少ク
トモ補助金ヲ倍ニスル、三倍ニスルト云フ
コトハ、最小限度ニ於テ必要ト思ヒマスガ、
サウ云フ御意思ハナイデセウカ、其點ヲハッ
キリト御示シテ願ヒタイト思ヒマス

○進藤政府委員 只今ノ御話ニナリマシタ
通り、此健康保險組合ヲ段々普及シテ行キ
マス上ニ於テハ、先ヅ一番必要ナ切實ナ所
ヲ先ニスルヤウニシ、ソレ等ニ對シテハ、
唯政府ト致シマシテハ受身デ、地方側デオ
作リニナレバ、ソレヲ許スト云フノデナク、
進ンデ必要ナ所ニハ作ラセルヤウニ指導致
ス考デアリマス、ソレカラ補助ノ如キモ此
額デハ到底困難ト思フヤウナモノニ付キマ
シテハ、能ク事情ヲ見マシテ、一率デナク
増スヤウナコトニモ致シタイト思ヒマス

○田中(耕)委員 後ハ厚生大臣ニ對スル質
問デアリマスカラ、明日大臣ノ御出席ノ時
ニ致シマシテ、本日ハ之ニテ質疑ヲ打切り
マス

○添田委員長 田中養達君

○田中(養)委員 此問題ハ此前ノ議會竝ニ
委員會デ、モウ討議サレテ居ルノデアリマ
スカラ、私ハ簡單ニ二三ノ點ニ付テ御尋シ
テ見タイト思ヒマス、本案ノ内容ハ申ス迄
モナク一方ニ於テハ健康増進デアリ、一方
ニハ掘下ゲマス生活ノ安定ト云フヤウ
ナ、非常ニ廣汎ナ意義ヲ持ッテ居リマス、時
局ノ折カラ私ハ斯ウ云フモノヲ今少シク徹
底シテ廣範圍ニ、今田中君ガ言ハレマシタ
ヤウニ、政府ガモウ少シ熱意ヲ持ッテヤッテ
戴キタイ、殊ニ私ノ希望ヲシタイノハ、先

日來ノ委員會ノ質疑應答ヲ見マシテモ、ドノ諸君モ如何ニモ補助金ガ貧弱ダト言フ、是ハモウ一致シテ居ル議論デアリマス、今直グト云フコトニハ行キマスマイケレドモ、此點ダケハ當局ニ於テモ特ニ將來考慮シテ置イテ戴キタイト、斯ウ思ヒマス、大體本案ノ内容ハ、今申スヤウニ色々ト廣汎ノ意義ヲ持ッテ居リマスガ、結局ハ本案ノ對象ハ患者デアリマス、隨テ若シ此案ニ不備ガアリ 取扱ニ缺陷ガアリマス、理窟ヲ抜イテ其不幸ハ、直グ患者ニ轉嫁サレルノデアリマス、隨テ私ハ本案ノ取扱ダケハ、今日マデ政府諸公トシテハ自ラ出シタ案ハ一言一句モ修正サレズ、成ベク原案ヲ通サウトサレル、案ニ依ッテハ無理カラヌコトデハアリマスガ、少クトモ此案ダケハ原案ガ出來タカラ、之ヲ通スノダト云フ氣持ヲ止メラレテ、衆智ヲ集メテ成ベク一ツ完全ナモノヲ作ラウ、斯ウ云フ熱意ト親切ヲ持ッテ扱ッテ戴キタイ、此點ヲ私ハ豫メ希望ヲ述ベテ置ク次第デアリマス

第一ニ私ノ御尋致シタイコトハ、ヤハリ治療費ノ問題デアリマス、結局ハ成ベク安イ負擔デ、完全ナ治療ガシテ貰ヒタイ、若シソレガ出來ナケレバ本案ハ半分ノ目的モ達セラレヌノデアリマス、併ナガラ成ベク

負擔ヲ安クシテ十分ノ治療ト云フコトハ、

是ハ言フベクシテ行ハレナイコトデ、負擔ヲ輕クスレバ勢ヒドウシテモ治療ノ内容ヲ低下スルコトダケハ、是ハ爭ハレヌ事實デアル、一方ニ於テハ成程治療費ハ安クナッタ、負擔ハ輕減サレタガ、若シ内容ガ低下シタト云フコトデアリマス、ヤハリ本案ノ目的ノ大半ハ消滅スルドコロデハナシニ、非常ニ害ヲ及ボスヤウナ結果ニナルデアラウト私ハ考ヘマス、全體此委員會ノ様子ヲ見マシテモ、負擔安クナツテモ内容ガ低下スルヤウナコトガアルマイカト云フ御心配ガアルコトハ、當局御承知ノ通りデアリマス、内容ヲ低下スル、即チ粗診治療、粗診ト云フヤウナコトハ是ハ醫者自體ノ主觀ノ問題デ、ドノ程度マデガ粗診デアるかト云フヤウナコトハ、是ハ外カラ親ヒ知ルコトノ出來ヌ問題デアリマス、治療モヤハリサウデス、假ニ投藥ナラ投藥シタ藥ヲ見マシテモ、作ッテシマッタ藥ガ良イトカ惡イトカ云フコトハ分リマセヌ、一ツ／＼本當ニ分析スルナレバ、是ハ第二段デスガ、ソナコトハ迎モ出來ルモノデハアリマセヌ、投藥サレタ藥其モノガ良イノカ惡イノカ、是ハ外カラ親フコトノ出來ル問題デアリマセヌ、サウスルト内容低下ト云フ問題、粗

診治療ト云フ問題ハ、是ハ外カラ分ラヌ問題デス、隨テ此内容ヲ低下セズニ所期ノ目的ヲ達スルヤウニト云フコトハ、非常ニ難カシイ問題デス、併シサウデナクテハ本案ノ目的ヲ達スルコトガ出來ヌ、ソコデ、差當リノ問題デスガ、當局者ハ内容ヲ低下セズニ、成ベク之ノ目的ヲ達成スルノニハ、一番分リ易イノハ治療費ノ給付ノ問題デスガ、全體此治療費給付ノ目安ヲ何處ニ置カル、カ、一ツ御尋シタイト思ヒマス、モット分リ易ク言ヘバ藥價ナラ藥價ノ問題デモ宜シウゴザイマス

○進藤政府委員 只今ノ御尋ノ治療費ニ付キマシテハ、此組合ヲ作ッタカラト云ッテ、差向キ新ナ標準ヲ作ルト云フコトハ考ヘテ居リマセヌ、現狀ニ於テ地方ニ任セルノデアリマス

○田中(養)委員 現狀ニ於テ地方ニ任セルト云フ、其現狀トハドウ云フ意味合デスカ、私此處デ御尋シタイコトハ、例ノ健康保險ガ今マデ十年間ノ歴史ヲ持ッテ居リマス、ヒヨットサウ云フモノノ藥價給付トカ規定トカ、之ノ目安ニナルト云フコトデアリマス、是ハ容易ナラヌ問題ガ起ッテ參リマス、成程統計ノ上デハ健康保險ハ色々ト書イテ居リマスケレドモ、之ニハ色々ナ議論

ガアリマスヤウニ相當論議サレテ居リマス、私共ノ眼カラ見マス、健康保險ハ失敗ノ「サンプル」デス、治療ノ内容ト云フ方面カラ見マスト失敗ノ「サンプル」デス、是ハ今醫師團體ト成程契約シテ居リマスケレドモ、國民ノ極ク一部分デアリ、殊ニマア勞働階級ノ人ダト云フヤウナ意味合デ、醫師會ハ或ル意味ニ於テ是ハ奉仕的ニ安クテモ宜カラウ、コンナ立前デ契約サレテ居リマス、隨テ色々之ニ付テノ非難ガアルノモ、是ハ無理カラヌコトダト思ヒマス、粗診治療トカ、或ハ健康保險ノ患者ダケハ後ヘ廻サレルトカ、取扱ニ不公平ガアルトカ、斯ウ云フ議論ヲ何時モ聞キマス、然シ是ハ醫者ガ神様デナイ限り、私ハアッテ當リ前ダト思ヒマス、其根本ハ何處カラ出テ來ルカト言ヘバ給付、詰リ治療費ガ安イケレドモ、斯ウ云フ階級ノ人ダカラ安クテモ已ムヲ得ナイノダト云フノデ、契約サレテ居ルノデアリマス、其非難ノ中心ハ何處ニアルカト言ヘバ、治療費ガ安クッタト云フ一點ニアルノデアリマスカラ、若シソシナモノヲ今度ノ此組合ノ目安ニサレルヤウナコトガアリマス、只今言フヤウニ、將來粗診治療ト云フ方面ニ非常ナ影響ヲスルコトデアリマスカラ、其目安ガ凡ソドノ邊ダト云フコトヲ御

尋シタイト思ヒマス

○進藤政府委員 簡單デ御了解出來ナカッタト思ヒマスガ、現狀ト申シマスルノハ、ソレノ地方々々ノ醫師會デ御決メニナツタモノモアリマス、ソレカラ組合ガ出來マシタ場合ニハ、組合當事者ト醫師會、或ハ個人々々デアル場合モアルカモ知レマセヌガ、ソレト契約ヲスルノデアリマス、其場合ニハ現在ノ醫師會ノモノヲ假ニ何割引イテ契約セイト云フコトハ、政府トシテハ何モ申シマセヌ、地方ニ委セマス、隨テ地方ノ現在ニ於ケル醫療費デ契約サレモノト思ヒマス、或ハ醫師會ノ方トノ契約デモウ少シ割引シテモ、内容ヲ低下セズ十分ヤツテ行ク、斯ウ云フコトデアレバソレデ宜イト思ヒマス、左様ナ意味ニ於テ現狀ト申上ゲタノデアリマス、無理ヲシテ下ゲサセヨウト云フヤウナコトハ、政府トシテハ考ヘマセヌ

○田中(養)委員 サウシマスと大體ニ於テ今各府縣ニ醫療規程ト云フモノハ出來テ居リマス、サウスルト今ノ御答ノ様子デスト、マアノ大體其藥價規程デ契約シテ宜イ、コンナ風ノ意味ニ解釋シテ宜シウゴザイマスカ

○進藤政府委員 先程モ申シマシタヤウニ、其現在ノ醫師會ノ藥價規程其儘デ契約シロ

ト云フノデハゴザイマセヌ、ソレヲ標準ニシテ組合ト醫師會、若クハ醫師トノ間ニ決メルヤウニ、斯ウ云フノデアリマス

○清水委員 關聯セル問題デ御聽キシタイト思ヒマス、只今ノ田中君ニ對スル御答辯ニ依リマス、地方ノ慣習ニ依ッテ或ハ郡ナリ、市ナリ、村ナリノ醫師會ノ規程ヲ標準トシテ大體決メル、但シ組合ト醫師トノ話合ヒニ依ッテ、値引セシムルコトモ出來ルガラウト云フ政府ノ答辯ト、私聽イテ居リマスルガ、併シ此組合ヲ作リマスルト云フノハ、醫療費ヲ低下スルト云フコトガ一ツノ目的ナノデアリマス、其上ニ今マデハ開業醫ニ於キマシテハ、隨分町村ニ於ケル患者カラノ支拂不能ノ場合ガ多イノデアリマス

先日誰カノ質問ニ對シマシテ御答辯モアッタヤウデゴザイマスガ、或ハ二割ナリ、三割ナリ開業醫ニ於テハ不納ガアリマス、今回ハ組合ニ於テ現金デ支給スルノデアリマスカラ、或ハ月二回、或ハ年二回ト云フヤウナ規定ハアリマセウガ、兎ニ角組合ガ責任ヲ以テ料金ヲ支拂フノデスカラ、開業醫其モノニ於テハ收入ヲ得ナイト云フコトハ無クナルノデアリマス、又從來輕症患者デ賣藥デ濟マシテ居ッタトカ、或ハ藥ヲ飲マナ

イデ濟ンデ居ッタ者ガ組合ニ入リマス、當然醫療ノ恩典ニ浴スルノデアリマス、サウスルト其患者ト云フモノハ或ハ二倍、三倍ニ殖エルノデアリマス、ソレヲ從來ト同ジヤウナ醫療ノ計算デアルトナルト、是コソ組合ハヤッテ行ケナイノデアリマス、又被保險者自身ノ利益ニナラナイノデアリマス、故ニ是等ニ付キマシテ、醫療費ノ計算問題ガ重大ナ問題デスカラ、政府ノ確固タル御返事ヲ願ヒタイノデアリマス

○進藤政府委員 是モ過日來度々申上ゲテ居ルヤウニ、政府トシマシテモ此健康保險組合ヲ作レバ、醫療費ハ内容ハ低下セズニ其儘デ安クナリ得ル可能性ハアルト云フコトハ、只今清水サシノ御話ノヤウナ二ツノ大キナ理由ガアリマス、ソレハ無論吾々モ豫想シテ居リマス、唯政府トシテ此健康保險組合ヲ作ッテ、サウシテ今ノ醫師會ノ決メタ藥價ヨリ何割カ安くシテヤレ、斯ウ云フヤウナコトヲ無理ニ言フト云フヤウナコトハシナイ方ガ宜カラウ、斯ウ云フコトヲ申上ゲタノデアリマシテ、藥價ノ低下スベキコトハ當然デアリマス、無理ナクシテ下ガル可能性ガアルト思ヒマス

○田中(養)委員 此藥價ノ問題デスガ、是ハ最モ大切ナコトデ、今マデ私ハ政府當局

諸君等ノ意圖ヲ自分デ考ヘマス、今清水君ノ言ハレマシタヤウニ、或ハ二割、都合ニ依レバ三割ハ今マデ患者ノ不納ガアツタ、ソレガ皆入ル、隨テ其意味ニ於テ引イテモ宜カラウ、何カ知ラスガ漫然トソナ風ノ氣持ノアルコトヲ、私ハ今マデ聞イテ憂ヘテ居ッタノデスガ、若シサウ云フ理窟デ之ヲ引カレルトシマス、二割ナラ二割、三割ナラ三割安クスルノダト云フ方針ヲ大體決メラレルトシマス、今政府ノ一番困ッテ居ラレルノハ何カト言ヘバ、無醫村ノ問題デアル、何カノ無醫村ガアリマス、此無醫村ハナゼ無醫村ニナッタト言フト理窟ヂヤナイノデス、地理的ニ其處デ開業シテモ收益ガナイカラ無醫村ニナッテ居ル、問題ハ極ク簡單デス、サウシマスと此無醫村ト無醫村デナイ此境ニハ、地ノ利ガ非常ニ悪ク、收益ハ惡イガ開業シテ居ル澤山ノ醫者ガ居ル、此人ハ好キデ其處ニ行ッテ居ルノデヤナイ、收益ガナイケレドモ親ガ醫者デアッタトカ、先祖ガ醫者デアッタガ爲ニ、地ノ利ガ惡イケレドモ開業シテ居ルト云フ此無醫村ト有醫村ノ間ニハ、幾千ノサウ云フ醫者ガ澤山居ラレルコトト思ヒマスガ、此人ハ地ノ利ガ惡イ爲ニ現在ニ於テモ收入ハ非常ニ少ナイノデアリマス、其少イモノヲ幾割カ

平等ニ切ルコトニナルト、其處ニ居ル幾千ノ醫者ハ立ッテ行ケマセヌ、此人ハ廢メマ

ス、此人ガ廢メマスト政府ハドウスルカト

言フト、無醫村トシテ其處ヘヤハリ政府ガ

醫者ヲ置カナケレバナラヌト云フ、非常ニ

茲ニ矛盾ガ出來ルノデアリマス、私ハ此點

ハ委員會デ如何ニモ醫者ガボツテ居ル、儲ケ

テ居ルト云フコトニ迷ハサレズニ、今現在

拵ヘテ居ル各地方ノ藥價規程ト云フモノ

ハ、此保險ヲ目的ニシテ居ルノデハナイノ

デス、ズツ幾年カノ間ノ慣習、風俗、經濟

色々ノモノガ織込マレテ落付イタノガ今日

ノ藥價デス、私ハ此藥價デナクチャナラヌ

ト思フノデハナイノデスガ、是ハ餘程尊重

サレマセスト、之ヲ單ニ一律一體ニ行クノ

ダト云フソシナ簡單ナ考ヘ方ヲサレマス

ト、今申サヤウニ現在困ッテ居ル無醫村ガ、

ウント殖エルト云フコトダケハ、私ハ間

違ナイ事實ダト思ヒマス、私ノ希望スル所ハ

成程醫者ハボツテ居ルト世間カラ云ハレマス、

ボツテ居レバ安クシテ宜イ、ソレニハ反對シ

ナイガ、斯ウ云フ案ハ不徹底極ッタ案デ十

年、二十年先デスカラ駄目デスガ、之ヲ一

律ニヤラレルトスルト、今度ハ全醫者ノ收入

ガ請求書ニ依ッテ分ルノデアリマス、ソコデ

フコトデアルナラバ、其時ニ徹底シテ減ラ

シテモ私ハ遅クナイト思フ、一日ニ五錢ト

カ、十錢トカ、二十錢トカ僅カナモノヲ安

クセントスル、斯ウ云フ立前カラノ議論ハ

私ハヤメテ戴キタイ、只今言フヤウニ今日

生活ニ惱シデ居ル人ノ負擔輕減ダトカ、政

府ハ金ハ遣リタイケレドモ無イカラドウカ

安クシテヤツテ呉レナイカ、十分ナ手當ハシ

テ貰ヒタイガ、金ガ無イカラ何トカ安クシ

テヤツテ呉レト云フ立前ト、醫者ガボツテ居

ルカラ幾ラカ安クセイト云フ立前トハ、非

常ニ出發點ガ違フノデアリマス、私ハ政府

ハ此點ダケハ餘程注意サレテ、醫者ガボツテ

高過ギルカラ安クセイト云フ立前デナク、

無イモノヲ醫者ハ寄越セト言フノデハナイノ

デアリマスカラ、此出發點ニ間違ヒノナイヤウ

ニ考ヘテヤツテ貰ヒタイト、斯ウ考ヘマス、ソ

コデ私ハ御尋シタイガ、例ノ今度ノ委員會デ

スガ、私ハアノ委員會ニ於テ此藥價其他ノ

コトハ、大體ニ於テ決メラレテモ宜イコト

ト、斯ウ思ヒマス、醫者カラモ出ル、而モ

醫者カラモ、藥劑師カラモ、組合カラモ、

組合員カラモ、官吏カラモ、此數ガ平等ニ

今二人宛ト云フコトニナツテ居リマスカラ、

フコトデアルナラバ、ドチラデモ無理ガナ

イノデアリマス、此點ハ私ハ此前ノ委員會

其他デ力説シテ置イタデスガ、此前ハ之ニ

醫者ガナカツタデスガ、今度ハ醫者ガ入ッテ

居リマス、各府縣ガ日本ノヤウナ小サイ土

地デ、大體經濟狀態、人情、風俗ガサウ變

ルモノデナイノデアリマスカラ、府縣單位

位デ此比較的公平ナ委員會デ、大體ノ藥價

其他ヲ決メラレル、ソレハ又國デ大體睨ン

デ決メル、斯ウ云フコトニサレルナラバ、

ソコニ不公平ガナクナル、同時ニ產業組合

ノ諸君ガ此間カラ非常ニ憂ヒラレテ居ルヤ

ウニ、醫師團體ト云フモノガ契約サレルト、

アノ藥價令デ押付ケラレルト云フ所ニ非常

ニ心配ガアル、是ハ無理ガナイト思ヒマス、

大キイ醫師團體ト組合ト云フモノ、契約ニ

ナルト押付ケラレルガ、今度ハサウデナイ、

組合カラモ、言ハゞ消費者カラモ、醫者カ

ラモ、官吏カラモ公平ニ出テ來テ其處決

メルノデアリマスカラ、私ハ是ハ良イ組織

ダト思フノデアリマスガ、此運用ハ非常ニ

大切デアリマス、隨テ此委員會ノ運用ニ付

テ御伺ラシテ置キタイコトハ、斯ウ云フ組

合ガ出來ル時ニ、直グ此委員會ト云フモノ

招集シテ、ソレヲ解決スル爲ニ作ラレタ委

員會カ此處ノ所ヲ一ツハッキリト御説明

シテ戴キタイト思ヒマス

○清水政府委員 私カラ御答致シマスガ、

只今ノ御話ノ委員會ノ委員ハ常ニ任命シテ

アル譯デアリマス、唯御話ノ如ク事件ガア

リマセヌ際ニハ、別ニ開會スル譯デハゴザ

イマセヌデ、事件ガアリマシタ際ニ當事者

カラ申出ガアリマスト、開會ヲシマシテ事

件ノ斡旋ヲスルコトニナツテ居リマス

○田中(養)委員 サウ云フ意味デナク、大

體ニ於テ各府縣ニ今度ノ案デ五ツナリ十ナ

リ出來ルコトニナツテ居リマスガ、ソレヲ豫

メ各府縣ニ此委員ヲ任命サレテ置イテ、之

ヲ認可スルノモ宜カラウ、内容モ斯ウダ、

藥價モ大體是レ程ニ決メテ置イテヤッタ

宜カラウト云フコトノ相談ヲ先ニサレマセ

ヌコトニハ、私ハ委員會ノ效力ハナイト思

ヒマス、ソコデ大體ノ標準ヲ決メラレル、サ

ウデナク組合ト醫者トノ契約ニナリマスト、

個々幾百、幾千ト云フ契約ガ出來マスノデ、

私ハソコニ非常ナ不公平ガ出來ルト思フ、

熱心ナ組合長ノ所デハ、或ハ藥價ガ安カッタ

リ、或ハ隣デハ高カッタリシテ非常ナ不公平

ガ出來ルノデハナイカト思フ、幸ヒ斯ウ云

フ結構ナ委員會ガ出來テ居ルノデ、之ニ對シ

テ反對スルノハ反對スル者ガ惡イ、醫師會ガ反對スルナラバ醫師會ガ惡イ、大體此邊ト睨ンデ是レ位ナラバ、宜カラウト云フノニ、産業組合ガ無茶苦茶言フナラバ、ソレハ産業組合ガ惡イ、ソレデハ經濟ガ持テヌト云フナラバ國家ガ補助シナケレバナラヌカラ、内容ガ低下シテモ構ハヌ、安カッタ宜イト云フノデハナイ、私ハ茲デ誰ガ考ヘテモ無理カラヌト思フ者ヲ、豫メ此委員會ガ出來ル迄ニハ公平ニ任命サレテ置イテ、サウシテ組合自體ガヤル總テノ契約ノ内容其他ヲ、ヤハリ此處デ世話シテ纏メテヤルト云フヤウナ行キ方ニ出來ヌモノデアリマス、其點一寸御尋シテ置キマス

○清水政府委員 只今ノ御話ハ此委員會ノ法律上ノ立前トシマシテハ、御話ノ如クニハナツテ居ラス譯デアリマス、是ハ事件ガアリマシタ際ニ當事者ノ申請ガアツテ開會ヲスル、斯ウ云フコトニナル譯デアリマス、一般ノ場合ニ付テ申シマス、是ハ今御話ノ如ク非常ナ不公平ガ起ラスヤウニト云フコトハ、縣ノ當局トシマシテ、十分ナ監督モシマスシ、又此法律ガ施行ニナリマス、其爲ニ府縣ニ特ニサウ云フ方面ノ技師ヲ置クコトニモナリマス、不公平ナコトハナイト考ヘテ居リマス、併シ御話ノ如クス

ウ云フ委員ハ初メカラ任命ラシテ置キマスノデスカラ、ソコデ縣單位ノ縣醫師會トノ契約デモ出來マスルヤウナ場合デアリマシタナラバ、集ッテ相談ヲスルト云フヤウナ便宜ハ、勿論アル譯デアリマス

○田中(養)委員 ソレナラバ私ハ希望ヲ申シテ置キマスガ、大體此前ノ議會デモ論争サレタ點ハ、醫療ノ給付ノ問題デアリマスガ、ソレヲ何處ニ決メルカ、産業組合ガ今心配サレルノハ、醫師會ノ藥價規定ヲ押付ケラレハセヌカト云フ心配、是ハ無理ハナイ、ソレヲ誰ガ考ヘテモ公平ナト云フヤウニ——初メニサウ云フ小サイ個々ノ契約ハ止メテ、斯ウ云フ公平ナ委員ガ幸ヒ出來テ居ルノデアリマスカラ、ドウゾ紛糾ノ起ル迄ニ、寧ろ紛糾ヲ未然ニ防グ意味カラモ、先ツ委員會ニ諮問シ、委員會デ相互ノ意見ヲ聞クノデアリマスカラ、此位私ハ公平ナコトハナイト思フ、ドウ云フ案ガ出ルカ私ハ存ジマセヌガ、コダハラズニドウゾ初メカラ斯ウ云フモノデ和ヤカナ相談ガ出來タモノヲ、大體國ガ睨ンデ行クヤウニシテ戴ケバ、國民悉ク安心シテ、ドチラニモ無理ハナイノデアアル、斯ウ云フ氣持ヲ持タセテヤッテ戴キマセヌト、折角ダガ本案ノ精神ハ没却サレルノデアリマスカラ、幸ヒ其委員

會ニソレダケノ餘裕ガアルノナラバ洵ニ結構デスカラ、ドウゾ一ツ其手續ヲ取ッテヤルヤウニシテ戴キタイ、實ハ私ハ本案ニ付テ、今田中耕君ガ言ハレマシタヤウニ、殊ニ是ハ厚生省初メテノ大キナ案トシテ、私非常ニ失望シマシタコトハ、前ノ議會ニ於テ、社會情勢ハ一日モ速ニ斯ノ如キモノヲ實施シタイト云フ情勢デアアルニ拘ラズ、是ガ出ナクテ今度ノ議會マデ持越シニナッタ一番ノ大キナ理由ハ、廳テ厚生省ガ出來ルカラ、其處デ一ツ立派ニ案ヲ練直シテ來ルノダ、斯ウ云フ風ニ私ハ見テ居リマシタ、所デ内容ヲ見マス別ニ變ッタコトハ何モナイノデ失望シタノデアリマス、今ノ診療費ノ問題ヲ一ツ見マシテモ、政府ハ成ベク金ヲ餘計出サヌデ、組合費モ成ベク少クシテヤリタイ、サウシテ治療ヲ良クシタイ、斯ウ云フ風ナ無理ナ註文デアアル、若モソレヲヤラウト言ハレルナラバ、今日治療ノ一番高イ原因ハ全體何デアルカ、是ハ其處ノ所ヲ一ツ押ヘテ——今マデ社會通念トシテ醫者ハ藥九層倍デアアル、斯ウ云フコトヲ能ク言ハレマスガ、今日醫者ハ藥九層倍デハナイ、藥ハ九層倍モ百層倍モ致シテ居ルガ、其藥九層倍、百層倍ノ利益ハ今日ハモウ製藥會社ガ皆取ッテ居ルノデアリマス、其製藥

會社ガ總テノ利益ヲ取ッテ、之ヲ醫者ニ轉嫁シ、患者ニ轉嫁サレテ居ル、醫者ハ中間ニ居ルケレドモ、寧ろ是ハ大キナ搾取ヲサレテ居ル階級デアアル、サウシテ患者モ同ジヤウニ搾取サレテ居ル方ノ階級デアアルト、斯ウ見タイト思ヒマス、昔ハ製藥ト稱スル場所マデ醫者ガヤッテ居ッタノデアリマスカラ、成程九層倍ニモ何十倍ニモナッタガ、今日デハサウデハアリマセヌ、醫者ハ會社ヲヤッテ居リマセヌ、藥ハ製藥會社カラ持ッテ來ルノデアリマス、サウシテ皆ボラレテ居リマス、其一例ヲ申シマス、昨日中崎君ガ申サレマシタガ、私ハ不思議デナラス、今政府ノ衛生試驗所デ「燐酸」コディン」ヲ作ッテ居リマスガ、アノ燐古ハ今ハ物價ノ變動シテ居ル時デアリマスカラ、多少違フカモ知レマセヌガ、今マデ燐古「オンス」三圓デアアル、現在政府ノ試驗所デ原價三圓デ出來テ居ルモノヲ、藥屋ハ十一圓五十錢デ賣ッテ居リマス、約十二圓デス、其藥屋ガ今度醫者ニ卸スノニ十八圓デス、此間ニ六倍ト云フモノヲボラレテ居リマス、此位ニ馬鹿ダタ矛盾ハナイト思ヒマスガ、之ヲ政府自ラオヤリニナツテ居リマス、政府ノ國立衛生試驗所デ三圓デ出來ル、是ハ醫者ダケガ使フノデ工業藥品デハアリマセヌ、此醫者

ダケノ使フ燐古デアリマスガ、三圓デ出來ルモノヲ十一圓五十錢ニ賣ッテ儲ケテ、ソレガ又六圓儲ケラレテ十八圓デ醫者ノ手ニ渡ッテ居ルト云フ馬鹿ダク現狀ヲ見テ居リナガラ、ソレデ内容十分ナモノヲセイ、安クシテ良イ治療ヲセイ、安クテ治療ガ良イ、是ハ醫者モ望ム所デアルガ、ソレナラバ何故政府ハ三圓デ出來タモノヲ之ヲ醫者ノ手ニヤラヌカ、サウスレバ六倍ナリ七倍ナリト云フ搾取ダケハ、聽テ醫者ガ輕減サレ、患者ノ方モ輕減サレ、醫者モ助カリ、患者モ喜ブ、是レナクシテボラズシテ、治療ノ内容ヲ低下セズシテ、而モ安クセイト云フヤウナコトハ、木ニ椶ッテ魚ヲ求メルヤウナモノデアル、是ハホンノ一例デアルガ、少クトモ今度革新政策——革新ヲ目標トシタ此近衛内閣、而モ新シク出來タ此厚生省、サウシテ今日マデ此案ヲ持越シテ居ラレタト云フニ付テハ、斯ノ如キ現實ナ問題位ハ、政府ニ於テ何等カノ案ガアルモノト思ッテ樂ンデ待ッテ居ッタガ、何モ無い、私ハ此點ハ特ニ政府ニ考慮シテ戴イテ——是ハ私ハ實ハ厚生大臣ニモ御尋シタイト思ッタガ、御出席ナイノハ洵ニ遺憾ニ思ヒマスガ、一ツ何トカ此際思切ッタ案ヲ立テテ、此處ノ所ニ一ツ手ヲ入レルヤウナ御考ハナイカ、毎日

皆サン新聞ヲ御覽ニナッテモ分リマスガ、廣告ニ於テ一番大キナモノハ何カト云フト賣藥デアル、賣藥ノ廣告ハ二通りアリマスガ、新藥ト例ノ賣藥デス、假ニ普通ノ賣藥ヲ止メテ新藥ノ方ダケ見マシテモ、是ハ素人ニ示シテ居ルノデハナイ、多クハ醫者ニ對スルモノデアル、「オリザニン」ガドウトカ、醫者ノ使フ藥ノ厖大ナ新聞廣告費ハ何ボデアルカ、恐ラク數百萬圓ドコロカ數千萬圓ト云ッテ宜イカモ知レス、斯ノ如ク厖大ナル廣告費ハ、是ハドウカト云ヘバ、結局醫者ニ轉嫁サレ、ソレガ患者ニ轉嫁サレテ居ルノハ間違ナイ事實デアリマス、私ハ政府ハ少クトモ國民ノ健康ガ斯ノ如ク低下スル、而モ此案ノ内容ノ一ツニハ、健康増進ト云フヤウナ大キナ眼目ガアルナラバ、政府ハ宜シク此處デコンナモノヲこそ一大統制ヲ加ヘテ、效ク藥ト效カヌ藥ヲ、其アリ餘ル試驗設備ヲ以テ分ケル必要ガアル、アンナ效カヌモノヲ堂々新聞廣告ヲシテ民衆ノ眼ヲ迷ハス程罪惡ハナイ、是ハ民衆ダケデハナイ、醫者ガ迷ヒマス、私ハハッキリ申シマスガ、ドンナ開業醫デモ新藥ガ雨後ノ筈ノ如ク出テ來ル今日、一々アレガ效ク是ガ效クト分析シテ使フト云フコトハ絕對ニ出來マセヌ、是こそ政府ガ睨ンデ效クモノト效

カヌモノトハッキリ御分ケニナッテ、效カヌモノニハアンナ廣告ヲサセヌヤウニスル、斯ノ如キ統制ノヤカマシイ時ニ何デコンナ大切ナコトヲヤラヌカ、私ハ新シイ厚生省ノ一枚看板ノ此案ニ付テ、此位ノ準備ガアルモノト思ッテ居ッタデアリマス、此點ニ付テ今直グヤッテ戴キタイト云ッテ所デ無理ナコトデアリマスガ、此位ノ案ハ關係諸公ガ取急イデ此次マデニハ拵ヘテ戴キタイ、サウスレバ幾百萬、幾千萬圓ノ無駄ガ省ケマシテ、ソレダケ良イ治療ガ出來、惡イ治療ガ排除サレマス、此點ニ付テ特ニ御考慮ヲ願ヒタイ、是ハ獨リ醫藥ダケノ問題デハナイ、醫藥ニ要スル器具藥品等ハ、單純ナ營利ノ對象物デナシニ、政府ガ一ツウニ統制スル、而モソレハ今申シタヤウニ試驗所其他ノ設備ヲ使ッテ明日カラデモ出來ル、都合ニ依ッテソレヲ安ク配給スル、コマデ爲サズシテ安イト云フコトヲ望ムノハ無理デアル、ドウカ此點ダケハ徹底シテ考慮ヲ願ッテ置キタイ、是ガ本當ニ親切ナヤリ方ダ、是ハ現實ノ問題デアリマス、此點ハドウカ理窟抜キニヤッテ戴キタイト思ヒマス

タ根本目的ハ何カト云フト、ヤハリ國民ノ健康低下カラ來テ居ル、是ハ間違ナイ事實デアリマス、國民ノ健康ガ斯ノ如ク低下シタト云フノハ澤山ノ原因ガアリマス、私ハ一々之ヲ申上ゲルコトハ致シマセヌガ、其最モ大キナ原因ノ一ツハ何カト云ヘバ賣藥デス、今私ノ言フ新藥デナイ方ノ賣藥デスヨ、アノ無責任極マツタ誇大ノ廣告ハドウデスカ、而モ賣藥ノ一番大キナ廣告ヲシテ居ル内容ヲ見マスト、大概性病ト呼吸器病デス、或ル意味ニ於テ秘密ヲ守ラナケレバナラスト云フ此弱味ニ付ケ込ンデヤッテ居ル、今日呼吸器ニ於ケル結核ニ付テハ、日本ハ國ヲ學ガテ研究シテ居ル、否世界ノ學者ガ日々衆智ヲ集メテ研究シテ、今尙結核ガ直グ治ルト云フ藥ハアリマセヌ、ソレニモ拘ラズアノ新聞廣告ヲ御覽ニナルト、明日ニモ治ルト云フヤウナ廣告ヲ堂々トヤッテ居ル、政府ガ之ヲ默ッテ見テ居ル意味ガ分ラナイ、私ハ此點ニ付テ相當突ッ込ンデ研究シテ見タコトガアリマスガ、困ッタコトニ今ノ法律デハ賣藥違反行爲ガハッキリ分ッタ所デ、百圓カ百五十圓ノ罰金デ濟ムノデス、幾百萬圓ノ廣告費ヲ掛ケテ天下ヲ迷ハシテ居ル彼等ガ、百圓ノ罰金ナンゾ問題ニシテ居ラス、結局學ッテ所デ百圓カ百五十圓、

デス、斯ウ云フ法律ノ缺陷ガアルガ爲ニア
ノ無政府状態ヲ呈シテ居ル、實際今日開業
シタ人ニ聽キマス、少クトモ性病ト呼吸
器病デ一遍アノ門ヲ潜ラヌモノハアリマセ
ヌ、大抵ハヤッテ居リマス、是ハ無理モナ
イ、殊ニ性病デモ呼吸器病デモ成タケ内證
ニシタイ、而モ其病氣ガ比較的慢性ノ病氣デ
アルカラ一應ハアスコニ行キマス、效ケバ
宜イガ、ソレガ爲ニ治療ヲ始メル時機ガ遅
レル、斯ナ例ヲ舉ゲテ居ッテ切リノナイ
話デアリマス、コンナニ賣藥ガ無責任ナ勝
手ナコトヲシテ居ル所ハ世界中ニアリマセ
ヌ、日本ダケダラウト思ヒマスガ、是ハ徹
底シテ取締ッテ戴キタイ、殊ニ國民健康保險
ト云フヤウナ案ガ片方ニ出來、之ニ依ッテ成
ベク治療ヲ安ク普及サレルト云フヤウナ氣
持ニナッテ居ルノハ結構デスガ、一面ニ於テ
斯ウ云フモノヲ取締ニナラズシテ、國民ノ
健康ノ向上ヲ圖ラレルト云フコトハ、是ハ
非常ナ矛盾デアリマス、一ツノ法規ヲ改メ
レバ簡單ニ出來ルコトデ、之ニ大キナ責任
ヲ持タス、或ハ其内容ヲ公開サストカ何ト
カ一ツシツカリト取締ッテヤッテ戴キタイト
思ヒマス、唯茲ニ誤解ノナイヤウニシテ置
キタイノハ、賣藥業ニハ二通りアリマス、
古來ノ慣習ニ依ル富山ノ賣藥トカ何トカア

リマスガ、是等ハ或ル意味ニ於テ尊重シテ
ヤッテ戴キタイト云フノハ、是ハズット幾百
年間ノ歴史ヲ持ッテ居リマス、彼等ノ今日マ
デノ廣告其他ヲ見マスルト、決シテ民衆ヲ
迷ハシ胡魔化シテ、幾百万ノ廣告料ヲ片方
カラ搔集メテ行カウト云フヤウナ惡意ハナ
イ、此ズット古イ歴史ヲ持ッテ俗ニ謂フ今マ
デノ賣藥ハ、是ハ相當認メテヤッテ宜カラ
ウ、アノ賣藥ハ科學デハナイ、ズット昔カラ
日本ノ俗ニ謂フ漢法醫デアリマス、本草ニ
依ッテ此草ガ何ニ效クト云フコトハ科學デ
ヤナイ、本草ニ依ッテ幾百万ノ歴史ニ依ッ
テ出來タノガ昔カラ謂フ賣藥デアリマス、
斯ウ云フ立前カラ之ヲ排除シテハイケナ
イ、此處ノ所ハヤハリ當局ニ於テモ斯ウ云
フ氣持ヲ一ツ持ッテヤッテ戴キタイト思ヒマ
ス、是ハ非常ニ大事ナコトデアリマス、相
當地方的ニ歴史ヲ持チ、又信用モアルノデ
アリマス、之ヲ又同ジヤウナ調子デ排撃サ
レルヤウナコトガアッテハイカス、同ジヤウ
ニ取扱ハヌヤウニ希望ヲ述ベテ置キタイト
思ヒマス、ソレカラ是ハ餘分ナコトデアリ
マスガ、此間中ノ委員會ノ話ヲ聞イテ居リ
マス、何カ知ラヌガ醫藥分業デモシナケ
レバ徹底シナイヤウナ御話ガアリマシタ、
是ハ何レ又醫藥調査會其他ノ問題ニモナラ

ウト思ヒマスカラ、御參考ニ申シテ置キタ
イト思フ、私ハ今日ノ醫藥ガ分業ニナッテ居
ラス程結構ナコトハナイト思ッテ喜ンデ居
リマス、是ハ日本ノ醫道ノ觀念ノ問題デア
リマス、日本ノ醫道ハ何カト云フト、先ニ
言フタヤウニ是ハ科學デハナイ、本草カラ
來タ醫道デス、是ハ理窟デヤナイノデス、
偶、西洋流ノ醫者ガ維新當時チヨコノ入ッ
テ來テ、日本ノ醫者ガ藥ニ付テノ科學的ノ
知識ガナイト云フコトニ驚イテ問題ガ起ッ
テ、醫藥分業ガ起ッテ、日本ノ醫道ト云フモ
ノハソナモノデヤナイ、科學ノ知識ハナ
イガ本草カラズット來タ醫道デア、サウ云
フ立前カラ之ヲ分業サセルト云フコトハ、
是ハ生活其他色々ナ關係カラ來ル問題デ、
分離シテ論ズベキコトハ申ス迄モアリマセ
ヌガ、是ハ非常ニ大事ナ問題ト考ヘテ居ッ
テ戴キタイ、茲デ醫藥分業醫藥分業ト、醫者
ガ藥ヲ調合スルノハ間違デ藥劑師ガ調合シ
ナケレバナラヌト云フ妙ナ議論ヲ聽キマス
ガ、藥物學者ハ調劑ナンカスル必要ハナイ、
ソナコトハ目的デアリマセヌ、藥物ノ性
質其他ヲグット下マデ掘下ゲテ行ッテ、此藥ハ
斯ノ如キ性狀ダト云フヤウナコトヲ醫者ニ提
供シテ呉レ、バソレデ宜イ、ソレガ藥劑師ノ
役目ダ、ソレヲ三匁使フカ五匁使フカト云

フコトハ醫者ノ匙加減ト稱スルモノハ治療
行爲ノ中デ一番大切ナコトデ、此處ニ藥劑
師ガ入ルナント云フコトハ是ハ飛ンデモナ
イ間違ヒダト思フ、ソナ必要ハナイト思
フノデス、是ハ一ツ考ヘテ戴キタイ、治療
行爲ノ中ニ藥劑師ガ入ル、ソレハ間違ヒデ
ス、藥劑師ハ徹底シテ藥物ノ研究ヲスル、
藥物ノ性質ヲ徹底シテ研究シテ、サウシテ
之ヲ醫者ニヤッテ呉レサヘスレバソレデ濟
ムノデス、ソレヲ三分トカ五分トカ調合ス
ルナント云フ、ソナ馬鹿ナコトハナイ、
ソナコトハ阿呆デサヘナケレバ出來ル、
酒屋ノ番頭ガ酒ヲ量ルノニ、度量衡ノ頭ガ
ナイ者ニハ酒ハ量レヌト云フ考ヘト、ソレ
ハチットモ變リハナイ、私ハソナコトハ
チットモナイト思ヒマス、是ハ聽テハ問題ニ
ナルト思ヒマスガ、一ツ考慮ノ中ニ入レテ
居ッテ戴キタイト思ヒマス、私ハ重ネテ申シ
テ置キマスガ、賣藥ノ取締、新藥ニ對スル
徹底シテ取締ハ、政府ニ於テ是ハ少シ思切ッ
タ統制ヲ願ヒタイト思ヒマス
次ニ私ノ御尋シタイコトハ、本案ノ主要
目的デアリ、ヤハリ論議シ盡サレテ居リマ
スルガ、患者ガ一番自由ニ、最モ廣ク醫者
ヲ選擇スルコトノ自由ヲ與ヘテ置ク、若シ
束縛サレテソコニ窮屈ガアリマス、ヤハ

リ是本案ノ半分ノ目的ヲ達成サレヌノデ

〔委員長退席、北委員長代理著席〕

〔北委員長代理退席委員長著席〕

ガアルノデアリマス、此點ハ餘程一ツ當局

アリマス、患者ノ氣持ト云フモノハ諸君等ノ考ヘ方トハスツカリ違フノデアリマス、妙ナモノデ、博士ニ診テ貰ウカラ宜カリサウナモノダガ、ナニサウデヤナイ、ヤハリ隣リノ敷醫者ニ一週診テ貰ヒタイノデス、其患者ノ氣持ト云フモノハ是ハ理窟デハ行カヌノデアリマス、病ンデ居ルト云フコトハ最早常識デハナイノデアリマス、常識ヲ逸シテ居ルノデアリマスカラ、此點モ私ハ一ツ患者ノ氣持ニナツテ考ヘテヤツテ戴キタイト思フ、隨テ此醫者トノ契約ハ最モ廣ク自由ニ、チットモソコニ無理ノナイヤウニ考ヘテ戴キタイ、私ハ是ハ理想カラ言フナラバ日本中トシテモ宜イト思フ、少クトモ日本中ノ開業醫、治療行爲ヲシテ居ル醫者ニハ、自由ニ誰ニデモ診テ貰ヘル、是ガ理想デス、其理想ト云フコトハ是ハ無理デセウガ、少クトモ私ハ府縣ヲ單位ニシテ宜イト思フ、最小限度府縣ヲ單位ニシテ、其府縣内ニ於ケル治療行爲ヲヤツテ居ル者ハ全部、隨テ醫師會ダケデヤナイ、市町村立ノ病院モ、私立ノ病院モ、産業組合ノ病院モ、其中ノ赤字ノモノモ黒字ノモノモ一視平等ニ、全縣下ニ於ケル治療行爲ヲヤツテ居ル醫療機關

悉ク之ヲ或ル意味ニ於テハ義務ヲ負ハセテモ宜イト私ハ思フ、苟モ斯ノ如キ大キナ制度ヲ立テルノニハ、治療行爲ヲヤツテ居ル者ハ悉ク是ハ診ナケレバナラスト云フ義務ヲ負ハサレテモ宜イト私ハ思フ、是ハ當然ナコトデハナイカト思ヒマス、此組合トノ契約ニ付テハ餘程是ハ政府ニ於テ考慮ヲサレ、最小限度府縣ト云フコトニシテ貰ヒタイ、此間中ノ政府ノ答辯ヲ聞イテ居リマスルト、成ベク廣クヤリタイト云フヤウナ氣持デアルコトモ聞イテ私ハ喜ンデ居ルノデアリマス、私ハ是ハ希望デアリマスガ、今直グニ御決メニナルコトモ出來マスマイカラ、ソレヲ御言明ニナルト云フ譯ニモ行キマスマイガ、私ハ最小限度府縣單位ニシナケレバナラスト思ヒマス、ソコデ問題ハサウ云フ府縣單位ニスレバ、府縣醫師會ガ何カ藥價デモ決メテ押付ケルト云フ所ニ心配ガアルノデス、ソコヲ例ノ委員會デモ先ツ拵ヘテ、其處デ最モ中庸ナ案ヲ立テ、ヤリサヘスレバ、ドチラニモ無理ハナク、而シテ完全ナ治療ガ出來ル、患者ガ自由ニ醫者ヲ選擇シ得ルノデアリマスカラ、此點ハ特ニ組合ノ設立當初ニ私ハ政府デ餘程考慮ヲシテヤツテ戴キタイト思ヒマス

今一ツ成ベク廣ク、最小限度府縣位ニ此契約ハシテ貰ヒタイト云フコトハ、若シ今ノ此案ノ儘デ行キマス、患者ノ祕密ガ漏洩サレル憂ガ多分ニアリマス、患者ノ祕密ニ付テハ、是ハ法律デ御承知ノ通り止メラレテ居ルノデアリマス、若シ醫者ガ患者ノ祕密ヲ漏洩スル場合ニハ、六箇月以下ノ懲役云々ト云フ可ナリ強イ法律デ是ハ嚴禁サレテ居リマス、若シ組合ガ勝手ニ此醫者、或ハ小サイ團體ト契約サレルト云フコトニナリマス、是ハドウシテモ勢ヒ此内容ガ皆暴露シマス、假ニ町村デ言ヒマス、此組合ハ何レ町村單位デ出來マセウ、ソコニハ理事長以下理事ガ五人ナリ七人ナリハ當然出來マス、サウスルト毎月醫者ノ請求書ニ依ツテ是ハ調査シナケレバナラスト、一應ノ審査サレナケレバナラスト思ヒマスガ、サウナリマス、今日ノ一般ノ知識カラ見マス、毎月々々請求書ガ出テ來ル、ドウ云フ注射ヲヤツテ居ルトカ、ドンナ藥ヲ使ツテ居ルト云フヤウナ具合ニ、其病氣ガ分ルノデアリマス、サウスルト、彼處ノ家ハドンナ病氣ヲヤツテ居ルトカ云フヤウナコトガ分ッテ、丁度理事長ニ全部報告シテ居ルヤウナモノデ、此祕密其事ガモウ直グ暴露サレル事實

ニ於テモ將來考慮サレマセヌト、今一般民衆ハ——假ニアナタガ病氣デモシ、アナタノ家族ガ病氣ニデモナツテ醫者ニ掛ル時ニ、アノ醫者ガ良イカ惡イカト云フ心配ガ一番ニアリマス、旨ク治療シテ呉レルカ呉レナイカト云フ心配ハシマスガ、アノ醫者ニ掛ツタラ自分ノ病氣ガ世間ニ發シヤセヌカト云フ心配ハ今ハ絶對ニナイ、國民モ今ハソレガ當リ前ノヤウニ思ツテ居ル程嚴守サレテ居リマス、醫者ハ一生ヲ通ジテノ自分ノ職業デアリマスカラ、之ヲ嚴守シテ居ル、ソレダカラ是ガ世間ニハ漏洩セヌ、若シ今度茲ニ組合ノ理事ト云フモノガ村々ニ五人モ七人モ出來テ、其人ガ三年カ五年デ交替サレマスガ、サウ云フコトニナリマス、其人ノ病氣ノ祕密ト云フモノハ少クトモ小サイ其村、其地方ニハマルデ公開シテ居ルノト同ジコトニナル、是ガ全國的ニコンナコトニナツタラ容易ナラザル重大ナ問題デ、非常ナ悲劇ヤ色々ナ問題ガ起ツテ來ルト思フ、殊ニモウ一ツ深ク入りマス、近頃ハ衛生思想ガ相當發達シテ來タガ、假ニ何處カノ娘ヲ嫁ニ貰ヒタイ、其人ハ何處ソコノ醫者ニ掛ツテ居タト云フヤウナコトニナリマス、早速其醫者ニ手ヲ廻シテ何カ變ツタ病

氣ガアルノデヤナイカト云フコトヲ非常ニ注意シ、現在モソレヲヤッテ居リマス、ソレガ若シ村ノ理事ナリ、機關デ全部發レルト云フコトニナリマス、結核ガ結核ダト報告サレタラ、ソレハ已ムヲ得ナイガ、結核ノ初期デアッテ、幸ヒ癒タト言ウテモ、一遍結核ノ初期デ病氣ニ罹ッタト云フヤウナコトニナリマス、是ハ其人ノ一生ニ係ハルヤウナ問題ガ起ッテ來ルト思ヒマス、是非ハ非常ニ大切ナコトデアリマスカラ、此秘密ノ漏洩ニ付テハ餘程私ハ考慮シテヤッテ戴カストイカスト思フ、所デ困タコトニハ此組合ガ出來マス、モウ此秘密ハ守レマセヌ、是ハ絕對ニ守レマセヌ、其事自體ガ發ケル、五人ナリ七人ナリノ理事者ガ見ルダレデモ秘密ガ發レテシマフノデアルカラ、逆モ秘密ヲ保ツコトガ出來ナイ、ダカラ、隨テ此秘密ヲ世間ニ知ラサヌヤウニ方法ヲ講ズルヨリ外ハナイ、獨逸ハ最近法律ヲ變ヘタ、全國民ニ秘密ヲ守レ、秘密ヲ守ラナカタラ罰スルト云フコトニ法律ヲ變ヘタト云フコトデアリマス、ソコマデ行ケバ宜イノデアリマスガ、少クトモ現行ノ儘デ此秘密ノ漏洩ヲ守ラウトスルト、範圍ヲ廣クスルヨリ外ナイト思ヒマス、少クトモ府縣ナラ府縣單位ノ醫師會ノ治療行爲ヲ行フ全部ノ者ト之ヲ契

約サレテ、府縣アタリデソレノ查定、其他ヲサレルト致シマス、ドノ村、ドノ字ノ何兵衛ガドンナ病氣ニ罹ッテ居ッタト云フヤウナコトハ先ヅ分ラヌ、丁度健康保險ガ今ノ府縣單位デ其查定ヲヤッテ居リマスカラ、是ガ暴露サレヌヤウナモノデ、是ガ小サクナッタラ必ズ問題ガ起ルノデアリマス、政府ガ昨年健康保險ノ「サンブル」ノヤウニ言ッテ居ッタノ順正會ヘモ私ハ行ッテ調べテ見マシタガ、花柳病ハ殆ド行ッテ居ラナイ、若シ花柳病ノ患者ガ組合デ診テ貰ヒマス、直グアイツハ梅毒ヲヤッテ居ルト云フコトガ分リマスカコラ、多クハ東京其他ヘ行ッテシマッテ、組合デ診テ貰フト云フ事實ガナイ、殊ニ呼吸器ナシカノ時ニハ、彼處ノ家ハ肺病ノ系統ダナドト言ハレルト、是ハ色々ナ方面ニ影響ガアル、折角組合ハ出來タガ、肝腎ノ病氣ヲシタ時ニハ他處ノ醫者ニ掛ラナイト、モウ村中ニ知レテ困ルト云フヤウナコトデ、少シ青少年ノ將來ヲ考ヘル人デアリマス、組合ノ經費、金位ニ拘ラズ、他處ヘ行ッテ診テ貰フト云フコトニ必ズナルト思ヒマス、此點ハ私ハ唯單ニ縣醫師會、府醫師會ト團體契約ヲセヨト云フ意味デハナイノダカラ、ソコノ所ハ履違ヒナイヤウニシテ戴キタイト思ヒマス、少クトモ府縣單位ニ

シテ、其府縣下ニ於ケル醫療行爲ノ義務ヲ負ハシタラドウカト思ヒマス、切符制度ニデモシテ、其切符ヲ持ッテ來タ者ハ當然診テヤルト云フ義務ヲ負ハシテモ宜イト思フ、此點モ今アナタガ御決メニナルノデハナイノデスカラ、此處デアナタノ言質ヲ希望スルノデハアリマセヌ、是ハ餘程一ツ考慮シテヤッテ戴キマセヌ、此間中ノ質問應答ヲ聽キマシテモ、ドナタカラモ、患者ノ秘密ガ漏洩シタ場合ノコトノ議論ヲ聞カヌノ遺憾ニ思ヒマスガ、是ハ氣付カヌノデハナイカト思ヒマス、又氣付カヌノガ當リ前デアリマシテ、醫者ニ病氣ヲ診テ貰ッテ、アノ醫者カラ秘密ガバレルト云フヤウナコトハ考ヘテ居ラヌノデスカラ、是ハ無理カラヌコトト思ヒマス、之ヲ防止スル爲ニハ成ルベク廣ク醫者ト協定スルト云フ以外ハ差當リナイノデアリマスカラ、此點特ニ御注意ヲ願ッテ置キタイト思ヒマス、之ニ關聯シテ此間野方君ノ質問デ診療簿其他ヲ調査云々ト云フ項目ガ、今度ノ健康保險法ニ書イテアルノデスガ、是ハ野方君ノ言葉ガ足ラナンダノダト思ヒマスガ、診療簿ノ調査ハ當然スベキモノト思ヒマス、今言フヤウニ法律デ規定サレテ居ルノデアリマスカラ、隨テ此診療簿ヲ見ルト云フコトハ勝手

ニ出來ヌ、法律ノ命ズル點以外ニハ出來ナイト斯ウ解釋シテ宜シイト思ヒマス、若シ間違ヒデアリマシタラ、一ツ當局者ノ説明ヲ願ヒタイト思ヒマス、今一ツ、此處デ御尋シテ置キタイノハ、診療簿ヲ審査スルナント云フコトハ、衛生官吏デナイト是ハ無論出來ナイコトデアリマスガ、衛生官吏ト云フモノノ定義ニ付テハ、是ハ醫者ノ官吏デナイト出來ヌト斯ウ私ハ解釋シテ居リマスガ、ソレデ宜イモノデスカ、若シ宜イナラバ、官吏ト云フモノガ醫者デアリ役人ダト云フコトニナリマス、今私ノ申上ゲマシタ此診療簿ヲ徒ニ調査スルト云フヤウナコトモ、防止サレルデアラウ、此點ヲ御尋シテ置キタイト思ヒマス

○清水政府委員 只今ノ御答ヲ致シマスガ、實ハ吾々考ヘテ居リマスル所ハ、今田中サシノ御話ト一寸違フノデアリマス、ソレハ國民健康保險組合ガ出來マス、自然保險組合ノヤウナ所ヘ行ッテ檢査トデモ申シマスカ、内容ヲ見セテ貰フト云フヤウナコトガ起ル譯ニナルグラウト思ヒマス、ソレニ付キマシテハ大體吾々ノ考ヘテ居リマスノハ、組合ト醫師トガ契約ヲ致シマス、其契約ノ條項トシマシテ、サウ云フ見ルコトモアルト云フ條項ガ入ルコトガ普通ニナル

ドラウト思ヒマス、只今ノ健康保險法ニモ
サウ云フコトガアリマスガ、其關係上組合
ノ理事者トシテハ、醫師ノ所へ行ッテ、時ニ
診療簿デモ見マスルト、斯ウ云フ風ニ解釋
ヲ致シテ居ル、ソレハ實ハ醫療ノ内容ノ問
題、或ハ醫療ノ正否ノ問題等ヲ組合ガ知ル
必要ガアリマス、ソレハ診療簿ヲ見ラレマ
セストソレガ分リマセヌ、保險醫ノ醫療ノ
監督方法ガアリマセヌノデ、事業ノ執行上
見ナケレバナラヌコトニナル、ソコデ時ニ
見ナケレバナラヌコトニナルノデアリマス
ガ、其爲ニハ一方醫師法ノ規定ニモ、サウ
云フ人達ガソレニ依ッテ業務上祕密ヲ知ッ
場合ニ漏洩ラスレバ、是ハ罰則ガ附イテ居
リマス、其關係上、勿論無理ナコトモナイ
ト思ヒマスシ、ソレカラ尙ホサウ云フコト
ヲシマスニ付キマシテハ、ヨク／＼必要ナ
場合ニ致シタラ宜カラウト、其邊ハ御心配
ノナイヤウニ、監督上十分其邊ノ取締ナリ、
指導ナリヲシマシテ、組合當事者ガ無茶ナ
コトヲシナイヤウニ監督ヲ致シテ行キタイ
ト考ヘテ居リマス

○田中委員 法律デアルカラ已ムヲ得マセ
ヌガ、此點ハ一ツ特ニ考慮サレテ置キマセ
スト、組合員ガ診テ貰ウタガ爲ニ、自分ノ
家ノ病氣ガ世間ヘ暴露サレル、其理事者ノ

五人ナリ七人ナリニ直グ漏レルト云フコト
ニナレバ、是ハ之ニ掛ル者ハナイト思ヒマ
ス、私ハ此法律案ガ出來タ以上ハ、安心シ
テ掛レルト云フコトデナケレバ、治療費ガ
僅カバカリ安クハナツタガ、今マデ漏レナ
カッタ祕密マデ暴露スルト云フコトニナル
ト、治療費ガ僅カバカリ安クナツタト云フコ
トト、祕密ガ暴露スルト云フコトトラ比ベ
タラ問題ニナリマセヌ、私ハ餘程此點ハ考
ヘテヤッテ戴カナケレバナラヌト思フノデ
アリマス、實際村々ノ患者ガ組合ニ入ッテ居
ルガ爲ニ、家々ノ病氣ノ祕密ガ暴露スルヤ
ウナ組織ニナルト云フコトデアリマス、
是ハ出來ヤシマセヌ、私ナラ入りマセヌ、
僅カバカリ安クハナツタガ、自分ノ病氣ガ世
間ヘ暴露サレルト云フヤウナ危険ナモノニ
入ル奴ハ一人モアリハシマセヌ、此點ハ私
ハ理窟ヲ申スノデアリマセヌガ、斯ウ云
フ風ナ祕密ガ漏洩シナイヤウナ、完全無缺
ナモノヲ作ッテ戴キタイ、斯ウ云フ祕密暴露
ト云フコトダケハ、餘程嚴重ニヤッテ行キマ
セスト、是ハ色々ナ問題ガ此處カラ出テ來
マス、ドウカ此點ハ諄イヤウデアリマスガ
御考慮ヲ煩ハシタイト思ヒマス

○中崎委員 一寸關聯シテ——只今清水サ
ンノ御答辯ニ付テ、私ハ一寸諒解シ兼ねル

ノデアリマスケレドモ、醫師ノ診療簿ノ検査
トカ鑑査トカ云フモノハ、衛生官吏デアツカ
何カ、名稱ハ忘レマシタガ、先程田中君ノ
言フヤウニ、衛生技術官カ何カデナイト検査
ガ出來ナイ、斯ウ云フ風ニ醫師法ニ規定サ
レテ居ル、所ガ只今ノ御説明ニ依ルト、組
合ノ理事者若クハ理事長ガ必要ガアレバ、ヤ
ハリ見ラレルト云フヤウニ御考ニナッテ居
ル、サウスルト醫師法ニ規定サレテ居ル精
神ト今後ノ此組合ヲ監督スル政府ノ方針ガ
變ッテ來ハシナイデセウカ、ソコニ何カ一ツ
ノ衝突ガアルト思フノデスガ、如何デスカ
○清水政府委員 只今ノ中崎サンノ御話御
尤デス、ソレハ健康保險ニ於キマシテハ、
健康保險トシテ醫療ノ施行上保險醫ト云フ
モノヲ使ッテ居リマスガ、其保險醫ニナリマ
スニ付キマシテ、保險醫ニナル約款ト申シ
マスカ、其保險醫ハ色々ノ書類帳簿等ヲ見
ラレテモ宜シイト、斯ウ云フ約定デ保險醫
ニナッテ居ル譯デス、其事ハ契約書デ日本醫
師會ト契約致シテ居リマス、ソレカラ又健
康保險法ノ施行規則ニモ、保險醫ニナル前
提要件トシテ、書類、帳簿等ヲ検査セラレ
ルト云フ規定ノ下ニ保險醫ニ指定ヲサレテ
居ル、斯ウ云フ形デアリマシテ、特殊ノ健
康保險ト云フ關係ニ於テハ、サウ云フ醫療

ノ施行上必要ガアレバ、書類帳簿等モ検査
スル、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、一般ト
詰リ特殊ノ關係ニナッテ居リマス、但シ其際
ニ於キマシテモ、醫師法ニ依リマス祕密漏
洩ニ對スル罰ト云フモノハアルモノト、斯
ウ云フ風ニ解釋シテ居リマス

○中崎委員 私ハ其點ニ付テモマダ諒解ガ
シ兼ねル、一體只今ノ規約カ或ハ約款ト云
フヤウナモノデ、組合ト醫師會トノ間ニ契
約ガ行ハレル、其場合ニ只今ノヤウナコト
ガ要求ガアツタ場合ニ、當然醫師ハ醫師法ノ
定ムル所ニ依ッテ診療上若クハソレニ關聯
シタ書類ノ検査等ハ、拒否スルコトガ出來
ルト思フノデスガ、ドウデスカ、拒否シテ
差支ナイシ、又其祕密ヲ守ル上ニ於テ拒否
スベキモノデハナイカト思フノデスガ、法
ノ根本ノ解釋ハソレガ本當デヤナイデセウ
カ

○清水政府委員 只今ノ御話ノ點ハ健康保
險ノ契約關係ト致シマシテハ、勿論假ニ其
法ガナカッタシテモ拒否ハ出來ルト思ヒ
マス、唯拒否ハ出來マス代リニ、是ハ契約
ノ違反ト云フヤウナ形デゴザイマスカラ、
將來保險醫ノ指定ヲ取消ストカ、保險醫デ
ナクナルト云フ前提ノ下ニサウ云フコトハ
出來ルノデス

○中崎委員 マア大體分リマシタ

○田中(養)委員 今一ツ御尋シマスガ、是ハ尋ネルト云フテモ希望バカリニナリマスガ、此組合ハ俗ニ言フ救護ヲ要スル「カード」階級ハ入ラス、ソレカラ富豪階級ハ入ラスト斯ウ云フコトニナッテ居リマスガ、ナゼ之ヲ全部入レラレナイノデアリマスカ、成程組合員ガ其町村ノ三分ノ二以上ニナリマシタ場合ニハ、或意味ニ於テ強制的ニ金持連中モ入レル、斯ウ云フコトニナッテ居リマスガ、俗ニ言フ「カード」階級ノ救護ヲ要スルヤウナ階級ノ人間ハ、其三分ノ二以上ニナッテモ入ラスノデスカ、ドウ云フコトニナッテ居リマスカ

○進藤政府委員 御答致シマス、「カード」階級ト云フヤウナモノハ恐ラク國家トシテ他ニ救済シナケレバナラス、其方デ診療ノ途ガ付キ得ルト云フコトニナルノデアリマスカラ、之ヲ入レナイデモ宜カラウ、斯ウ云フコトニナリマス

○田中(養)委員 此「カード」階級ノ連中ヲ入レナイ、他ニ診療ノ方法、救助ノ方法ガアルカラト斯ウ言ハレマスガ、折角今度國民全般ニ斯フ云フ結構ナ趣旨ノ大キナ法律ノ出來ル時ニ、此時コソ私ハ「カード」階級ノ人モ共ニ之ニ入レテヤラナケレバナラ

ス、組合ノ方ノ困ルノハ其掛金ノ問題ダケデアル、政府ガ掛金ダケ出シテヤッテ呉レレバ何デモナイ、救護ノ方デ政府ハ相當金ヲ使ッテ居リマスカラ、此時コソソレヲ廢メテ一本ニシテ、政府ガ少クトモ此掛金位ノ始末ヲシテヤッテ貰ッテ、茲ニ初メテ私ハ治療モ受ケラレヌヤウナ階級ガ、病氣シタ時ニ自尊心ヲ傷ケラレズニ、平等ナル治療ヲ受ケラレルノハ是ガ爲デアル、私ハ本案ノ此大目的ヲ達スル爲ニ斯ウ云フ階級モ此機會ニ入レテ貰ヒタイ、ソレト同時ニ富豪階級モ當然此處ヘ入レテ貰ヒタイ、富豪モ貧乏モ共ニ此組合ノ中ニ入ッテ、兎角病シタ時ダケハ貧乏モ金持モ相互扶助ノ氣持デ助ケ合フト云フ、此立前ニナッテ貰ハナケレバナラナイ、日本ガ世界ニ誇ル家族制度ト稱スルノガ是ダ、病シタ時ハ貧乏人モ金持モナイ、一視平等ナ國家ノ溫イ保護ノ下ニ治療ヲ受ケル、私ハ斯ウ云フ立前カラ言ッテモ、是非共ニハ「カード」階級モ富豪モナイ、少クトモ其地方地方デハ入レルト、是非私ハ斯ウアッテ貰ヒタイト思ヒマス、ケレドモ此立前カラ直グ法律ヲ變ヘテ貰フ譯ニモ行キマスマイガ、此氣持ハ是非當局者ガ持ッテ居ッテ戴キマセスト、若シモ此制度ノ儘ニ行キマスト、遺憾ナガラ此法律ハ駄目デス、ナ

ゼカト言ヘバ成程之ニ依ッテ治療ヲ安クスルヤウニト云フ一大眼目ガアリマスガ、組合ヲ組織スル時ハ安イ方ガ宜シイガ、愈々本人ガ病氣ニナリ家族ガ病氣ニナッタ時ニハ、高ウテモ宜シイ、此位矛盾シタコトハナイト思フノデス、組合ヲ拵ヘル時ニハ安イ方ガ宜シイ、サウシテ自分ヤ家族ガ病氣シタ時ニハ高ウテモ宜イカラ十分ナ手當ラシテ貰ヒタイト云フノハ、肝腎ナ所ニ行ッテ此組合ヲ作ッテ目的ニ達ッテ來ルノデアリマス、私ハ本案ガ此儘デ行クナラバ、愈々病氣シタ時ニ金持階級ハ組合ニ入ラズシテ、別ニ治療ノ方法ガアルナラバ、ドソナ無理ラシテモ十分ナ治療ヲ受ケタイト云フ氣持ガ起ルノハ當然デアル、私ハ此組合ヲ將來圓滿ナル發達ヲサセ、國民ニ安心ラシテ之ニ頼ラセルヤウニスルニハ、貧乏人モ金持モ全國民ガ少クトモ治療ハ是デサセルノデナケレバイケナイ、私等ハ治療ニ階級ノアルベキ筈ハナイト思フ、ソレ以上ノ贅澤ハ別デアリマス、假ニ一等室ニ入リタイ、二等室、三等室サウ云フ贅澤ナ治療ハ別箇ニ考ヘテ宜シイガ、少クトモ治療行為ニ對シテハ甲乙不公平ガアルドロデヤナイ、金持モ貧乏人モ平等デアル、此氣持ヲ國民ニ植付ケマセスト、今申シマシタヤウニ病シタ時ノ

氣持ト云フモノハ、高イ安イヲ論ジテ居ルノデナイ、高クテモ宜イカラ十分ナ手當ラシタイ、又ヤラセタイト云フ家族ノ希望ハ、組合ヲ作ル時ノ安カッタ宜イト云フ氣持トスツカリ違フ、私ハ此氣持カラ言ヒマス、ドウシテモ貧乏人モ金持モ一視平等ニ此中ニ入レル、ミンナガ安心シテ此治療ニ掛カレルヤウニ、貧乏人ハ自尊心ヲ傷ツケナイヤウニ、一般民衆ニハサウ云フ特殊ノ治療機關ガアルガ、是ハ貧乏人モ金持モ平等ダ、斯ウ云フ氣持ヲ植付ケルノニハ、ドウシテモ其區域々々單位ノモノヲ全部包含スル、斯ウ云フ立前ニナレバ強制ニナルノデス、私ハ諸外國ノ例ガ皆強制ノ傾キニナッタノハ無理カラスト思フノデス、強制ニシナケレバ駄目デス、コンナモノガアルノニ肝心ノ病氣ノ時ニハ之ヲ利用セスト云フ形ガ必ズ起ッテ來ル、是ハ希望トシテ申上ゲテ置キマス

茲デ一ツ當局ニ御尋シテ置キタイノハ、差當リ組合ニ入ッタ人ハ總テノ治療其他ガ平等デアリマス、今日ノ醫學ハ御承知ノ通りノ進歩ガアル、ソレニ伴ウテヤハリ治療其他ニ甲乙色々アリマスカラ、ソレデ組合ノ決メタ一本ノ治療費デナシニ、茲ニ一種ノ差額徴收ヲ一ツ御認メニナッテ置ク

意思ガアルカナイカ、之ヲ御尋シタイト思ヒマス

○進藤政府委員 只今ノ差額徴收ノ場合デアリマスガ、大體ト致シマシテハ、マアサウ云フヤウナ治療ニ差別的ナ觀念ノ起ラヌヤウニスル爲ニ、サウ云フコトハナイヤウニシタイト思ヒマス、唯入院トカ、ハッキリシタ場合、特ニ自分ハ特等ニ入リタイト云フヤウナ場合ニ、其普通ノ並等トノ差額ヲ自分ガ出スト云フヤウナ場合ハハッキリシテ居リマスシ、認メテ差支ナイデハナイカト云フコトデアリマス、隨ヒマシテ今ノ御尋ネニ對シマシテハ、場合ニ依ッテハ差額徴收モヤル、斯ウ云フコトデアリマス

ソレカラ第一ノ點ハ是ハ御質問デハナイヤウナ御話デアリマシタケレドモ、「カード」階級ノ問題、是ハ斯ウ云フヤウナモノデ、貧困ノ爲メ法令ニ依リ救護ヲ受クル者ト云フノハ、強制法ノ場合ニ除外シテモ宜イト云フノデアリマシテ、極メテ少イ稀ナ場合ノ極貧者デアッテ、之ヲ除キマシタノハヤハリ此保險ノ制度ハ自力デヤッテ行ク——無論國庫ノ補助モアリマスガ、兎ニ角平生カラ自分デ保險料ヲ掛ケテ自分デ救済スルト云フ立前デアリマスカラ、貧困デ一文無シト云フコトデ保險料モ掛ケラヌ者ノ如キハ、別

ノ法令ニ依ッテ所謂治療デ無代デ治療ヲ受ケルト云フヤウナ規定ガアッテ、サウ云フ者ハ他ノ法令ニ依ッテ治療ガ受ケラレルノデアリマスカラ、ソレハ除イテモ宜イデハナイカ、斯ウ云フ趣旨デアリマス、是モ此國民健康保險法ノ規定ニ對スル政府ノ趣旨ト致シマシテハ、全村加入デ斯ウ云フ種類ノ者モヤハリ出來ル限リソレニ入レテ、サウシテ是ガ保險料ヲ出セナイ場合ハ組合デ其極貧者ニ對シテハ保險料ヲ免除或ハ割引ヲスルト云フヤウナコトデヤハリ入レテ行クト云フ方ガ望マシイノデアリマシテ、政府トシテハ成ベクサウ云フ方法デ入レルヤウニ指導スル積リデアリマス

○田中(義)委員 極貧者モ成ベク入レル方針ダト云フコトデスガ、洵ニ結構デス、殊ニ今仰セノヤウニ是ハ數ガ少イノデスカラ、態、サウ云フ差別待遇ヲセズニ此中ニ入レテヤッテ戴イテモ大シクコトデハナイノデアリマスカラ、是ハ考慮シテ戴キタイ、ソレカラ今一ツ差額徴收ノコトデスガ、是ハ實際問題ニナルト非常ニ大切ナコトデアリマス、此間健康保險醫ガ、アチラコチラデ不正ガアッタト云フコトヲ私聞イテ居リマス、其中ニハ或ハ附掛ケシタ人間ガアル、私ハ是ハ許スベカラザルモノデ、是

ハ徹底的ニ處罰シテ戴キタイガ、其違反行爲ノ中ニ、差額徴收シタガ爲ニ違反行爲トシテヤラレテ居リマス、是ハ成程健康保險法ニハ差額徴收ヲスルコトハ相成ラヌト云フ規定ガアルノデアリマスカラ、是ハヤッタカライケナイト言ヘバ、ソレハ一言モナイノデスケレドモ、實際治療シテ居リマス、コチラニ良イ藥ガアルカラ使ウテヤリタイガ、其差額徴收ヲスレバ罪ニナル、ソレガ爲ニ良イ藥ガアルノニミスノ使ハナイ、是ハ現實ノ問題デアアル、茲ニ差額徴收ハ相成ラヌト云フ窮屈ナ法律ガアリマス爲ニ、折角今日ノ科學ノ進歩、尊イ醫藥ガアッテモソレガ使ヘヌト云フヤウナ馬鹿ナ窮屈ナコトニ今ナッテ居ルノデアリマス、此點ハ一ツノ實際問題ニ打突カッテ見マシテ、若シ此差額徴收ヲ絶對ニ認メヌト云フヤウナコトニナリマス、此處ニ入ッタガ爲ニ良イ藥ヲ使ウテ貰ヘヌト云フコトニナルノデアリマスカラ、此組合ニ入りマス際ニ、少シ醫學ノ知識ノアル者ハ入りマセヌ、ソレデモ醫者ハ仁術デアアルカラ良イ藥ガアルナラ損ヲシテデモ使ヘト云フコトヲ強ヒル譯ニハ行カヌノデアリマス、現在若シ健康保險ガ假ニ注射料一本二十錢カ十五錢カ決メテ居リマセウケレドモ、今御承知ノ帝大デ拵ヘテ居

ル「ビタ・カンフル」、是ハ而モ世界的ニ優秀ナル心臟藥デ、一本五十錢カ三十錢ノ原價ヲチヤント決メテ醫者ノ手許ニ來テ居ル、一方治療ハ十錢カ二十錢ニ決メテ居ルノデ其差額ヲ徴收スレバ今ノ法律ニ抵觸スルト云フヤウナコトニナリマスノデ、折角、此藥ガアルノニ絶對ニ是ハ使ヘマセヌ、ソシテ此不幸ハ悉ク患者ニ直グ轉嫁サレル、而モ其轉嫁サレル不幸ハ——其藥ヲ使ウテ吳レタガ爲ニ、或ハ使ウテ吳レナイガ爲ニト云フコトハ未來永劫分リマセヌデ、是ハ生命ノ危險ニマデ行クノデアリマス、コンナ時ハ安心ヲシテ、而モサウ云フ時ニハ人間一代ノ中ニ何遍モナイコトデアリマスカラ、徹底的ニ其良イ藥デ以テ治療ガ出來ル方法ヲ講ジテ置キマセヌトイカスト思ヒマス、此點ニ付テハ何レ細則其他ガ取極メラレルコトト思ヒマスガ、當局者ハ一ツ特ニ考慮シテ取扱ッテ戴キタイト斯ウ思ヒマス、私ノ質問ハ是デ終リマス

○中崎委員 一寸關聯シタコトデアリマスガ、今ノ差額徴收ノコトデ、是ハ町ヤ村デアリマス、此差額徴收ト云フヤウナ問題デ大變ナコトハナイノデスガ、東京市アタリノコトヲ御考下サッテ戴クト、是ハ餘程實際問題トシテ相當議論サレルノデハナイカト

思フノデアリマス、例ヘバ東京市ノ醫師會ナリ何ナリニ協定スルト云フヤウナコトヲ想定シテ見ルト、若シ其場合ニ大學アタリノ大家デアルトカ云フヤウナ人ニ一ツ診テ貰ヒタイト云フヤウナ問題ガ起ツ場合ニ、ヤハリ之ヲ一般ノ約款カ或ハ規定ノヤウナコトデ其診察料トカ、或ハサウ云フモノニ付テ差額徴收ガ出來ナイト云フコトニナルト、是ハ非常ニ患者ハ困ル場合ガ起ルデハナイカト思フ、當局トシテハサウ云フ六大都市デアルトカ、或ハ大學ト云フヤウナモノガアル場合ナドニ於テ何トカ御考慮ニナツテ居ルカ

○清水政府委員 御答致シマス、只今ノ御話ハ御尤デアリマス、吾々ト致シマシテモ其邊ハ考ヘテ居ルノデゴザイマスガ、都市ニ各種ノ階級ノ醫師ガアルヤウナ場合ハ、現金デ組合ガ支給スル方法ヲ採ルノモ一ツノ方法カト考ヘマス、ソレカラ又其處ノ土地ニ依リマシテ、サウ云フ階級ニ付テ然ルベキ義務負擔方法ガ十分醫師トノ間ニ諒解ガ付イテ決メラレテ行クト云フナラ、ソレモ一ツノ方法ダト考ヘテ居リマス

○添田委員長 ソレデハ木原君

○木原委員 連日ニ互ル同僚ノ洵ニ適切ナ御質疑ヲ拜聽致シマシテ、私ノ御尋シテ見

タイコトモ悉ク盡キテ居ルノデ、満足ノ意ヲ表シテ置キマスガ、唯政府ノ御答辯ヲ聽キマス、如何ニモ其内容ノ貧弱サ、又中ニハ幾多ノ缺陷モアルヤウニ見受ケラレルコトラ遺憾トスルノデアリマス、政府當局ニ於カセラレテハ、本院ノ質疑ニ十二分ニ鑑ミラレマシテ、折角厚生省ガ店開キニ御出シニナツタ此社會政策、時局ニ最モ關心ヲ持ツベキ重大政策ノ使命ヲ完ウスルヤウニ十二分ノ御注意ヲ拂ハレンコトラ切ニ希望致シマシテ私ノ質問ハ是デ打切ルコトニ致シマス

○添田委員長 本日ハ是デ散會致シマス、明日ハ午前十時ヨリ開會致シマス

午後四時二十分散會

昭和十三年二月二日印刷

昭和十三年二月三日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局